

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 15 年(2003 年)

愛媛県感染症情報センター
(愛媛県立衛生環境研究所)

は じ め に

平成 15 年愛媛県感染症発生動向調査事業をご報告申し上げます。

平素、当事業へのご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、ご一読の上、ご助言、ご教示賜わりますようお願い申し上げます。

さて、感染症発生動向調査は、感染症の予防施策を推進するための感染症法の最も基本となる事項です。対象疾患および感染症分類の見直し等、昨年改正された現行感染症法においても、SARS や高病原性鳥インフルエンザ等の出現を背景として、ますますその重要性が認識されています。

今後とも増加することが予想される新興再興感染症のアウトブレイクやバイオテロの発生等の健康危機への対応準備としても、国際的に減少が期待されている麻疹等の予防可能疾病への対応としても、まず、平時から正確で感度の高いサーベイランスの確立、施行へと前進を願っています。

当事業へのご理解が広くゆき渡り一層有効に機能できますよう、関係各位からの関連情報のご提供等、当センターとの日常的相互連絡網の充実を渴望しています。ご気楽にご一報ください。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成 16 年 8 月

愛媛県立衛生環境研究所

所長 井上博雄

資 料 目 次

2004年感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -	1
1 全数把握対象 一～五類感染症	1
(1) 一類感染症	1
(2) 二類感染症	1
(3) 三類感染症	1
(4) 四類感染症	3
(5) 五類感染症	4
表 - 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	7
全数把握対象疾患発生状況(月別)	8
全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	9
全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	10
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 発生動向の概況	11
(2) インフルエンザ定点対象疾患	13
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	14
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	27
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	29
(6) STD定点対象疾患(月報)	32
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	36
表 - 週報対象疾患 週別患者報告数	38
週報対象疾患 週別定点当たり患者報告数	40
週報対象疾患 年齢区分別患者報告数	42
月報対象疾患 月別患者報告数	43
月報対象疾患 月別定点当たり患者報告数	44
月報対象疾患 年齢区分別患者報告数	45
2004年結核発生動向調査結果(速報値)	46
1 概況	46
2 新規登録患者の状況	46
3 年末現在結核登録者の状況	48
表 - 新登録患者数(速報値)	49
年末現在登録者数(速報値)	50

感染症発生動向調査 病原体検出状況	51
1 細菌	51
(1) 二類感染症	51
(2) 三類感染症	51
(3) 五類感染症	52
2 ウイルス	53
表 - 病原体検査定点別検査数	53
定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況	54
細胞培養による月別ウイルス検出状況	55
臨床診断名別ウイルス検出状況	56
感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況	57
インフルエンザウイルス検出数	58
疾患別ウイルス検出状況	58
流行のみられた感染症からの週別ウイルス検出	59
感染症流行予測調査	60
1 インフルエンザ感染源調査結果	60
2 日本脳炎感染源調査	61
3 ポリオ感染源調査	61
4 インフルエンザ集団発生事例検査結果	61
5 インフルエンザHI抗体保有調査	62
6 ポリオウイルス中和抗体保有調査	64

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 13 年 1 月施行）に基づき、実施している。

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（平成 15 年 11 月 5 日）に伴い、対象疾患および感染症類型が見直され、それまでの一類から四類感染症 72 疾患を、一類から五類感染症 86 疾患とした。このうち一類から四類感染症と五類感染症 14 疾患は、全医療機関を対象とする全数把握感染症で、その他の五類感染症は指定届出機関（定点）が週単位あるいは月単位で報告する定点把握感染症である。

1 一類感染症(7 疾患)

エボラ出血熱，クリミア・コンゴ出血熱，重症急性呼吸器症候群（病原体が S A R S コロナウイルスであるものに限る），痘そう，ペスト，マールブルグ病，ラッサ熱

2 二類感染症(6 疾患)

コレラ，細菌性赤痢，腸チフス，パラチフス，ジフテリア，急性灰白髄炎

3 三類感染症(1 疾患)

腸管出血性大腸菌感染症

4 四類感染症(30 疾患)

E 型肝炎，ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む），A 型肝炎，エキノコックス症，黄熱，オウム病，回歸熱，Q 熱，狂犬病，高病原性鳥インフルエンザ，コクシジオイデス症，サル痘，腎症候性出血熱，炭疽，つつが虫病，デング熱，ニパウイルス感染症，日本紅斑熱，日本脳炎，ハンタウイルス肺症候群，B ウイルス病，ブルセラ症，発しんチフス，ボツリヌス症，マラリア，野兔病，ライム病，リッサウイルス感染症，レジオネラ症，レプトスピラ症

5 五類感染症(42 疾患)

(1) 全数把握の対象(14 疾患)

アメーバ赤痢，ウイルス性肝炎(E 型及び A 型肝炎を除く)，急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)，クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病，劇症型溶血性レンサ球菌感染症，後天性免疫不全症候群，ジアルジア症，髄膜炎菌性髄膜炎，先天性風しん症候群，梅毒，破傷風，バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症，バンコマイシン耐性腸球菌感染症

(2) 定点把握の対象(28 疾患)

インフルエンザ定点の対象(1 疾患)

インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)

小児科定点の対象(13 疾患)

R S ウイルス感染症，咽頭結膜熱，A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎，感染性胃腸炎，水痘，手足口病，伝染性紅斑，突発性発しん，百日咳，風しん，ヘルパンギーナ，麻しん(成人麻しんを除く)，流行性耳下腺炎

眼科定点の対象(2 疾患)

急性出血性結膜炎，流行性角結膜炎

STD 定点の対象(4 疾患)

性器クラミジア感染症，性器ヘルペスウイルス感染症，尖圭コンジローマ，淋菌感染症

基幹定点の対象(8 疾患)

クラミジア肺炎(オウム病を除く)，細菌性髄膜炎(真菌性を含む)，無菌性髄膜炎，マイコプラズマ肺炎，成人麻しん，ペニシリン耐性肺炎球菌感染症，メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症，薬剤耐性緑膿菌感染症

なお、結核予防法の規定による届出等に基づく結核患者の情報についても同事業で扱っている。

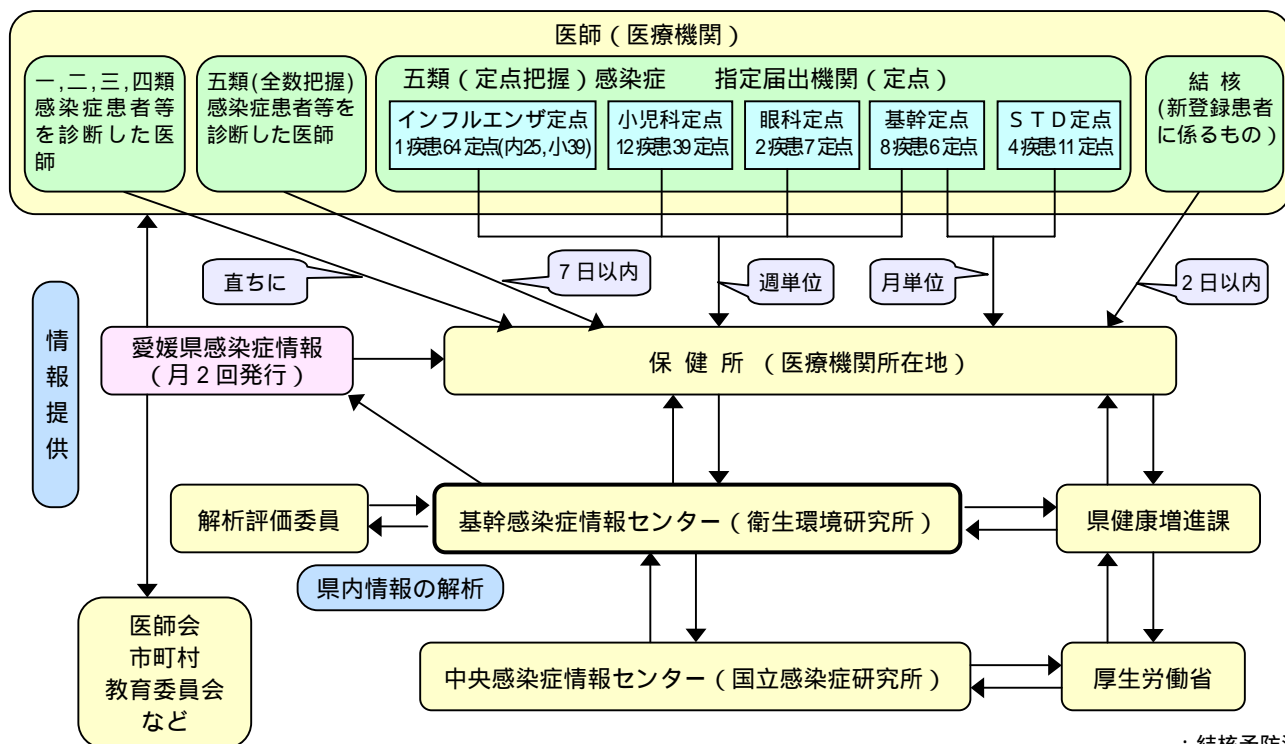
定点にはインフルエンザ定点（内科と小児科）、小児科定点、眼科定点、STD 定点（皮膚科、泌尿器科、婦人科）、基幹定点（内科と小児科を持つ 300 床以上の病院）の 5 種類あり、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、これらの定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

保健所 \ 定点種別	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	病原体
伊予三島	5	3		1	1	2
新居浜	7	4	1	1	1	2
西条中央	5	3		1		1
今治中央	8	5	1	1	1	3
松山市	16	10	3	4		4
松山中央	8	5	1	1	1	3
大洲	3	2				1
八幡浜中央	5	3		1	1	2
宇和島中央	7	4	1	1	1	2
合 計	64	39	7	11	6	20

小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は、保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター（衛生環境研究所）へ集約され、中央感染症情報センターへ報告するとともに、関係機関へ週報単位で還元している。また月 2 回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。



：結核予防法

図 愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

指定届出機関一覧(平成15年)

(平成15年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
松山市	インフルエンザ	稲田内科消化器科医院	松山市		
		おおの内科消化器科医院	松山市		
		冲永内科医院	松山市		
		重松内科胃腸科医院	松山市		
		久野内科	松山市		
		永山内科	松山市		
	小児科	石丸小児科医院	松山市		
		上田小児科医院	松山市		15年3月まで
		いとう小児科	松山市		15年4月から
		加賀田小児科	松山市		
		平井こどもクリニック	松山市		
		河野小児科医院	松山市		
		児玉小児科医院	松山市		
		徳丸小児科医院	松山市		
		新野小児科	松山市		
		まつうら小児科	松山市		
		山形小児科	松山市		15年11月まで
		くす小児科	松山市		15年12月から
	眼科	高岡眼科小児科医院	松山市		
		吉田眼科	松山市		
		一色眼科	松山市		
	STD	松山市赤十字病院(泌尿器科)	松山市		
		銚石医院	松山市		
		松山市民病院(産婦人科)	松山市		
		重川産婦人科医院	松山市		
伊予三島	インフルエンザ	矢部内科	伊予三島市		
		川関高橋医院	川之江市		
	小児科	川上こどもクリニック	川之江市		
		大坪小児科	伊予三島市		
		鈴木医院	宇摩郡		
	STD	大西泌尿器科クリニック	伊予三島市		
	基幹定点	県立伊予三島病院	伊予三島市		
新居浜	インフルエンザ	発知医院	新居浜市		
		浜本内科	新居浜市		
		石川内科	新居浜市		
	小児科	山本小児科クリニック	新居浜市		
		マナベ小児科	新居浜市		
		しおだこどもクリニック	新居浜市		
		松浦小児科医院	新居浜市		
	眼科	鈴木眼科	新居浜市		
	STD	なめだ皮膚科医院	新居浜市		
	基幹定点	住友別子病院	新居浜市		
西条中央	インフルエンザ	医療法人土岐医院	西条市		
		福田医院	周桑郡		
	小児科	高橋こどもクリニック	西条市		
		医療法人ながい小児科	西条市		
		井上医院	東予市		
	STD	公立周桑企業団公立周桑病院	東予市		

(平成15年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
今治中央	インフルエンザ	瀬戸内海病院	今治市		
		消化器科久保病院	今治市		
		重見内科医院	今治市		
	小児科	みぶ小児科	今治市		
		まつい小児科	今治市		
		今岡小児内科	今治市		
		医療法人起生会 武田医院	今治市		
		喜多嶋診療所	越智郡		
	眼科	高木眼科病院	今治市		
	STD	今井皮膚泌尿器科医院	今治市		
	基幹定点	県立今治病院	今治市		
松山中央	インフルエンザ	医療法人かざはやクリニック	北条市		
		きむら内科クリニック	伊予市		
		みかわクリニック	上浮穴郡		
	小児科	檜垣小児科内科医院	北条市		
		久万町立病院	上浮穴郡		
		宇山小児科	伊予市		
		小泉小児科	伊予郡		
		いのうえ小児科	温泉郡		
	眼科	いずみだ眼科	温泉郡		
	STD	村上ひ尿器科皮ふ科	北条市		
	基幹定点	愛媛大学医学部附属病院	温泉郡		
大洲	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市		
	小児科	亀井小児科	大洲市		
		ごうお小児科医院	大洲市		
八幡浜中央	インフルエンザ	山本医院	八幡浜市		15年6月まで
		三瓶病院	西宇和郡		15年7月から
		町立野村病院	西宇和郡		
	小児科	守口小児科医院	八幡浜市		
		芳我小児科	八幡浜市		
		山下小児科	西宇和郡		
	STD	しまだ医院	八幡浜市		
	基幹定点	市立八幡浜総合病院	八幡浜市		
宇和島中央	インフルエンザ	田中循環器科内科医院	宇和島市		
		町立吉田総合病院	北宇和郡		
		粉川内科	南宇和郡		
	小児科	市立宇和島病院	宇和島市		
		石川医院	宇和島市		
		桑折小児科	宇和島市		
		県立南宇和病院	南宇和郡		
	眼科	阿部眼科	宇和島市		
	STD	秋山皮膚泌尿器科医院	宇和島市		
	基幹定点	市立宇和島病院	宇和島市		

2003 年（平成 15 年）感染症発生動向調査結果
- 患者情報 -

2003 年（平成 15 年）感染症発生動向調査事業 報告週対応表

1月							
週	月	火	水	木	金	土	日
1			1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10	11	12
3	13	14	15	16	17	18	19
4	20	21	22	23	24	25	26
5	27	28	29	30	31		

7月							
週	月	火	水	木	金	土	日
27		1	2	3	4	5	6
28	7	8	9	10	11	12	13
29	14	15	16	17	18	19	20
30	21	22	23	24	25	26	27
31	28	29	30	31			

2月							
週	月	火	水	木	金	土	日
5						1	2
6	3	4	5	6	7	8	9
7	10	11	12	13	14	15	16
8	17	18	19	20	21	22	23
9	24	25	26	27	28		

8月							
週	月	火	水	木	金	土	日
31					1	2	3
32	4	5	6	7	8	9	10
33	11	12	13	14	15	16	17
34	18	19	20	21	22	23	24
35	25	26	27	28	29	30	31

3月							
週	月	火	水	木	金	土	日
9						1	2
10	3	4	5	6	7	8	9
11	10	11	12	13	14	15	16
12	17	18	19	20	21	22	23
13	24	25	26	27	28	29	30
14	31						

9月							
週	月	火	水	木	金	土	日
36	1	2	3	4	5	6	7
37	8	9	10	11	12	13	14
38	15	16	17	18	19	20	21
39	22	23	24	25	26	27	28
40	29	30					

4月							
週	月	火	水	木	金	土	日
14		1	2	3	4	5	6
15	7	8	9	10	11	12	13
16	14	15	16	17	18	19	20
17	21	22	23	24	25	26	27
18	28	29	30				

10月							
週	月	火	水	木	金	土	日
40			1	2	3	4	5
41	6	7	8	9	10	11	12
42	13	14	15	16	17	18	19
43	20	21	22	23	24	25	26
44	27	28	29	30	31		

5月							
週	月	火	水	木	金	土	日
18				1	2	3	4
19	5	6	7	8	9	10	11
20	12	13	14	15	16	17	18
21	19	20	21	22	23	24	25
22	26	27	28	29	30	31	

11月							
週	月	火	水	木	金	土	日
44						1	2
45	3	4	5	6	7	8	9
46	10	11	12	13	14	15	16
47	17	18	19	20	21	22	23
48	24	25	26	27	28	29	30

6月							
週	月	火	水	木	金	土	日
22							1
23	2	3	4	5	6	7	8
24	9	10	11	12	13	14	15
25	16	17	18	19	20	21	22
26	23	24	25	26	27	28	29
27	30						

12月							
週	月	火	水	木	金	土	日
49	1	2	3	4	5	6	7
50	8	9	10	11	12	13	14
51	15	16	17	18	19	20	21
52	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

「愛媛県感染症情報」発行日

2003 年（平成 15 年）感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が平成 15 年 11 月 5 日に改正され、対象疾患および感染症類型が見直された。本報告書では、基本的に改正後の分類を用いて集計を行うこととし、県内の届出数については 11 月 5 日以前に届出された分も含めて、法改正後の分類で集計を行った。

1 全数把握対象 一～五類感染症

(1) 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

(2) 二類感染症

細菌性赤痢

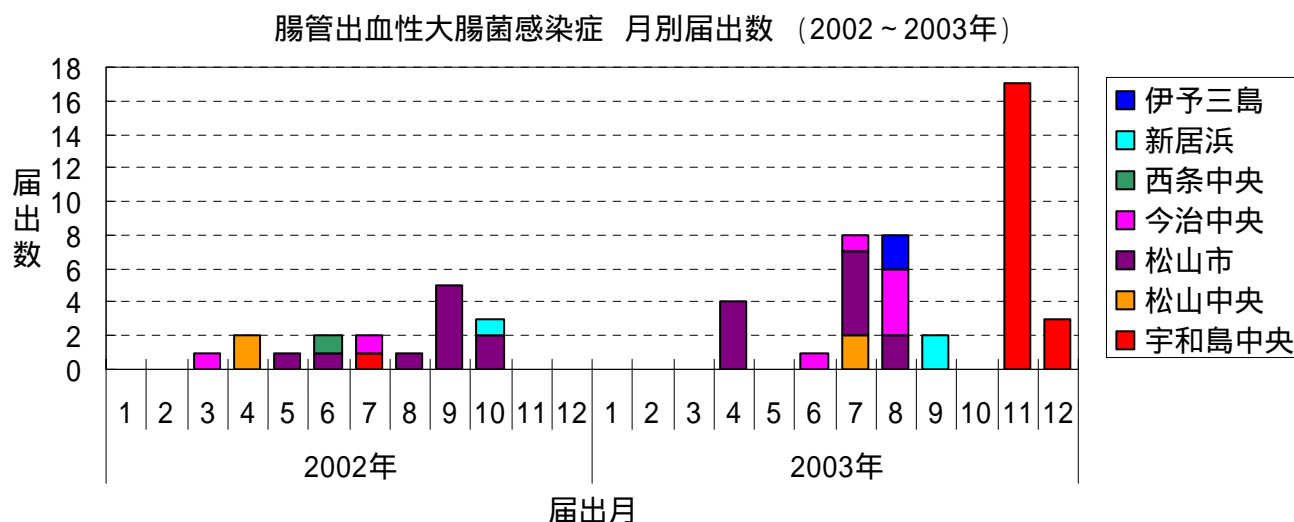
細菌性赤痢は 3 人の届出があった。患者の年齢は 30 歳代、40 歳代、50 歳代各 1 人ずつであり、いずれも男性であった。推定感染地は、海外 2 人（タイ、インドネシア）、日本国内 1 人であった。分離された菌型は 3 人ともソンネ型であった。

(3) 三類感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は 14 事例 43 人の届出があり、14 事例中 9 事例は 7～8 月の夏季に届出があった。本感染症は、通常夏場に患者数が増加する傾向があるが、2003 年は、宇和島中央保健所管内で保育園での集団感染事例（事例番号 14）があったため、11 月末から 12 月にかけて届出数が増加した。性別は男性 21 人、女性 22 人で、年齢別では 10 歳未満 24 人、10 歳代 7 人、20 歳代 2 人、30 歳代 4 人、40 歳代 4 人、60 歳代 1 人、80 歳代 1 人であり、10 歳未満が 56%を占めた。血清型は O 157 が 41 人、O 26 が 2 人であった。

事例番号	届出月日	発生地 (患者所在地)	血清型	患者・感染者数
1	4 月 4 日	松山市	O 157	1
2	4 月 5 日～	松山市	O 157	3
3	6 月 28 日～	越智郡	O 26	2
4	7 月 4 日～	温泉郡	O 157	2
5	7 月 15 日	松山市	O 157	1
6	7 月 17 日	松山市	O 157	1
7	7 月 23 日～	松山市	O 157	2
8	7 月 30 日	松山市	O 157	1
9	8 月 5 日	松山市	O 157	1
10	8 月 8 日	松山市	O 157	1
11	8 月 18 日～	伊予三島市	O 157	2
12	8 月 21 日～	今治市	O 157	4
13	9 月 26 日～	新居浜市	O 157	2
14	11 月 20 日～	宇和島市	O 157	20
合 計				43



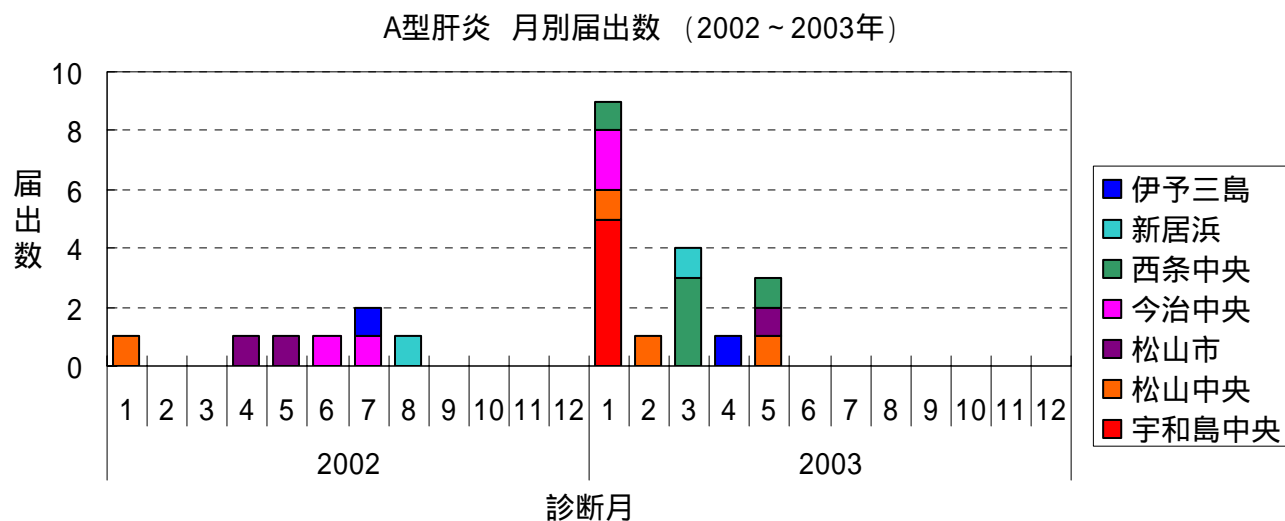
(4) 四類感染症

E 型肝炎

E 型肝炎はインドでの感染が推定される 30 歳代男性 1 人の届出があった。E 型肝炎は 1999 年の報告開始以降、県内では初めての届出であった。

A 型肝炎

A 型肝炎の届出は、1999 年の報告開始以降 3 人 (1999 年)、12 人 (2000 年)、2 人 (2001 年)、7 人 (2002 年) と推移していたが、2003 年は 18 人と最も多い届出があった。月別の届出数は 1 月から 5 月の初夏までに 17 人であり、7 月に届出があった 1 人も診断日は 5 月であった。保健所別では伊予三島 1 人、新居浜 1 人、西条中央 5 人、今治中央 2 人、松山中央 3 人、松山市 1 人、宇和島中央 5 人であり、宇和島中央保健所管内の 5 人についてはいずれも診断日が 1 月下旬に集中していた。推定される感染地域は日本国内が 17 人、不明 1 人であり、推定飲食物の記載があった国内感染例 2 例はいずれもカキ等の貝類によるものと推定されていた。患者の性別は男性 11 人、女性 7 人、年齢は、10 歳代 3 人、20 歳代 3 人、30 歳代 2 人、40 歳代 3 人、50 歳代 2 人、60 歳代 3 人、70 歳以上 2 人であった。



日本紅斑熱

2003 年 9 月に 2 人の届出があり、県内で感染が確認された初めての事例であった。松山市および宇和島中央保健所からの届出で、それぞれ 60 歳代女性、50 歳代女性であった。近隣の高知、徳島両県では多数の患者が発生しており、今回県内での感染が確認されたことから、今後医療機関や一般住民への情報提供が必要と考えられた。

マラリア

四日熱と熱帯熱マラリアの混合感染が 1 人、三日熱マラリアが 1 人の合計 2 人の届出があった。両事例とも 40 歳代男性であり、推定感染地域はともにミャンマーであった。

レジオネラ症

40 歳代男性 1 人の届出があった。日本国内での感染が推定されたが、感染経路は不明であった。

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は 3 人の届出があった。年齢は 50 歳代 2 人、60 歳代 1 人であり、性別はすべて男性であった。推定される感染地域は、日本国内が 2 人、不明 1 人であり、いずれも推定感染経路は不明であった。

ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）

2003 年 11 月 5 日の感染症法の一部改正により、従来「急性ウイルス性肝炎」として報告されていたもののうち、「E 型肝炎」及び「A 型肝炎」は四類感染症として分けられ、それ以外のウイルス性肝炎が当該分類として報告されることとなった。県内の届出数については、11 月 5 日以前に届出された分も含めて、法改正後の分類で集計することとした。

ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）として 6 人の届出があり、B 型 3 人、C 型 2 人、不明 1 人であった。B 型肝炎は 20 歳代男性 2 人、20 歳代女性 1 人であり、推定される感染経路は異性間性的接触 2 人、不明 1 人であった。C 型肝炎は 60 歳代女性 1 人、80 歳代女性 1 人であり、推定される感染経路は不明であった。なお、4 月に届出のあったウイルス型不明の 30 歳代男性 1 人については、同時期に伊予三島保健所から届出のあった A 型肝炎患者の同居者であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病

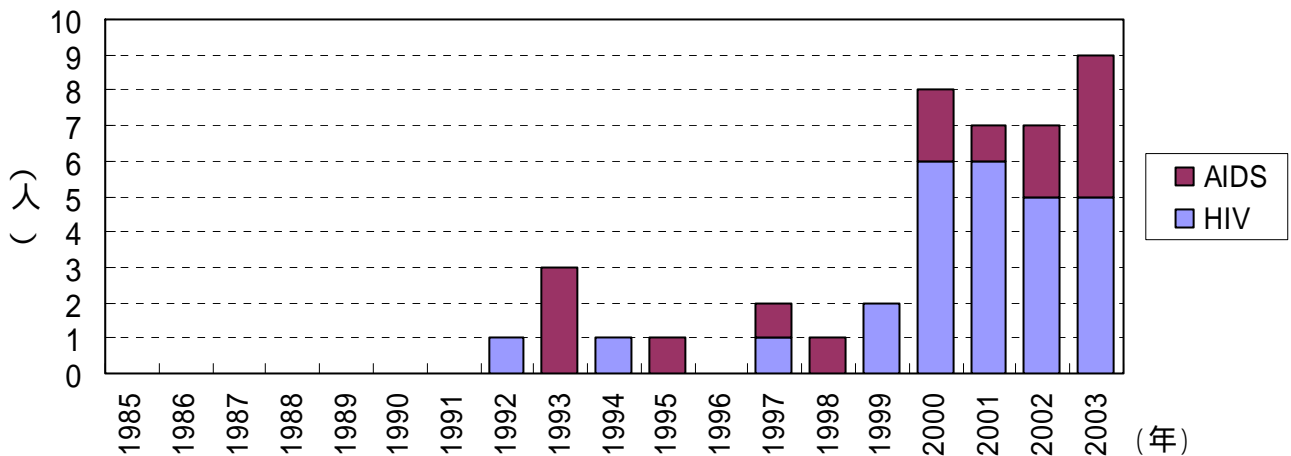
クロイツフェルト・ヤコブ病は 2 人の届出があった。70 歳代男性 1 人、80 歳代女性 1 人であり、いずれも孤発性であった。

後天性免疫不全症候群

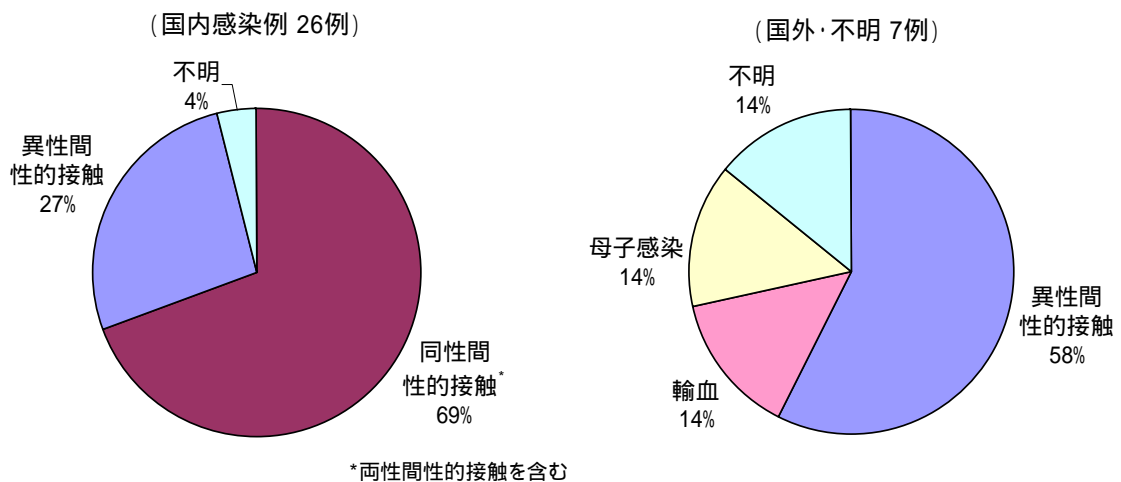
後天性免疫不全症候群は9人の届出があり、そのうち無症候性キャリア（HIV感染者）5人、AIDS 4人であった。年代別の届出数（うちAIDS数）は20歳代3（1）人、30歳代2（1）人、40歳代2（1）人、50歳代1（1）人、60歳代1人であり、性別はすべて男性であった。推定感染地域は日本国内8人、インドネシア1人であり、感染経路が推定された8人はすべて性的接触によるもので、同性間5人、異性間2人、異性・同性間1人であった。

県内のHIV感染者及びAIDS患者数の年次推移をみると、1992年にHIV感染者が届出されて以降1999年までは毎年1～3人の届出数で推移していたが、2000年以降は年間届出数7～9人との多い状態が続いている。1999年4月1日以降感染症法に基づいて届出された33例の感染経路別内訳は、国内感染例26例のうち18例（69%）が男性の同性間性的接触であり、全国的な傾向と同様、県内でも男性の同性間性的接触による感染がHIV感染者及びAIDS患者の増加要因と考えられる。

愛媛県におけるHIV感染者及びAIDS患者の年次推移



HIV感染者及びAIDS患者の感染経路別内訳（1999年4月1日以降届出者）



ジアルジア症

ジアルジア症は 1 人の届出があった。2000 年以降毎年 1 人の報告が出ている。患者は 1 歳の女児であり、日本国内での感染が推定されている。

梅毒

4 人の届出があり、早期顕症梅毒（期）が 1 人、無症候梅毒が 3 人であった。性別及び年齢は、50 歳代男性 2 人、50 歳代女性 1 人、80 歳代男性 1 人であった。推定される感染地域・感染経路は、日本国内での異性間性的接触が 2 人、不明が 2 人であった。

破傷風

70 歳代男性 1 人、80 歳代女性 1 人の合計 2 人の届出があり、いずれも臨床決定による報告であった。両事例とも日本国内での感染、及び、外傷による感染経路が推定されていた。

表 2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)

感染症類型	年 疾病名	愛媛県					全国				
		2003	2002	2001	2000	1999	2003	2002	2001	2000	1999
一類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)*		-	-	-	-		-	-	-	-
	痘そう*		-	-	-	-		-	-	-	-
	ペスト										
	マールブルグ病										
二類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎									1	
	コレラ						24	51	50	58	39
	細菌性赤痢	3	6	7	50	2	459	699	844	843	620
	ジフテリア									1	2
	腸チフス			2			60	63	65	86	72
三類	パラチフス						38	35	22	20	30
	腸管出血性大腸菌感染症	43	17	53	28	32	2,635	3,183	4,435	3,642	3,117
四類	E型肝炎	1					2	-	-	-	-
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)			-	-	-			-	-	-
	A型肝炎	18	7	2	12	3	12	-	-	-	-
	エキノコックス症						17	10	15	22	7
	黄熱										
	オウム病						44	54	35	18	23
	回帰熱										
	Q熱					5	9	47	42	24	12
	狂犬病										
	高病原性鳥インフルエンザ*		-	-	-	-		-	-	-	-
	コクシジオイデス症						1	3	2	1	
	サル痘*		-	-	-	-		-	-	-	-
	腎症候性出血熱										
	炭疽										
	つつが虫病				1		380	338	491	791	556
	デング熱						31	52	50	18	9
	ニパウイルス感染症*		-	-	-	-		-	-	-	-
	日本紅斑熱	2					51	36	40	38	39
	日本脳炎			1			1	8	5	7	5
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	ブルセラ症							1			
	発疹チフス										
	ボツリヌス症										1
	マラリア	2	3				77	83	109	154	112
	野兔病*		-	-	-	-		-	-	-	-
	ライム病						5	15	15	12	14
	リッサウイルス感染症*		-	-	-	-		-	-	-	-
	レジオネラ症	1	1				144	167	86	154	56
	レプトスピラ症*		-	-	-	-	1	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	3		3	4	1	505	465	429	378	276
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	6	2	3	15	18	636	948	929	991	1,519
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎を除く)*		-	-	-	-	11	-	-	-	-
	クリプトスポリジウム症						8	109	11	3	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2		3		1	115	147	133	108	92
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		3			1	52	92	47	47	22
	後天性免疫不全症候群	9	7	7	8	2	949	916	947	794	588
	ジアルジア症	1	1	1	1		100	113	137	98	42
	髄膜炎菌性髄膜炎						17	9	8	15	10
	先天性風しん症候群						1	1	1	1	
	梅毒	4	7	6	11	13	493	575	585	759	751
	破傷風	2	4	5	1	1	69	106	80	91	66
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症*		-	-	-	-		-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						55	44	40	36	23
	計	97	58	93	131	79	7,002	8,370	9,653	9,211	8,107

注1: 1999年の報告数については4月から12月までの数値である。

注2: (*)の疾患については2003年11月5日からの数値である。

注3: 全国の2003年の報告数については概数である。なお、E型肝炎及びA型肝炎については11月5日からの数値である。

注4: 全国のウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)の報告数については、2003年11月5日以前はE型肝炎及びA型肝炎を含む。

表 2-1-2 2003年全数把握対象疾患発生状況(月別)

平成15年1月1日～平成15年12月31日

感染症類型	疾病名	月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一類	エボラ出血熱														
	クリミア・コンゴ出血熱														
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)*														
	痘そう*														
	ペスト														
	マールブルグ病														
	ラッサ熱														
二類	急性灰白髄炎														
	コレラ														
	細菌性赤痢	3	2			1									
	ジフテリア														
	腸チフス														
	パラチフス														
三類	腸管出血性大腸菌感染症	43				4			1	8	8	2		17	3
四類	E型肝炎	1												1	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)														
	A型肝炎	18	7	3	3	2	2			1					
	エキノコックス症														
	黄熱														
	オウム病														
	回帰熱														
	Q熱														
	狂犬病														
	高病原性鳥インフルエンザ*														
	コクシジオイデス症														
	サル痘*														
	腎症候性出血熱														
	炭疽														
	つつが虫病														
	デング熱														
	ニバウイルス感染症*														
	日本紅斑熱	2										2			
	日本脳炎														
	ハンタウイルス肺症候群														
	Bウイルス病														
	ブルセラ症														
	発疹チフス														
	ポツリヌス症														
	マラリア	2		1										1	
	野兎病*														
	ライム病														
	リッサウイルス感染症*														
	レジオネラ症	1							1						
	レプトスピラ症*														
五類	アメルバ赤痢	3			2										1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	6		1		2	1			1					1
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎を除く)*														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2					1							1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														
	後天性免疫不全症候群	9		2	1	2			1	1	1		1		
	ジアルジア症	1							1						
	髄膜炎菌性髄膜炎														
	先天性風疹症候群														
	梅毒	4			2	1								1	
	破傷風	2			1							1			
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症*														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	計	97	9	7	9	12	4	4	4	11	9	5	1	21	5

注: (*)の疾患については2003年11月5日からの数値である。

表2-1-3 2003年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)

平成15年1月1日～平成15年12月31日

感染症類型	保健所名	計	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央
	疾病名										
一類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)*										
	痘そう										
	ペスト										
	マールブルグ病										
	ラッサ熱										
二類	急性灰白髄炎										
	コレラ										
	細菌性赤痢	3					2				1
	ジフテリア										
	腸チフス										
三類	パラチフス										
	腸管出血性大腸菌感染症	43	2	2		6	11	2			20
四類	E型肝炎	1					1				
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)										
	A型肝炎	18	1	1	5	2	1	3			5
	エキノコックス症										
	黄熱										
	オウム病										
	回歸熱										
	Q熱										
	狂犬病										
	高病原性鳥インフルエンザ*										
	コクシジオイデス症										
	サル痘*										
	腎症候性出血熱										
	炭疽										
	つつが虫病										
	デング熱										
	ニバウイルス感染症*										
	日本紅斑熱	2					1				1
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	ブルセラ症										
	発疹チフス										
	ボツリヌス症										
	マラリア	2						2			
	野兔病*										
	ライム病										
	リッサウイルス感染症*										
	レジオネラ症	1					1				
	レプトスピラ症*										
五類	アメーバ赤痢	3			1		2				
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	6	4	1				1			
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎を除く)*										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2		1			1				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	9					5	4			
	ジアルジア症	1					1				
	髄膜炎菌性髄膜炎										
	先天性風疹症候群										
	梅毒	4		2			1	1			
	破傷風	2					2				
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症*										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	計	97	7	7	6	8	29	13			27

注:(*)の疾患については2003年11月5日からの数値である。

表 2-1-4 2003年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)

平成15年1月1日～平成15年12月31日

感染症類型	年齢 疾病名	計	0	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
			歳	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳以上
一類	エボラ出血熱																	
	クリミア・コンゴ出血熱																	
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)*																	
	痘そう*																	
	ペスト																	
	マールブルグ病																	
二類	ラッサ熱																	
	急性灰白髄炎																	
	コレラ																	
	細菌性赤痢	3								1			1	1				
	ジフテリア																	
	腸チフス																	
三類	パラチフス																	
	腸管出血性大腸菌感染症	43		12	12	4	3		2	2	2	1	3			1		1
四類	E型肝炎	1								1								
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)																	
	A型肝炎	18				1	2	1	2		2	1	2	2		2	1	2
	エキノコックス症																	
	黄熱																	
	オウム病																	
	回歸熱																	
	Q熱																	
	狂犬病																	
	高病原性鳥インフルエンザ*																	
	コクシジオイデス症																	
	サル痘*																	
	腎症候性出血熱																	
	炭疽																	
	つつが虫病																	
	デング熱																	
	ニバウイルス感染症*																	
	日本紅斑熱	2												1		1		
	日本脳炎																	
	ハンタウイルス肺症候群																	
	Bウイルス病																	
	ブルセラ症																	
	発疹チフス																	
	ポツリヌス症																	
	マラリア	2										2						
	野兔病*																	
	ライム病																	
	リッサウイルス感染症*																	
	レジオネラ症	1										1						
	レプトスピラ症*																	
五類	アメーバ赤痢	3												2			1	
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	6						2	1		1					1		1
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎を除く)*																	
	クリプトスポリジウム症																	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2																2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																	
	後天性免疫不全症候群	9						1	2	1	1		2		1	1		
	ジアルジア症	1		1														
	髄膜炎菌性髄膜炎																	
	先天性風疹症候群																	
	梅毒	4												2	1			1
	破傷風	2																2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症*																	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																	
	計	97		13	12	5	5	4	7	5	6	5	8	8	2	6	2	9

注: (*)の疾患については2003年11月5日からの数値である。

2 定点把握対象 五類感染症

(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2003 年(平成 15 年)における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。まず、週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(小)は小児科定点、(小・内)は小児科・内科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの届出疾患であることを示す。

例年より大きな流行となった疾患

咽頭結膜熱(小)：報告数 946 人(定点当たり 24.3 人/年)で、過去 10 年間で最も大きな流行規模であった。患者の多発が年末まで続く特異な流行状況を示し、例年になく長期間の流行となった。全国的にも比較的患者数の多い年であったが、8 月以降は全国的に見ても特に本県が多発が目立っていた。

手足口病(小)：報告数 3,892 人(定点当たり 99.8 人/年)で、過去 10 年間では 1999 年(定点当たり 125.1 人/年)に次いで 2 番目の流行規模であった。5 月から南予で増加が始まり、中予、東予へと流行地域が拡大した。

ヘルパンギーナ(小)：報告数 2,622 人(定点当たり 67.2 人/年)で、過去 10 年間では 2001 年(定点当たり 83.0 人/年)、2000 年(定点当たり 68.8 人/年)に次いで 3 番目の流行規模であった。流行のピークは 7 月末で例年に比べて約 1 ヶ月遅く、9 月末まで高いレベルで推移した。

成人麻しん(基)：2002 年 10 月に東予地区を中心とした成人麻しんの地域流行があったため、2002 年の 11 人に引き続いて 2003 年は 4 人の患者報告があった。

例年並であるが 2002 年よりも増加した疾患

インフルエンザ(小・内)：2002/2003 シーズンの報告数は 16,119 人(定点当たり 251.9 人/シーズン)で、小流行だった 2000/2001 シーズン(定点当たり 106.5 人/シーズン)、2001/2002 シーズン(定点当たり 188.8 人/シーズン)と比較してやや増加した。

流行性角結膜炎(眼)：報告数 1,053 人(定点当たり 150.4 人/年)であり、2002 年(定点当たり 119.0 人/年)に比べて約 1.3 倍の増加であった。1995 年の流行以後は低いレベルの流行で推移している。

ほぼ例年並の規模で推移した疾患

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(小)：報告数 2,150 人(定点当たり 55.1 人/年)であった。例年冬期と夏期に多発するが、2003 年は夏期に顕著な増加が見られなかった。

感染性胃腸炎(小)：報告数 14,066 人(定点当たり 360.7 人/年)で、例年通り早春のなだらかなピークと年末の急峻なピークからなる 2 峰性の流行パターンを示した。

水痘(小)：報告数 3,809 人(定点当たり 97.7 人/年)で、例年とほぼ同程度の流行規模で推移した。突発性発しん(小)：報告数 1,939 人(定点当たり 49.7 人/年)で、年間を通じほぼ一定の推移を示した。

急性出血性結膜炎(眼)：報告数 22 人(定点当たり 3.1 人/年)であった。過去 10 年間大きな流行は見られず、散発の状態が続いている。

例年よりも小さな流行となった疾患

麻しん(小)：報告数 63 人(定点当たり 1.6 人/年)であった。2002 年 10 月に東予地区で発生した成人麻しんの流行が小児へと波及したため前年に比べて倍増したが、過去 10 年間では 7 番目の流行規模であった。

無菌性髄膜炎(基)：報告数 2 人(定点当たり 0.3 人/年)で、2002 年の 44 人(定点当たり 7.3 人/年)から激減した。

マイコプラズマ肺炎(基)：報告数 64 人(定点当たり 10.7 人/年)で、2002 年 126 人(定点当たり 21.0 人/年)に比べてほぼ半減した。

非流行期にあたった疾患

伝染性紅斑(小): 2001 年 1,140 人(定点当たり 29.2 人/年)、2002 年 1,026 人(定点当たり 26.3 人/年)と 2 年続けて流行し、2003 年は報告数 157 人(定点当たり 4.0 人/年)と非流行期にあたった。
流行性耳下腺炎(小): 2001 年 4,657 人(定点当たり 119.4 人/年)、2002 年 3,258 人(定点当たり 83.5 人/年)と 2 年間にわたる流行が終息し、2003 年は報告数 467 人(定点当たり 12.0 人/年)であった。

報告が極めて少なかった疾患

百日咳(小): 報告数 5 人(定点当たり 0.1 人/年)であり、1995 年(定点当たり 5.4 人/年)の流行以降、報告数の少ない状況が続いている。

風しん(小): 報告数 9 人(定点当たり 0.2 人/年)であった。1995 年(定点当たり 41.7 人/年)の大流行以降県内で大きな流行はないが、全国各地で地域的な流行が発生しており、今後の動向に注意が必要である。

急性脳炎(基): 2003 年は報告がなかった。2003 年 11 月の法改正に伴い、全数把握感染症に変更された。

クラミジア肺炎(基): 2003 年は報告がなかった。

細菌性髄膜炎(基): 報告数 4 人(定点当たり 0.7 人/年)であった。

その他

RS ウイルス感染症(小): 2003 年 11 月の法改正に伴い、新たに小児科定点対象疾患に追加された。2003 年 11 月第 45 週以降、25 人の報告があった。

STD 定点対象疾患(月報)では、性器ヘルペスウイルス感染症(59 人)、尖圭コンジローマ(57 人)は前年に比べて増加したが、性器クラミジア感染症(286 人)、淋菌感染症(140 人)は前年に比べて減少した。

また、基幹定点対象疾患(月報)では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(251 人)、薬剤耐性緑膿菌感染症(16 人)が 2002 年以降増加傾向にあるが、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(12 人)は 2001 年以降ほぼ横ばいで推移した。

表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点									
		イン フル エン ザ	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘル パン ギー ナ
1	12/30 ~ 1/ 5	153	2	26	120	82	7	3	17			2
2	1/ 6 ~ 1/12	698	6	52	374	121	12	5	47			2
3	1/13 ~ 1/19	1,674	3	49	344	76	8	1	37			3
4	1/20 ~ 1/26	2,671	8	73	359	102	10	2	38			7
5	1/27 ~ 2/ 2	2,672	2	68	421	74	8	6	32			3
6	2/ 3 ~ 2/ 9	2,018	11	64	471	95	7	1	39	1		3
7	2/10 ~ 2/16	1,177		57	438	71	2	6	22			1
8	2/17 ~ 2/23	924	5	68	496	90	6	2	25			
9	2/24 ~ 3/ 2	756	6	71	512	71	3	1	35			
10	3/ 3 ~ 3/ 9	699	1	72	550	74	2	4	34			
11	3/10 ~ 3/16	850	2	59	515	87	7	4	29			1
12	3/17 ~ 3/23	738		62	415	64	4	2	27			
13	3/24 ~ 3/30	481	3	48	436	82	5	4	44		1	1
14	3/31 ~ 4/ 6	204	2	40	366	76	3	1	40			
15	4/ 7 ~ 4/13	98	2	38	376	78	5	4	38			1
16	4/14 ~ 4/20	62	12	45	273	58	2	1	21		1	
17	4/21 ~ 4/27	23	6	45	265	80	8	4	35			1
18	4/28 ~ 5/ 4	13	9	37	237	70	7	2	20			2
19	5/ 5 ~ 5/11	2	4	38	234	79	13	2	36		2	4
20	5/12 ~ 5/18	2	7	37	283	85	13	1	37			1
21	5/19 ~ 5/25	1	13	37	228	81	29	6	26			15
22	5/26 ~ 6/ 1		13	56	275	102	47	6	34			10
23	6/ 2 ~ 6/ 8		11	38	259	75	57	1	31			20
24	6/ 9 ~ 6/15		11	35	229	75	54	1	36			19
25	6/16 ~ 6/22		17	46	213	73	85	4	33		1	48
26	6/23 ~ 6/29		14	38	211	61	131	3	45		1	79
27	6/30 ~ 7/ 6		9	30	175	61	198	4	49			89
28	7/ 7 ~ 7/13		14	25	154	37	275	4	46			145
29	7/14 ~ 7/20		26	30	154	48	300	2	50			187
30	7/21 ~ 7/27		23	22	152	54	361	3	47			234
31	7/28 ~ 8/3		19	20	136	57	359	3	48			263
32	8/ 4 ~ 8/10		62	20	138	25	306	5	57	1		238
33	8/11 ~ 8/17		36	15	108	34	245	4	38		1	197
34	8/18 ~ 8/24		25	23	128	33	175	7	36	1	1	177
35	8/25 ~ 8/31		21	16	129	34	161	1	54			167
36	9/ 1 ~ 9/ 7		29	7	112	21	124	1	45		1	140
37	9/ 8 ~ 9/14		44	29	115	31	113	1	35			138
38	9/15 ~ 9/21		74	14	106	25	130	1	43			121
39	9/22 ~ 9/28		41	21	125	25	107	5	29			87
40	9/29 ~ 10/ 5		33	24	124	22	96	1	51			51
41	10/ 6 ~ 10/12		22	32	128	35	57	1	38			37
42	10/13 ~ 10/19	1	24	25	125	26	42		22			25
43	10/20 ~ 10/26		18	30	182	61	56	1	33			13
44	10/27 ~ 11/ 2		42	41	194	54	44	3	24			11
45	11/ 3 ~ 11/ 9		16	34	188	71	30	2	26			8
46	11/10 ~ 11/16		29	39	226	73	34	6	43	1		12
47	11/17 ~ 11/23	2	17	47	226	97	29	8	41	1		10
48	11/24 ~ 11/30		25	39	228	121	25	5	54			14
49	12/ 1 ~ 12/ 7	2	23	61	342	164	31	2	40			10
50	12/ 8 ~ 12/14	1	47	67	362	153	33	4	49			12
51	12/15 ~ 12/21	2	37	80	565	198	19	2	45			11
52	12/22 ~ 12/28	9	20	60	544	167	7	4	38			2
合計		15,933	946	2,150	14,066	3,809	3,892	157	1,939	5	9	2,622
男性		8,005	502	1,193	7,455	1,916	2,098	77	1,038	3	4	1,350
女性		7,928	444	957	6,611	1,893	1,794	80	901	2	5	1,272

[illegible]

表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルザ 定点	小児科定点									
		インフル エンザ	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘル パン ギー ナ
1	12/30 ~ 1/5	2.39	0.05	0.67	3.08	2.10	0.18	0.08	0.44			0.05
2	1/6 ~ 1/12	10.91	0.15	1.33	9.59	3.10	0.31	0.13	1.21			0.05
3	1/13 ~ 1/19	26.16	0.08	1.26	8.82	1.95	0.21	0.03	0.95			0.08
4	1/20 ~ 1/26	41.73	0.21	1.87	9.21	2.62	0.26	0.05	0.97			0.18
5	1/27 ~ 2/2	41.75	0.05	1.74	10.79	1.90	0.21	0.15	0.82			0.08
6	2/3 ~ 2/9	31.53	0.28	1.64	12.08	2.44	0.18	0.03	1.00	0.03		0.08
7	2/10 ~ 2/16	18.39		1.46	11.23	1.82	0.05	0.15	0.56			0.03
8	2/17 ~ 2/23	14.44	0.13	1.74	12.72	2.31	0.15	0.05	0.64			
9	2/24 ~ 3/2	11.81	0.15	1.82	13.13	1.82	0.08	0.03	0.90			
10	3/3 ~ 3/9	10.92	0.03	1.85	14.10	1.90	0.05	0.10	0.87			
11	3/10 ~ 3/16	13.28	0.05	1.51	13.21	2.23	0.18	0.10	0.74			0.03
12	3/17 ~ 3/23	11.53		1.59	10.64	1.64	0.10	0.05	0.69			
13	3/24 ~ 3/30	7.52	0.08	1.23	11.18	2.10	0.13	0.10	1.13		0.03	0.03
14	3/31 ~ 4/6	3.19	0.05	1.03	9.38	1.95	0.08	0.03	1.03			
15	4/7 ~ 4/13	1.53	0.05	0.97	9.64	2.00	0.13	0.10	0.97			0.03
16	4/14 ~ 4/20	0.97	0.31	1.15	7.00	1.49	0.05	0.03	0.54		0.03	
17	4/21 ~ 4/27	0.36	0.15	1.15	6.79	2.05	0.21	0.10	0.90			0.03
18	4/28 ~ 5/4	0.20	0.23	0.95	6.08	1.79	0.18	0.05	0.51			0.05
19	5/5 ~ 5/11	0.03	0.10	0.97	6.00	2.03	0.33	0.05	0.92		0.05	0.10
20	5/12 ~ 5/18	0.03	0.18	0.95	7.26	2.18	0.33	0.03	0.95			0.03
21	5/19 ~ 5/25	0.02	0.33	0.95	5.85	2.08	0.74	0.15	0.67			0.38
22	5/26 ~ 6/1		0.33	1.44	7.05	2.62	1.21	0.15	0.87			0.26
23	6/2 ~ 6/8		0.28	0.97	6.64	1.92	1.46	0.03	0.79			0.51
24	6/9 ~ 6/15		0.28	0.90	5.87	1.92	1.38	0.03	0.92			0.49
25	6/16 ~ 6/22		0.44	1.18	5.46	1.87	2.18	0.10	0.85		0.03	1.23
26	6/23 ~ 6/29		0.36	0.97	5.41	1.56	3.36	0.08	1.15		0.03	2.03
27	6/30 ~ 7/6		0.23	0.77	4.49	1.56	5.08	0.10	1.26			2.28
28	7/7 ~ 7/13		0.36	0.64	3.95	0.95	7.05	0.10	1.18			3.72
29	7/14 ~ 7/20		0.67	0.77	3.95	1.23	7.69	0.05	1.28			4.79
30	7/21 ~ 7/27		0.59	0.56	3.90	1.38	9.26	0.08	1.21			6.00
31	7/28 ~ 8/3		0.49	0.51	3.49	1.46	9.21	0.08	1.23			6.74
32	8/4 ~ 8/10		1.59	0.51	3.54	0.64	7.85	0.13	1.46	0.03		6.10
33	8/11 ~ 8/17		0.92	0.38	2.77	0.87	6.28	0.10	0.97		0.03	5.05
34	8/18 ~ 8/24		0.64	0.59	3.28	0.85	4.49	0.18	0.92	0.03	0.03	4.54
35	8/25 ~ 8/31		0.54	0.41	3.31	0.87	4.13	0.03	1.38			4.28
36	9/1 ~ 9/7		0.74	0.18	2.87	0.54	3.18	0.03	1.15		0.03	3.59
37	9/8 ~ 9/14		1.13	0.74	2.95	0.79	2.90	0.03	0.90			3.54
38	9/15 ~ 9/21		1.90	0.36	2.72	0.64	3.33	0.03	1.10			3.10
39	9/22 ~ 9/28		1.05	0.54	3.21	0.64	2.74	0.13	0.74			2.23
40	9/29 ~ 10/5		0.85	0.62	3.18	0.56	2.46	0.03	1.31			1.31
41	10/6 ~ 10/12		0.56	0.82	3.28	0.90	1.46	0.03	0.97			0.95
42	10/13 ~ 10/19	0.02	0.62	0.64	3.21	0.67	1.08		0.56			0.64
43	10/20 ~ 10/26		0.46	0.77	4.67	1.56	1.44	0.03	0.85			0.33
44	10/27 ~ 11/2		1.08	1.05	4.97	1.38	1.13	0.08	0.62			0.28
45	11/3 ~ 11/9		0.41	0.87	4.82	1.82	0.77	0.05	0.67			0.21
46	11/10 ~ 11/16		0.74	1.00	5.79	1.87	0.87	0.15	1.10	0.03		0.31
47	11/17 ~ 11/23	0.03	0.44	1.21	5.79	2.49	0.74	0.21	1.05	0.03		0.26
48	11/24 ~ 11/30		0.64	1.00	5.85	3.10	0.64	0.13	1.38			0.36
49	12/1 ~ 12/7	0.03	0.59	1.56	8.77	4.21	0.79	0.05	1.03			0.26
50	12/8 ~ 12/14	0.02	1.21	1.72	9.28	3.92	0.85	0.10	1.26			0.31
51	12/15 ~ 12/21	0.03	0.95	2.05	14.49	5.08	0.49	0.05	1.15			0.28
52	12/22 ~ 12/28	0.14	0.51	1.54	13.95	4.28	0.18	0.10	0.97			0.05
合計		248.95	24.26	55.13	360.67	97.67	99.79	4.03	49.72	0.13	0.23	67.23
男性		125.08	12.87	30.59	191.15	49.13	53.79	1.97	26.62	0.08	0.10	34.62
女性		123.88	11.38	24.54	169.51	48.54	46.00	2.05	23.10	0.05	0.13	32.62

(人/定点当たり)

			眼科定点		基幹定点					
麻しん (成人麻しんを除く)	流行性耳下腺炎	R Sウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	成人麻しん
0.18	0.38			0.57						
0.18	0.41			3.00		0.17		0.83		0.17
0.21	0.33			2.14				0.17		
0.08	0.26		0.14	2.57				0.17		0.17
0.05	0.31		0.14	1.57				0.33		
0.05	0.36		0.14	1.29						
0.05	0.15			2.00						
0.13	0.33			2.71				0.67		0.17
0.18	0.36			2.43						
0.10	0.31			2.43						
0.03	0.41			1.29				0.83		
	0.18		0.14	2.29						
0.03	0.31			1.43				1.00		
0.05	0.18		0.14	2.00						
0.03	0.31		0.14	1.86						
0.03	0.15			2.71				0.33		
0.03	0.26		0.14	2.00						
	0.18			1.29						
	0.28		0.29	2.14						0.17
	0.56			2.29						
	0.28		0.57	2.86			0.17	0.33		
0.03	0.36		0.14	2.57						
0.05	0.46			3.14						
0.03	0.33		0.29	2.86				0.17		
0.03	0.15			2.57				0.17		
0.03	0.33			1.71				0.17		
0.03	0.10			2.14						
0.03	0.18			3.71						
	0.18			3.86		0.17	0.17	0.17		
	0.15			4.29						
	0.15			4.86						
	0.10		0.14	3.00		0.17				
	0.08			3.29						
	0.08		0.14	7.00						
0.03	0.08			5.14						
	0.23			3.43				0.17		
	0.18			4.43				0.17		
	0.15		0.29	5.00		0.17				
	0.21			4.57				0.67		
	0.28			4.86				0.50		
	0.23			2.86						
	0.13			2.71				0.17		
	0.18			2.86						
	0.15			4.00						
	0.18	0.05	0.14	4.57						
	0.13	0.03		3.57				0.17		
	0.10			2.29				0.67		
	0.15	0.13		2.57				0.83		
	0.15	0.10		3.86				0.67		
	0.15	0.10		1.71				0.33		
	0.15	0.18	0.14	2.00				1.00		
	0.15	0.05		2.14						
1.62	11.97	0.64	3.14	150.43	0.00	0.67	0.33	10.67	0.00	0.67
0.97	6.51	0.31	2.00	85.57	0.00	0.17	0.33	4.67	0.00	0.33
0.64	5.46	0.33	1.14	64.86	0.00	0.50	0.00	6.00	0.00	0.33

[illegible]

表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数

(人)

月	STD定点						基幹定点						定点数	
	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	S	T	D	基	幹	11	6
1	合計 28 男 6 女 22	合計 5 男 1 女 4	合計 6 男 3 女 3	合計 11 男 10 女 1	合計 13 男 9 女 4	合計 1 男 0 女 1	合計 3 男 2 女 1	11					11	6
2	合計 23 男 6 女 17	合計 5 男 1 女 4	合計 2 男 2 女 0	合計 6 男 6 女 0	合計 13 男 8 女 5	合計 1 男 1 女 0	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
3	合計 32 男 13 女 19	合計 5 男 3 女 2	合計 3 男 2 女 1	合計 11 男 9 女 2	合計 25 男 11 女 14	合計 1 男 1 女 0	合計 2 男 1 女 1	11					11	6
4	合計 24 男 10 女 14	合計 5 男 5 女 0	合計 6 男 4 女 2	合計 16 男 15 女 1	合計 17 男 3 女 14	合計 1 男 1 女 0	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
5	合計 28 男 11 女 17	合計 7 男 4 女 3	合計 5 男 3 女 2	合計 10 男 9 女 1	合計 20 男 15 女 5	合計 1 男 1 女 0	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
6	合計 27 男 6 女 21	合計 7 男 6 女 1	合計 5 男 4 女 1	合計 16 男 12 女 4	合計 22 男 12 女 10	合計 2 男 1 女 1	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
7	合計 26 男 10 女 16	合計 5 男 3 女 2	合計 4 男 3 女 1	合計 13 男 11 女 2	合計 25 男 16 女 9	合計 1 男 1 女 0	合計 4 男 2 女 2	11					11	6
8	合計 29 男 6 女 23	合計 6 男 5 女 1	合計 6 男 3 女 3	合計 13 男 9 女 4	合計 24 男 18 女 6	合計 1 男 1 女 0	合計 4 男 2 女 2	11					11	6
9	合計 28 男 5 女 23	合計 2 男 1 女 1	合計 6 男 6 女 0	合計 11 男 11 女 0	合計 26 男 20 女 6	合計 0 男 0 女 0	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
10	合計 24 男 6 女 18	合計 6 男 2 女 4	合計 4 男 4 女 0	合計 19 男 19 女 0	合計 25 男 17 女 8	合計 0 男 0 女 0	合計 0 男 0 女 0	11					11	6
11	合計 10 男 2 女 8	合計 2 男 0 女 2	合計 6 男 4 女 2	合計 9 男 9 女 0	合計 17 男 9 女 8	合計 3 男 1 女 2	合計 1 男 0 女 1	11					11	6
12	合計 7 男 1 女 6	合計 4 男 3 女 1	合計 4 男 3 女 1	合計 5 男 5 女 0	合計 24 男 14 女 10	合計 1 男 0 女 1	合計 0 男 0 女 0	11					11	6
合計	286	59	57	140	251	12	16							

表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり患者報告数

月		STD定点										基幹定点										定点数																
		性器クラミジア感染症					性器ヘルペスウイルス感染症					尖圭コンジローマ					淋菌感染症							メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症					ペニシリン耐性肺炎球菌感染症					薬剤耐性緑膿菌感染症				
		合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男			女	合計	男	女	S	T	D	基	幹						
1	2.55	0.55	2.00	0.45	0.09	0.36	0.55	0.27	0.27	1.00	0.91	0.09	2.17	1.50	0.67	0.50	0.33	0.17	0.50	0.33	0.17	11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
2	2.09	0.55	1.55	0.45	0.09	0.36	0.18	0.18		0.55	0.55		2.17	1.33	0.83	0.17		0.17						11	6	11	6	11	6	11	6							
3	2.91	1.18	1.73	0.45	0.27	0.18	0.27	0.18	0.09	1.00	0.82	0.18	4.17	1.83	2.33	0.17	0.17		0.33	0.17	0.17	11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
4	2.18	0.91	1.27	0.45	0.45		0.55	0.36	0.18	1.45	1.36	0.09	2.83	0.50	2.33	0.17	0.17							11	6	11	6	11	6	11	6							
5	2.55	1.00	1.55	0.64	0.36	0.27	0.45	0.27	0.18	0.91	0.82	0.09	3.33	2.50	0.83	0.17	0.17							11	6	11	6	11	6	11	6							
6	2.45	0.55	1.91	0.64	0.55	0.09	0.45	0.36	0.09	1.45	1.09	0.36	3.67	2.00	1.67	0.33	0.17	0.17	0.17			0.17	11	6	11	6	11	6	11	6								
7	2.36	0.91	1.45	0.45	0.27	0.18	0.36	0.27	0.09	1.18	1.00	0.18	4.17	2.67	1.50	0.17	0.17		0.67	0.33	0.33	11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
8	2.64	0.55	2.09	0.55	0.45	0.09	0.55	0.27	0.27	1.18	0.82	0.36	4.00	3.00	1.00	0.17	0.17		0.67	0.33	0.33	11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
9	2.55	0.45	2.09	0.18	0.09	0.09	0.55	0.55		1.00	1.00		4.33	3.33	1.00				0.17	0.17		11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
10	2.18	0.55	1.64	0.55	0.18	0.36	0.36	0.36		1.73	1.73		4.17	2.83	1.33							11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
11	0.91	0.18	0.73	0.18		0.18	0.55	0.36	0.18	0.82	0.82		2.83	1.50	1.33	0.50	0.17	0.33	0.17	0.17		11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
12	0.64	0.09	0.55	0.36	0.27	0.09	0.36	0.27	0.09	0.45	0.45		4.00	2.33	1.67	0.17		0.17				11	6	11	6	11	6	11	6	11	6							
合計	26.00	7.45	18.55	5.36	3.09	2.27	5.18	3.73	1.45	11.73	11.36	1.36	41.83	25.33	16.50	2.00	0.83	1.17	2.67	1.50	1.17																	

(人/定点当たり)

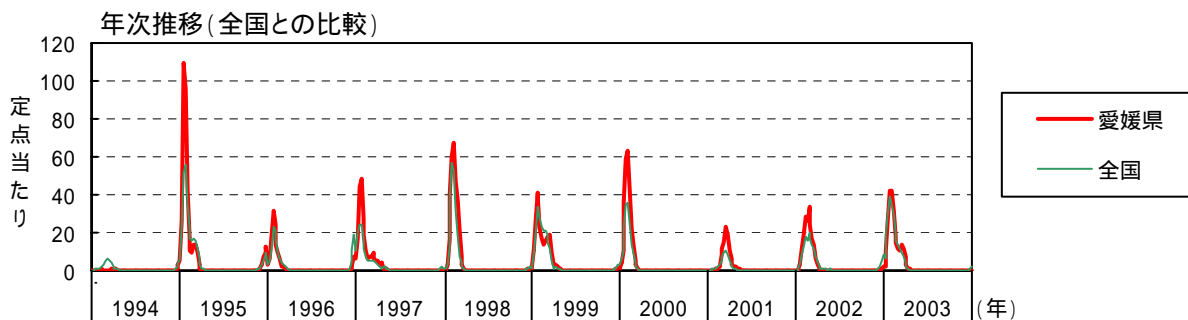
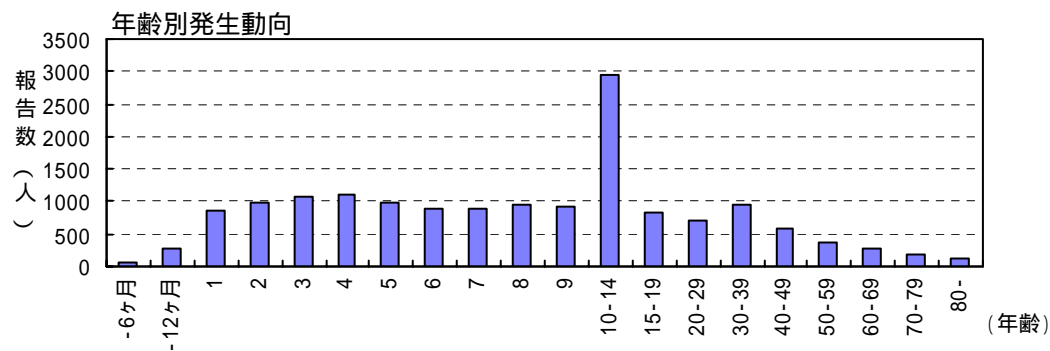
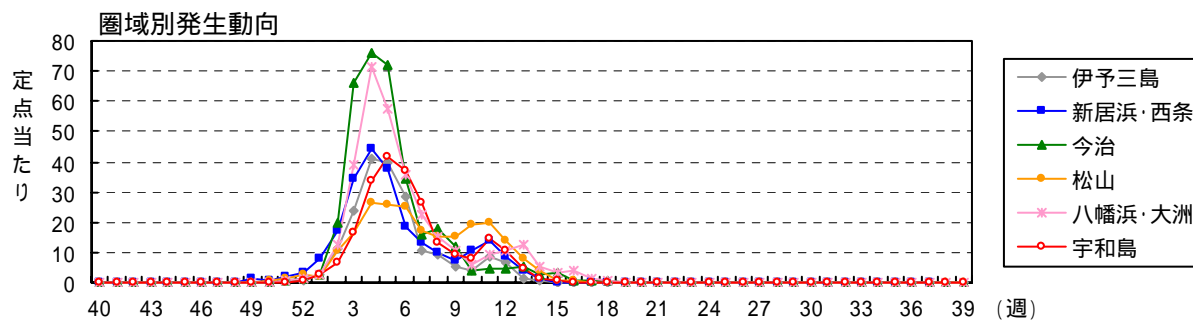
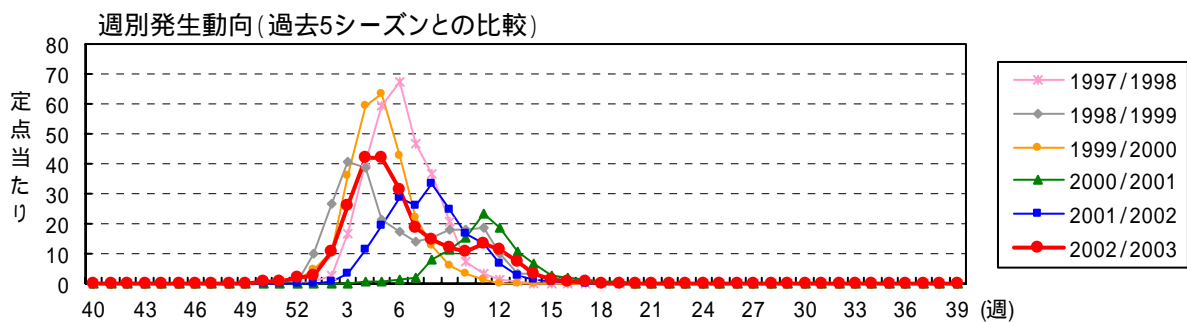
(人/定点当たり)

[illegible]

(2) 小児科・内科定点対象疾患(週報)

インフルエンザ

2002/2003 シーズンの患者報告数は 16,119 人(定点当たり 251.9 人/シーズン)で、小流行だった 2000/2001 シーズン(6,816 人) 2001/2002 シーズン(12,082 人)に比べるとやや増加したが、過去 10 年間では平均的な発生規模であった。2002/2003 シーズンは、2002 年第 52 週に流行開始の基準となる定点当たり患者報告数 1.0 人を超え、1 月下旬(第 5 週 定点当たり 41.8 人/週)に流行のピークを迎えた。2 月下旬からは減少幅に鈍化が見られ、2 月中旬にやや増加したが、動向に大きな変動はなく終息に向かった。地域的には第 4 週に大洲地区が定点当たり 93.7 人/週、今治地区が定点当たり 76.1 人/週まで増加し、他の地域に比べ大規模な流行であった。年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢層にわたって報告があった。ウイルスは A 香港型と B 型が検出された。A 香港型はシーズンを通じ検出されており、2002/2003 シーズンの主流であった。

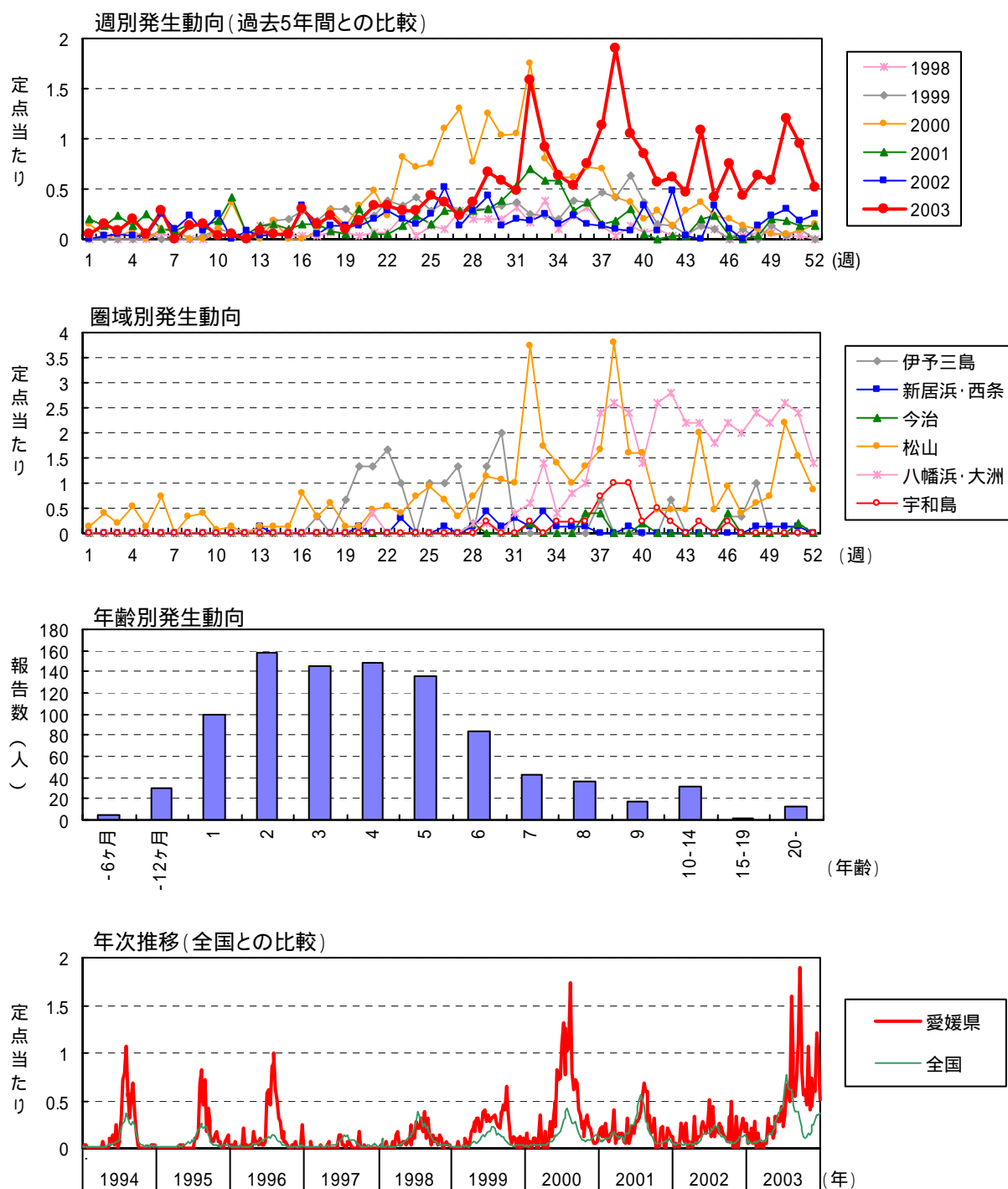


[illegible]

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

咽頭結膜熱

2003 年の患者報告数は 946 人（定点当たり 24.3 人/年）で、前年（333 人）に比べ大幅に増加し、過去 10 年間で最も大きな流行規模となった。本年は 5 月中旬から伊予三島地区と中予で増加し始め、例年通り 8 月上旬（第 32 週 定点当たり 1.6 人/週）にピークを迎えた。伊予三島地区の流行終息に伴い、患者報告数は一旦減少したが、新たに南予で増加が始まり、再び 9 月中旬（第 38 週 定点当たり 1.9 人/週）にピークを形成した。その後大洲地区と八幡浜地区での多発が年末まで続き、例年になく長期間の流行となった。冬季の患者発生は全国的な傾向であったが、本県は特に目立った。地域的には大洲地区（定点当たり 69.0 人/年）と松山市（定点当たり 54.4 人/年）が特に多く、長期間にわたって続いたが、西条地区と今治地区（ともに定点当たり 2.0 人/年）では少数例の発生に留まり、地域差が見られた。患者の年齢は 1 歳から 6 歳児の幼児が全体の 81.4% を占めていた。



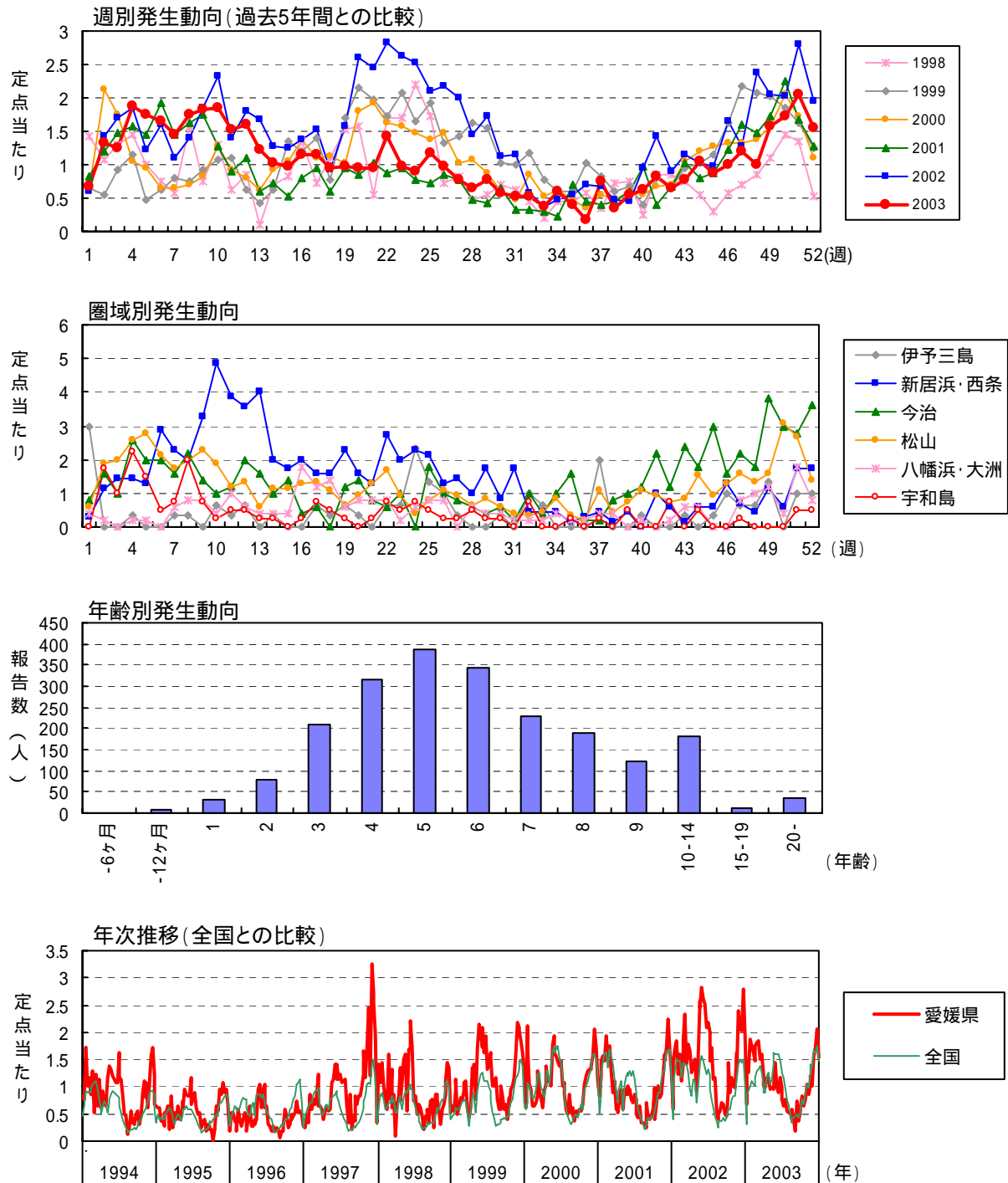
咽頭結膜熱

月 週	患者報告数															定点あたり報告数														
	2003年 保健所別										愛媛県					全 国					愛媛県					全 国				
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001
1					2					2		8	137	108	227					0.20					0.05		0.21	0.05	0.04	0.08
2					6					6	1	5	258	160	277					0.60					0.15	0.03	0.13	0.08	0.05	0.09
3	1				3					3	2	9	187	107	231					0.30					0.08	0.05	0.23	0.06	0.04	0.08
4					8					8	1	5	178	170	236					0.80					0.21	0.03	0.13	0.06	0.06	0.08
5					1	1				2	1	10	133	309						0.10	0.20				0.05	0.03	0.26	0.06	0.04	0.10
6					9	2				11	10	4	201	174	304					0.90	0.40				0.28	0.26	0.10	0.07	0.06	0.10
7											4	3	183	114	312					0.50					0.13	0.23	0.15	0.08	0.04	0.10
8	2				5	1				5	9	6	235	113	361					0.50	0.20				0.15	0.08	0.13	0.06	0.04	0.12
9					5					6	3	5	197	136	436					0.50					0.15	0.08	0.13	0.06	0.04	0.14
10					1					1	10	7	244	145	479					0.10					0.03	0.26	0.18	0.08	0.05	0.16
11					2					2		16	280	121	504					0.20					0.05	0.08	0.41	0.09	0.04	0.17
12	3										3	2	216	142	394										0.08	0.08	0.05	0.07	0.05	0.13
13		1			1	1				3	1	5	254	140	372	0.33		0.25		0.10	0.20				0.08	0.13	0.08	0.05	0.12	0.13
14					2					2	2	6	226	115	381					0.20					0.05	0.05	0.15	0.07	0.04	0.13
15	4				2					2	1	4	286	108	312	0.67				0.20					0.05	0.03	0.10	0.09	0.04	0.10
16					10	2				12	13	6	405	154	358	1.33				0.70	0.40				0.31	0.33	0.15	0.13	0.05	0.12
17		1			5					6	2	2	472	212	355	1.67				0.50					0.15	0.05	0.15	0.16	0.07	0.12
18					7	2				9	5	3	414	143	226					0.70	0.40				0.23	0.13	0.08	0.14	0.05	0.08
19	5	2			2					4	5	2	572	203	461	0.67				0.20					0.10	0.13	0.05	0.19	0.07	0.15
20		4	1		1	1				7	5	12	656	258	463	1.33	0.25			0.10	0.20				0.18	0.13	0.31	0.22	0.08	0.15
21					7					13	8	2	859	369	473	1.33				0.70			0.67		0.33	0.21	0.05	0.28	0.12	0.16
22		5			8					13	11	2	926	422	546	1.67				0.80					0.33	0.28	0.05	0.30	0.14	0.18
23		3		2	6					11	8	5	1,109	456	716	1.00			0.67	0.60					0.28	0.21	0.13	0.36	0.15	0.24
24	6				11					11	6	9	1,176	454	714	1.00				1.10					0.28	0.15	0.23	0.39	0.15	0.24
25		3			9	5				17	10	6	1,280	456	719	1.00				0.90	1.00				0.44	0.26	0.15	0.42	0.15	0.24
26		3	1		10					14	20	11	1,331	486	964	1.00	0.25			1.00					0.36	0.51	0.28	0.44	0.16	0.32
27		4			4	1				9	5	11	1,480	521	1,103	1.33				0.40	0.20				0.23	0.13	0.28	0.49	0.17	0.36
28			1		9	2				14	11	11	1,974	612	1,309	1.33	0.25		0.20	0.90	0.40				0.36	0.28	0.28	0.65	0.20	0.43
29	7	4	2	1	14	3		1	1	26	17	12	2,331	593	1,486	1.33	0.50	0.33		1.40	0.60		0.33	0.25	0.67	0.44	0.31	0.77	0.19	0.49
30		6		1	15	1				23	5	15	1,907	755	1,629	2.00		0.33		1.50	0.20				0.59	0.13	0.38	0.63	0.25	0.54
31			2		12	3	1	1		19	8	21	1,881	682	1,500		0.50			1.20	0.60	0.50	0.33		0.49	0.21	0.54	0.62	0.22	0.50
32			1		55	1	3			62	7	27	1,854	690	1,361		0.25		0.20	5.50	0.20	1.50		0.25	1.59	0.18	0.69	0.61	0.23	0.45
33			3		18	8	4	3		36	10	23	1,453	486	791		0.75			1.80	1.60	2.00	1.00		0.92	0.26	0.59	0.49	0.16	0.26
34			1		17	4	1	1		25	6	23	1,362	485	767		0.25			1.70	0.80	0.50	0.33		0.64	0.15	0.59	0.45	0.16	0.25
35			1		13	2	4			21	9	11	1,194	376	589		0.25			1.30	0.40	2.00			0.54	0.23	0.28	0.39	0.12	0.19
36					15	5	4	1		29	6	14	1,179	381	525			0.33	0.40	1.50	1.00	2.00	0.33	0.25	0.74	0.15	0.36	0.39	0.13	0.17
37	9	2			24	1	11	1	3	44	5	6	1,163	373	386	0.67			0.40	2.40	0.20	5.50	0.33	0.75	1.13	0.13	0.15	0.38	0.12	0.13
38					47	10	10	3	4	74	4	7	906	228	359					4.70	2.00	5.00	1.00	1.00	1.90	0.10	0.18	0.30	0.08	0.12
39				1	20	4	10	2	4	41	3	12	694	193	228			0.33		2.00	0.80	5.00	0.67	1.00	1.05	0.08	0.31	0.23	0.06	0.08
40					1	3	7			33	13	2	575	222	172				0.20	2.10	0.60	3.50	0.25	0.25	0.85	0.33	0.05	0.19	0.07	0.06
41					6	1	13		2	22	3		396	168	137					0.60	0.20	6.50		0.50	0.56	0.08	0.13	0.06	0.05	0.05
42	10	2			6	1	14		1	24	19	1	329	193	166	0.67				0.60	0.20	7.00		0.25	0.62	0.49	0.03	0.11	0.06	0.06
43					6	1	9	2		18	1	1	365	144	138					0.60	0.20	4.50	0.67		0.46	0.03	0.03	0.12	0.05	0.05
44					27	3	10	1	1	42	8	8	506	166	153					2.70	0.60	5.00	0.33	0.25	1.08	0.21	0.17	0.05	0.05	0.05
45					7		2	7		16	13	9	442	223	177					0.70		1.00	2.33	0.25	0.41	0.33	0.23	0.15	0.07	0.06
46		1			8	6	7	4	1	29	4	1	543	251	185	0.33			0.40	0.80	1.20	3.50	1.33	0.25	0.74	0.10	0.03	0.18	0.08	0.06
47	11	1			6		7	3		17	7		749	280	185	0.33				0.60		3.50	1.00		0.44	0.08	0.25	0.09	0.06	0.06
48		3	1		9		7	5		25	5	1	746	367	240	1.00	0.25			0.90		3.50	1.67		0.64	0.13	0.03	0.24	0.12	0.08
49					7	4	6	5		23	9	8	908	379	217		0.25			0.70	0.80	3.00	1.67		0.59	0.23	0.21	0.30	0.12	0.07
50					27	6	6	7		47	12	7	1,049	355	286		0.25			2.70	1.20	3.00	2.33		1.21	0.31	0.18	0.34	0.12	0.09
51			1		19	4	2	10		37	7	5	1,061	4																

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2003 年の患者報告数は 2,150 人（定点当たり 55.1 人/年）で、例年並の発生規模であった。例年、冬季と夏季に多発する傾向が見られるが、本年は夏季に顕著な増加は見られなかった。年間を通じ、新居浜地区（定点当たり 96.3 人/年）、今治地区（定点当たり 71.6 人/年）、松山市（定点当たり 66.0 人/年）での発生が多かった。年齢別では、乳児から成人まで幅広く分布しており、中でも 5 歳児が 18.0%と最も多く、4 歳から 6 歳児で全体の 48.7%を占めていた。



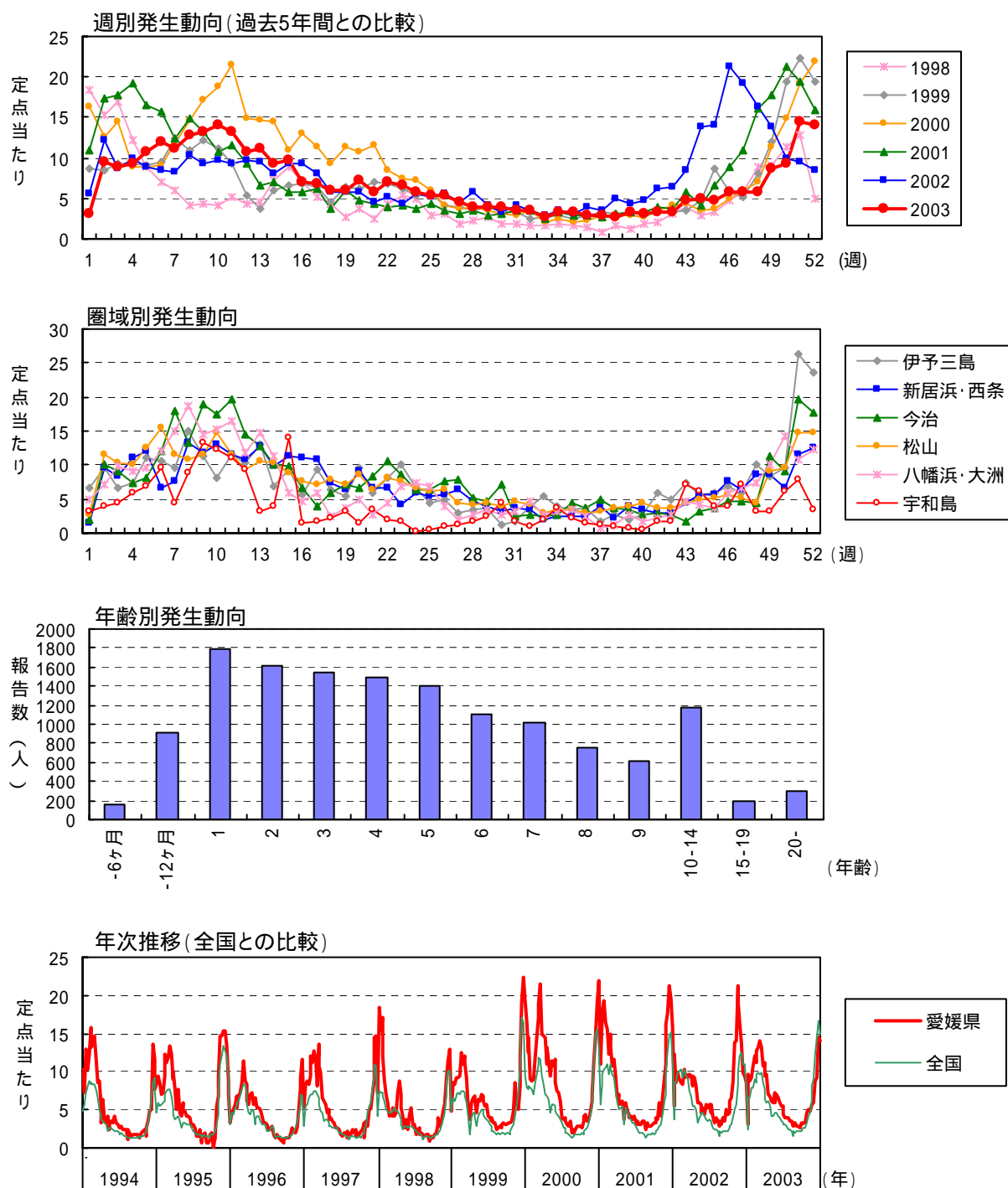
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

月 週	患者報告数										定点あたり報告数									
	2003年 保健所別					愛媛県					2003年 保健所別					愛媛県				
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	全 国	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	全 国
1	9	2	7	4	9	15	2	1	7	1,149	1,435	32	909	2,608	3,010	2,556	1.00	0.33	1.75	0.67
2		7	1	8	13	10				3,010	2,556	47	2,608	3,010	2,556			1.33	1.33	0.38
3		9	1	5	20	10		1	4	3,804	3,744	58	2,764	3,804	3,744			1.26	1.21	0.86
4	1	7	3	13	34	5	1	9	4	3,108	4,457	61	3,108	4,457	4,342		0.50	1.87	1.49	0.91
5		5	4	10	18	24	1	6		3,369	4,479	57	3,369	4,479	4,764		0.50	1.74	1.02	1.25
6		12	8	10	24	8				3,165	4,462	75	3,165	4,462	4,911		1.00	1.64	1.11	1.48
7	1	8	8	8	17	9	3	3	3	3,042	3,473	57	3,042	3,473	4,061		1.50	1.46	1.00	1.47
8	1	9	5	11	19	11	3	1	8	3,530	4,341	63	3,530	4,341	5,093		1.50	1.74	1.00	1.14
9		15	8	7	26	8	2	2	3	3,884	4,238	68	3,884	4,238	4,759		1.00	1.82	1.16	1.43
10	2	25	9	5	19	9		2	1	4,027	4,270	50	4,027	4,270	4,704		0.67	0.75	1.46	1.58
11	1	16	11	6	10	8		5	2	4,253	4,232	55	4,253	4,232	4,211		0.67	0.25	1.32	1.31
12	2	17	8	10	14	6	2	1	2	3,801	3,746	43	3,801	3,746	3,407		0.33	0.50	1.40	1.39
13		20	8	8	5	4		2	1	3,171	2,900	23	3,171	2,900	2,744		0.67	0.25	1.15	1.01
14	1	8	6	5	15	2		2		2,687	2,524	28	2,687	2,524	2,072		0.33	0.25	0.72	0.89
15		10	2	7	16	1		2		2,750	2,610	20	2,750	2,610	2,622		0.67	0.25	0.88	0.67
16		9	5	2	12	7	4	5	1	3,640	3,362	31	3,640	3,362	3,062		0.67	0.25	0.90	0.86
17	2	9	2	3	11	9	3	3	3	3,848	3,347	37	3,848	3,347	3,313		1.00	1.15	1.20	1.11
18	1	11					3	4		3,130	2,160	23	3,130	2,160	1,642		0.50	0.95	1.03	1.10
19	2	16		6	5	5	2	1	1	3,476	3,233	37	3,476	3,233	3,160		0.33	0.50	1.03	0.71
20	1	10	1	7	11	3	3	1		4,286	4,232	33	4,286	4,232	3,584		0.33	0.25	0.95	0.55
21		9		4	15	4	2	2		4,952	4,308	40	4,952	4,308	3,767		0.67	0.25	0.85	1.05
22	2	15	4	3	18	7	2	2	3	3,903	3,906	33	3,903	3,906	3,396		0.67	0.75	1.28	1.19
23	2	6	8	5	11	3	1		2	4,886	4,397	37	4,886	4,397	3,829		0.50	0.97	0.95	1.27
24	7	12	4		4	2	3		3	4,879	4,048	30	4,879	4,048	3,589		0.50	0.75	1.60	1.05
25	4	11	4	9	12	4	3	1	2	4,531	3,734	28	4,531	3,734	3,824		1.50	0.77	1.60	1.33
26	3	7	2	5	12	4	1	3		3,903	3,906	33	3,903	3,906	3,396		0.50	0.18	1.49	1.23
27	1	9	1	4	11	3			1	3,806	3,576	30	3,806	3,576	2,625		1.00	0.25	0.85	1.12
28		7		3	8	2		3	2	3,542	2,837	19	3,542	2,837	2,210		0.25	0.77	1.25	0.87
29		10	2	2	11	2	1	1		3,025	2,300	17	3,025	2,300	1,738		1.00	0.64	1.16	0.73
30	1	4	2	3	8	1	2		1	2,322	1,861	25	2,322	1,861	1,458		0.33	0.56	0.93	0.57
31		9	3	1	3	3	1	3		2,071	1,357	13	2,071	1,357	1,204		0.25	0.51	0.76	0.48
32	3	3		5	5			1	3	1,510	1,093	13	1,510	1,093	949		0.33	0.51	0.68	0.40
33	2	3		2	6	1		1		1,016	726	12	1,016	726	675		0.33	0.38	0.50	0.32
34		1	2	5	7	6	2			1,349	996	9	1,349	996	908		0.59	0.34	0.24	0.36
35		1		8	2	3	1	1		1,282	1,142	21	1,282	1,142	985		0.25	0.59	0.42	0.30
36		2		1	2	1				1,376	1,106	18	1,376	1,106	1,253		0.50	0.46	0.59	0.43
37	6	3		1	10	6	2		1	1,509	1,261	16	1,509	1,261	1,211		0.18	0.74	0.58	0.54
38			1	4	5	2	1	1		1,338	1,131	19	1,338	1,131	1,412		0.36	0.41	0.78	0.58
39		2		1	5	8	3	2		1,543	1,290	23	1,543	1,290	1,308		0.46	0.49	0.67	0.71
40	1			6	12	4		1		1,762	1,774	38	1,762	1,774	1,624		0.54	0.69	0.89	0.89
41		4	3	11	6	8				2,367	1,735	16	2,367	1,735	1,734		0.50	0.50	1.05	0.81
42		1	3	6	7	4	1		3	2,073	1,739	26	2,073	1,739	2,143		0.75	0.46	0.98	0.41
43	1	1		12	6	7	3			2,727	2,340	40	2,727	2,340	2,688		0.77	0.64	0.77	0.57
44		4		9	13	10	3	2	2	3,187	2,450	31	3,187	2,450	2,649		0.54	0.77	1.15	0.89
45	1	3	1	15	12	2				2,994	2,506	34	2,994	2,506	3,403		1.00	0.50	1.03	0.88
46	3	5	4	8	12	7				3,822	3,370	39	3,822	3,370	3,824		0.87	0.97	0.98	1.13
47	2	3	2	11	18	6	2	2	1	4,508	4,508	62	4,508	4,508	4,948		1.21	1.64	1.25	1.27
48	2	2	1	9	15	5	3	2		5,074	4,508	58	5,074	4,508	4,948		1.00	1.28	1.59	1.30
49	4	4	4	19	13	11	6			4,990	4,389	67	4,990	4,389	4,931		1.00	1.00	1.49	1.43
50	4	4		15	39	7	1	1		4,591	4,554	88	4,591	4,554	5,094		1.56	2.05	2.72	1.64
51	3	8	4	14	26	14	7	2	2	4,514	3,128	65	4,514	3,128	3,541		1.72	2.03	1.64	1.63
52	3	7	5	18	16	5	4	4	2	166,288	155,999	80	166,288	155,999	154,932		1.67	1.74	1.50	1.69
合計	75	385	151	358	660	294	82	55	90	1,943	1,943	50	1,943	1,943	1,943		55.13	77.46	49.82	51.32

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

感染性胃腸炎

2003 年の患者報告数は 14,066 人（定点当たり 360.7 人/年）で、例年並の発生規模であった。本疾患は例年 2～3 月のピークと晩秋の急峻なピークの 2 峰性の患者発生が見られるが、本年も例年通りの推移を示した。前年第 46 週（定点当たり 21.3 人/週）をピークとする流行が 3 月上旬まで続き、その後減少に転じた。11 月には再び増加し始め、第 51 週（定点当たり 14.5 人/週）にピークを迎えた。地域的には、松山市（定点当たり 413.2 人/年）、新居浜地区（定点当たり 409.5 人/年）、今治地区（定点当たり 405.2 人/年）が多かった。年齢別では、乳児から成人まで全年齢層にわたって報告があり、1 歳から 5 歳児で全体の 55.7%を占めていた。病原体検出状況をみると、冬季の患者数の増加に合わせてノロウイルスが検出され、1～5 月にかけてはロタウイルス、夏季にはロタウイルス、アストロウイルス、ノロウイルス、サボウイルスが検出された。下痢原性大腸菌、カンピロバクターは、夏季を中心に年間を通じ検出された。

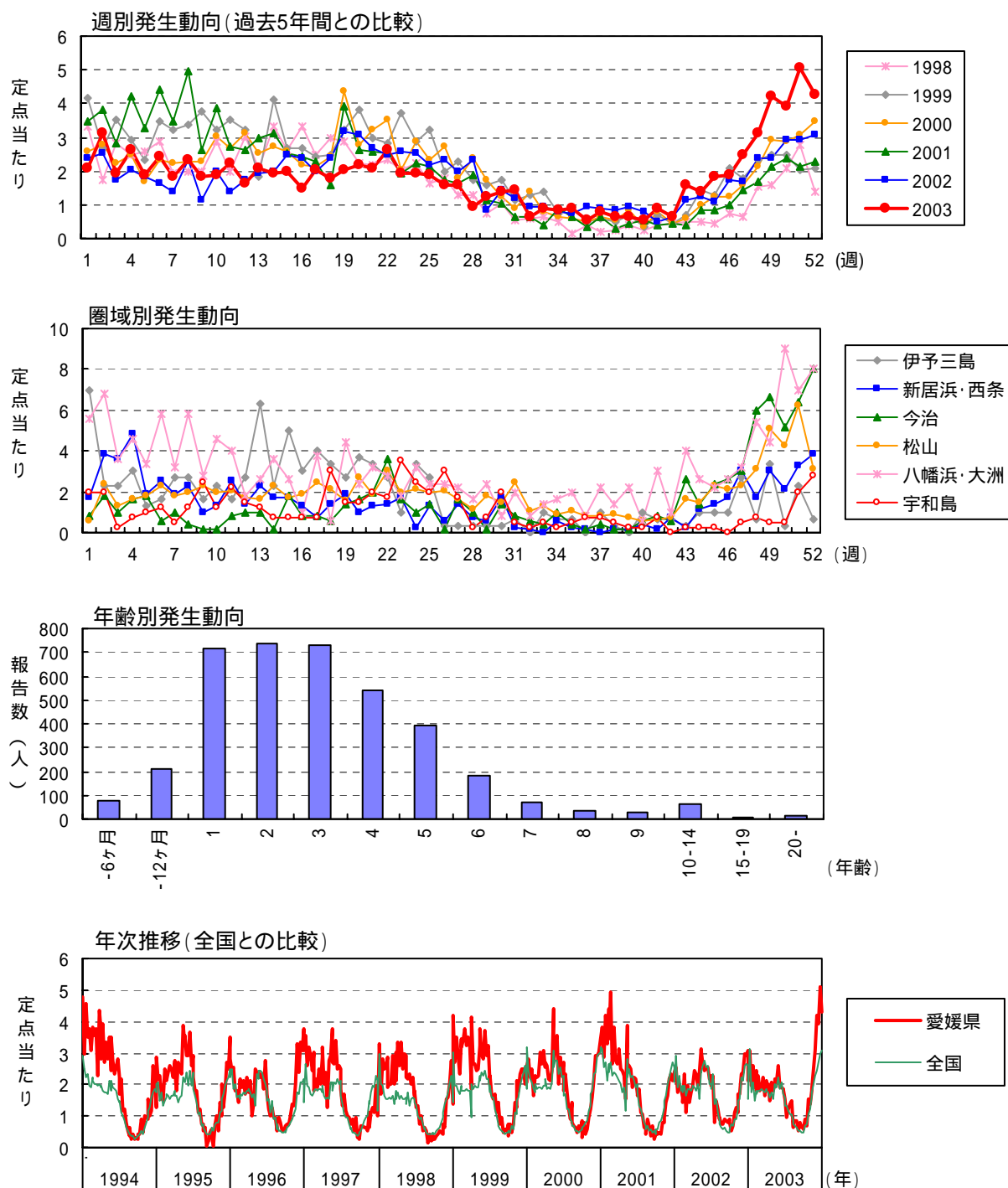


感染性胃腸炎

月 週	患者報告数										愛媛県										全国										定点あたり報告数										愛媛県			全国		
	2003年 保健所別										2003年 保健所別										2003年 保健所別										2003年 保健所別										愛媛県			全国		
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山市中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	7,038	11,133	16,953	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山市中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	3.08	5.56	10.92	2.41	3.70	5.65													
																																		2003	2002	2001	2003	2002	2001	2003	2002	2001	2003	2002	2001	2003
1	20	8	3	10	34	7	13	12	13	120	217	426	7,038	11,133	16,953	6.67	2.00	1.00	2.00	3.40	1.40	6.50	4.00	3.25	3.08	5.56	10.92	2.41	3.70	5.65																
2	29	44	23	51	132	43	16	20	16	374	475	673	19,882	25,195	24,626	9.67	11.00	7.67	10.20	13.20	8.60	8.00	6.67	4.00	9.59	12.18	17.26	6.54	8.31	8.17																
3	20	30	28	45	108	46	22	27	18	344	335	693	20,005	25,300	28,872	6.67	7.50	9.33	9.00	10.80	9.20	11.00	9.00	4.50	8.82	8.59	17.77	6.59	8.34	9.55																
4	22	42	36	37	96	56	14	32	24	359	383	752	24,358	28,823	30,849	7.33	10.50	12.00	7.40	9.60	11.20	7.00	10.67	6.00	9.21	9.82	19.28	7.99	9.49	10.21																
5	33	53	32	40	131	56	14	34	28	421	348	641	24,340	29,920	31,464	11.00	13.25	10.67	8.00	13.10	11.20	7.00	11.33	7.00	10.79	8.92	16.44	7.99	9.86	10.42																
6	32	24	23	60	154	80	20	40	38	471	330	610	27,124	30,851	33,179	10.67	6.00	7.67	12.00	15.40	16.00	10.00	13.33	9.50	12.08	8.46	15.64	8.90	10.16	10.98																
7	29	29	24	90	119	54	30	45	18	438	321	483	25,986	27,102	28,805	9.67	7.25	8.00	18.00	11.90	10.80	15.00	15.00	4.50	11.23	8.23	12.38	8.53	8.93	9.54																
8	45	53	40	67	110	53	45	48	35	496	401	580	29,201	30,894	32,444	15.00	13.25	13.33	13.40	11.00	10.60	22.50	16.00	8.75	12.72	10.28	14.87	9.57	10.17	10.74																
9	34	47	35	95	121	54	30	43	53	512	359	512	29,874	30,234	30,304	11.33	11.75	11.67	19.00	12.10	10.80	15.00	14.33	13.25	13.13	9.21	13.13	9.81	9.95	10.04																
10	24	52	40	87	167	55	33	43	49	550	380	421	29,455	28,344	28,758	8.00	13.00	13.33	17.40	16.70	11.00	16.50	14.33	12.25	14.10	9.74	10.79	9.67	9.33	9.51																
11	35	56	25	98	119	56	27	55	44	515	363	455	30,192	27,431	27,558	11.67	14.00	8.33	19.60	11.90	11.20	13.50	18.33	11.00	13.21	9.31	11.67	9.91	9.04	9.11																
12	31	50	26	73	105	34	20	39	37	415	376	364	26,238	22,106	21,868	10.33	12.50	8.67	14.60	10.50	6.80	10.00	13.00	9.25	10.64	9.64	9.33	8.61	7.28	7.23																
13	39	61	28	64	117	40	23	51	13	436	368	260	23,467	19,972	17,764	13.00	15.25	9.33	12.80	11.70	8.00	11.50	17.00	3.25	11.18	9.44	6.67	7.70	6.57	5.88																
14	21	49	20	50	111	43	27	29	16	366	314	277	19,304	16,632	15,066	7.00	12.25	6.67	10.00	11.10	8.60	13.50	9.67	4.00	9.38	8.05	7.10	6.34	5.47	5.00																
15	28	48	31	49	95	39	13	17	56	376	365	222	17,820	16,249	15,315	9.33	12.00	10.33	9.80	9.50	7.80	6.50	5.67	14.00	9.64	9.36	5.69	5.85	5.36	5.07																
16	17	47	31	33	79	37	10	13	6	273	362	228	18,416	16,482	16,123	5.67	11.75	10.33	6.60	7.90	7.40	5.00	4.33	1.50	7.00	9.28	5.85	6.05	5.43	5.34																
17	28	47	28	20	76	30	13	16	7	265	314	239	17,229	15,360	16,621	9.33	11.75	9.33	4.00	7.60	6.00	6.50	5.33	1.75	6.79	8.05	6.13	5.66	5.06	5.51																
18	19	24	27	29	76	41	8	4	9	237	227	146	12,899	9,915	9,190	6.33	6.00	9.00	5.80	7.60	8.20	4.00	1.33	2.25	6.08	5.82	3.74	4.25	3.27	3.05																
19	16	33	11	36	80	27	6	12	13	234	229	231	12,638	12,693	15,479	5.33	8.25	3.67	7.20	8.00	5.40	3.00	4.00	3.25	6.00	5.87	5.92	4.14	4.18	5.12																
20	29	40	23	33	95	33	12	12	6	283	226	184	14,332	13,339	13,588	9.67	10.00	7.67	6.60	9.50	6.60	6.00	4.00	1.50	7.26	5.79	4.72	4.71	4.39	4.49																
21	18	33	13	42	61	34	3	10	14	228	180	169	14,082	13,718	13,081	6.00	8.25	4.33	8.40	6.10	6.80	1.50	3.33	3.50	5.85	4.62	4.33	4.63	4.51	4.33																
22	24	35	12	53	77	44	6	16	8	275	204	151	13,763	13,751	11,765	8.00	8.75	4.00	10.60	7.70	8.80	3.00	5.33	2.00	7.05	5.23	3.87	4.52	4.52	3.89																
23	30	21	9	43	57	57	7	28	7	259	168	165	12,742	12,404	11,100	10.00	5.25	3.00	8.60	5.70	11.40	3.50	9.33	1.75	6.64	4.31	4.23	4.19	4.08	3.67																
24	20	30	11	32	70	28	11	26	1	229	219	142	11,978	11,027	10,041	6.67	7.50	3.67	6.40	7.00	5.60	5.50	8.67	0.25	5.87	5.62	3.64	3.94	3.63	3.32																
25	13	21	17	32	65	29	12	22	2	213	204	166	10,722	10,735	9,483	4.33	5.25	5.67	6.40	6.50	5.80	6.00	7.33	0.50	5.46	5.23	4.26	3.52	3.53	3.14																
26	15	23	16	38	65	30	7	13	4	211	219	140	9,899	11,094	8,720	5.00	5.75	5.33	7.60	6.50	6.00	3.50	4.33	1.00	5.41	5.62	3.59	3.25	3.65	2.88																
27	9	28	16	39	47	21	4	6	5	175	177	120	9,464	10,640	7,261	3.00	7.00	5.33	7.80	4.70	4.20	2.00	2.00	1.25	4.49	4.54	3.08	3.10	3.50	2.40																
28	10	20	13	26	42	22	5	9	7	154	225	133	9,079	9,555	7,179	3.33	5.00	4.33	5.20	4.40	4.20	2.50	3.00	1.75	3.95	5.77	3.41	2.98	3.14	2.38																
29	11	20	7	23	47	19	8	9	10	154	161	116	8,539	7,798	6,183	3.67	5.00	2.33	4.60	4.70	3.80	4.00	3.00	2.50	3.95	4.13	2.97	2.81	2.56	2.05																
30	4	14	8	36	45	13	2	12	18	152	125	121	7,056	7,536	5,978	1.33	3.50	2.67	7.20	4.50	2.60	1.00	4.00	4.50	3.90	3.21	3.10	2.32	2.47	1.98																
31	5	21	5	12	54	16	9	7	7	136	158	137	7,250	7,126	5,748	1.67	5.25	1.67	2.40	5.40	3.20	4.50	2.33	1.75	3.49	4.05	3.51	2.38	2.34	1.90																
32	12	16	8	14	52	9	18	5	4	138	135	137	6,438	6,511	5,418	4.00	4.00	2.67	2.80	5.20	1.80	9.00	1.67	1.00	3.54	3.46	3.51	2.12	2.15	1.80																
33	16	8	6	12	31	13	8	6	8	108	114	97	4,515	4,616	3,989	5.33	2.00	2.00	2.40	3.10	2.60	4.00	2.00	2.00	2.77	2.92	2.49	1.51	1.55	1.33																
34	12	14	4	14	45	8																																								

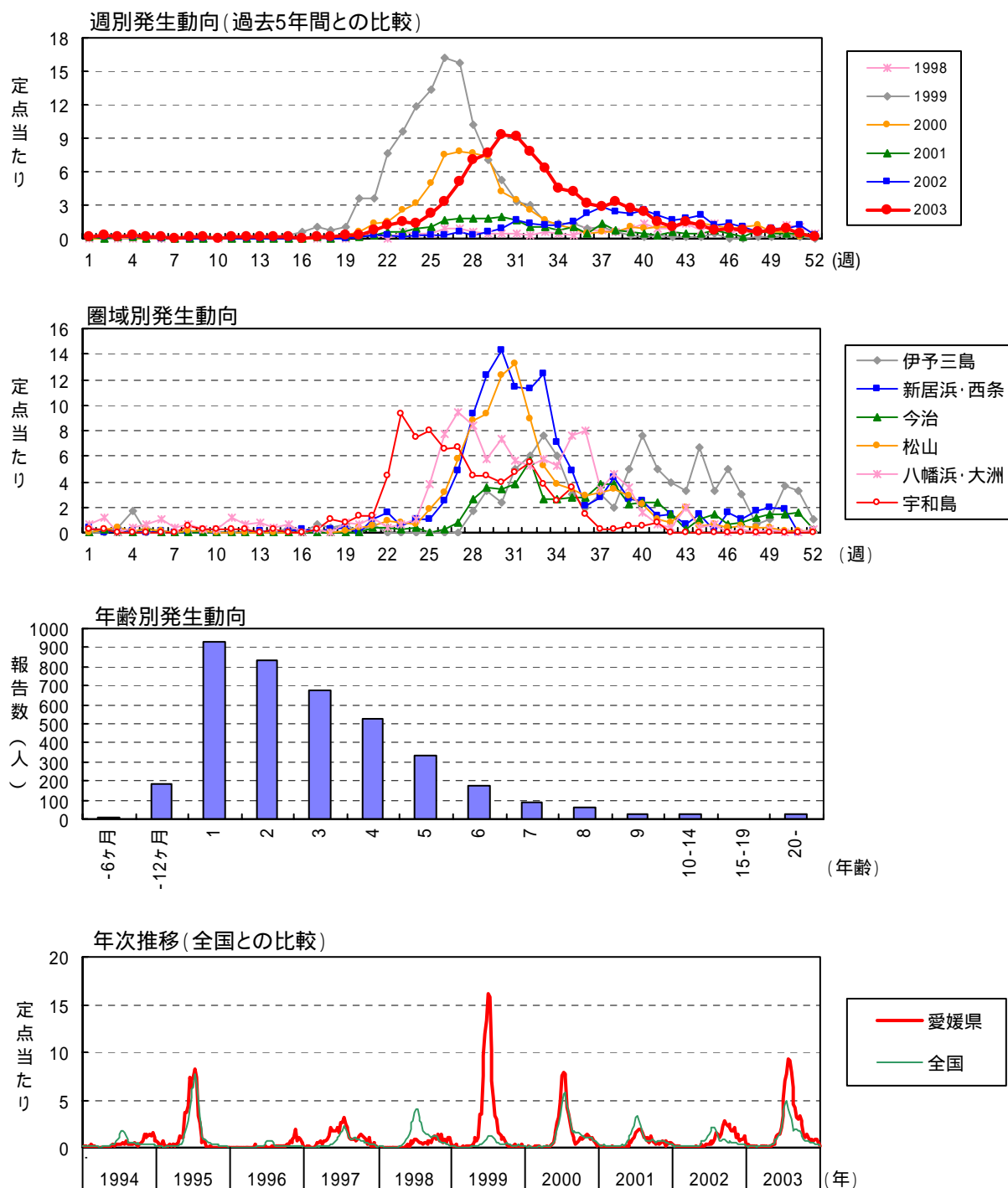
水痘

2003 年の患者報告数は 3,809 人（定点当たり 97.7 人/年）であった。前年末からの増加が 1 月上旬（第 2 週 定点当たり 3.1 人/週）にピークを迎え、以降緩やかに減少し、9 月上旬（第 36 週 定点当たり 0.5 人/週）に最低となった。その間の推移は例年に比べ低位であった。その後 11 月から増加し始め、今治地区から八幡浜地区を中心に、12 月下旬（第 51 週 定点当たり 5.1 人/週）に再び流行のピークを迎えた。大洲地区（定点当たり 225.5 人/年）は年間を通じて多かった。年齢別では 1 歳から 3 歳児での報告が多く、全体の 57.2% を占めていた。



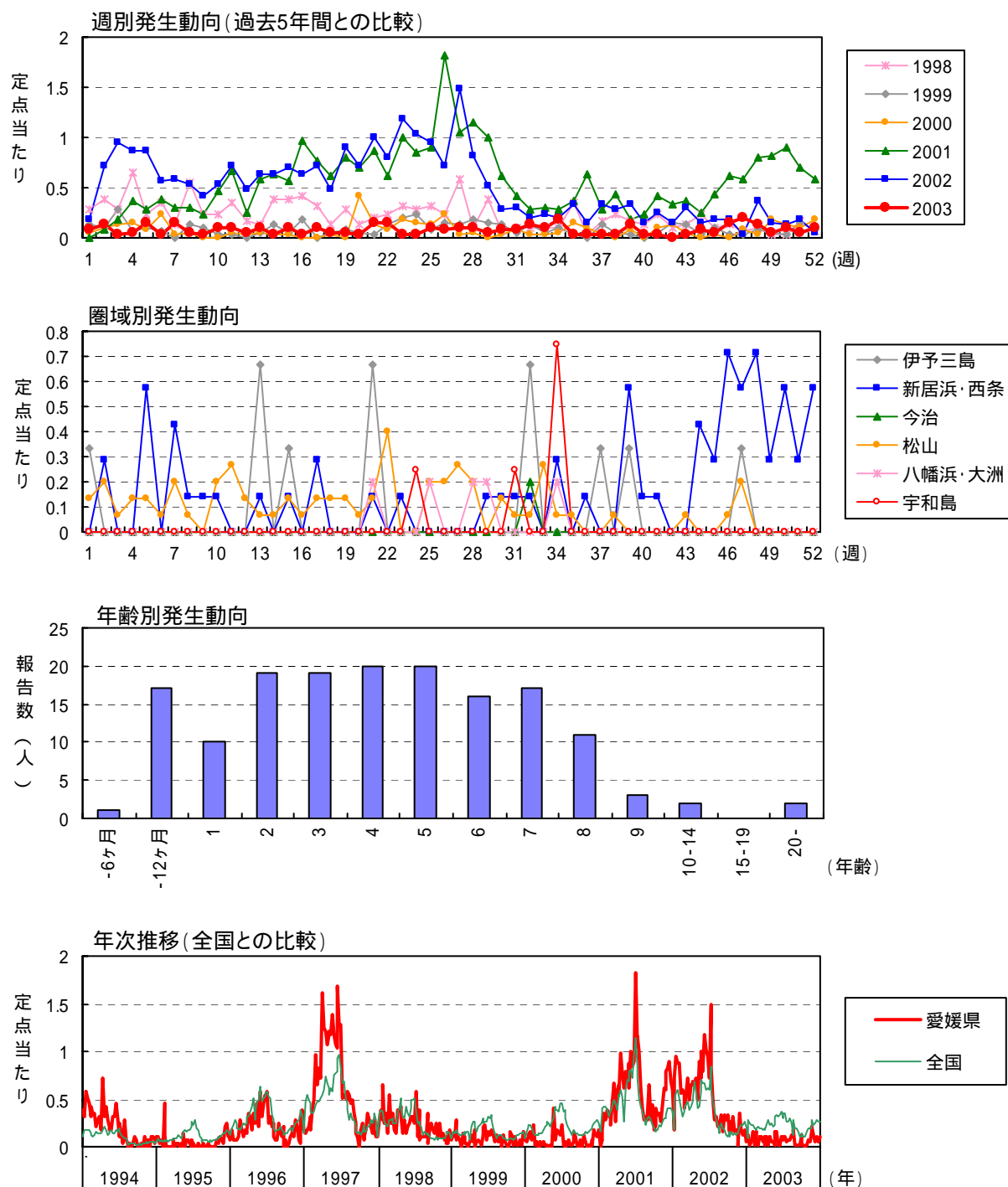
手足口病

2003 年の患者報告数は 3,892 人（定点当たり 99.8 人/年）で、過去 10 年間では 1999 年（定点当たり 124.7 人/年）に次ぐ流行規模であった。4 月から宇和島地区で増加が始まり、南予、中予、東予へと流行地域を拡大しながら、7 月下旬（第 30 週 定点当たり 9.3 人/週）に流行のピークを迎えた。特に大洲地区（定点当たり 166.0 人/年）、西条地区（156.3 人/年）では大規模な流行であった。年齢別では 1 歳から 2 歳児が全体の 45.1% を占めていた。ウイルスはエンテロウイルス 71 型が最も多く、他にコクサッキーウイルス A10 型、コクサッキーウイルス A16 型が検出された。



伝染性紅斑

2003 年の患者報告数は 157 人(定点当たり 4.0 人/年)であった。本疾患は 3～4 年おきに流行年を迎えており、本年は非流行年にあたった。そのため、患者報告数は流行年であった 2001 年(1,140 人) 2002 年(1,026 人) に比べ大幅に減少した。11 月以降、新居浜地区を中心に東予で散発が続いている。年齢別では 2 歳から 7 歳児を中心に幅広く分布していた。



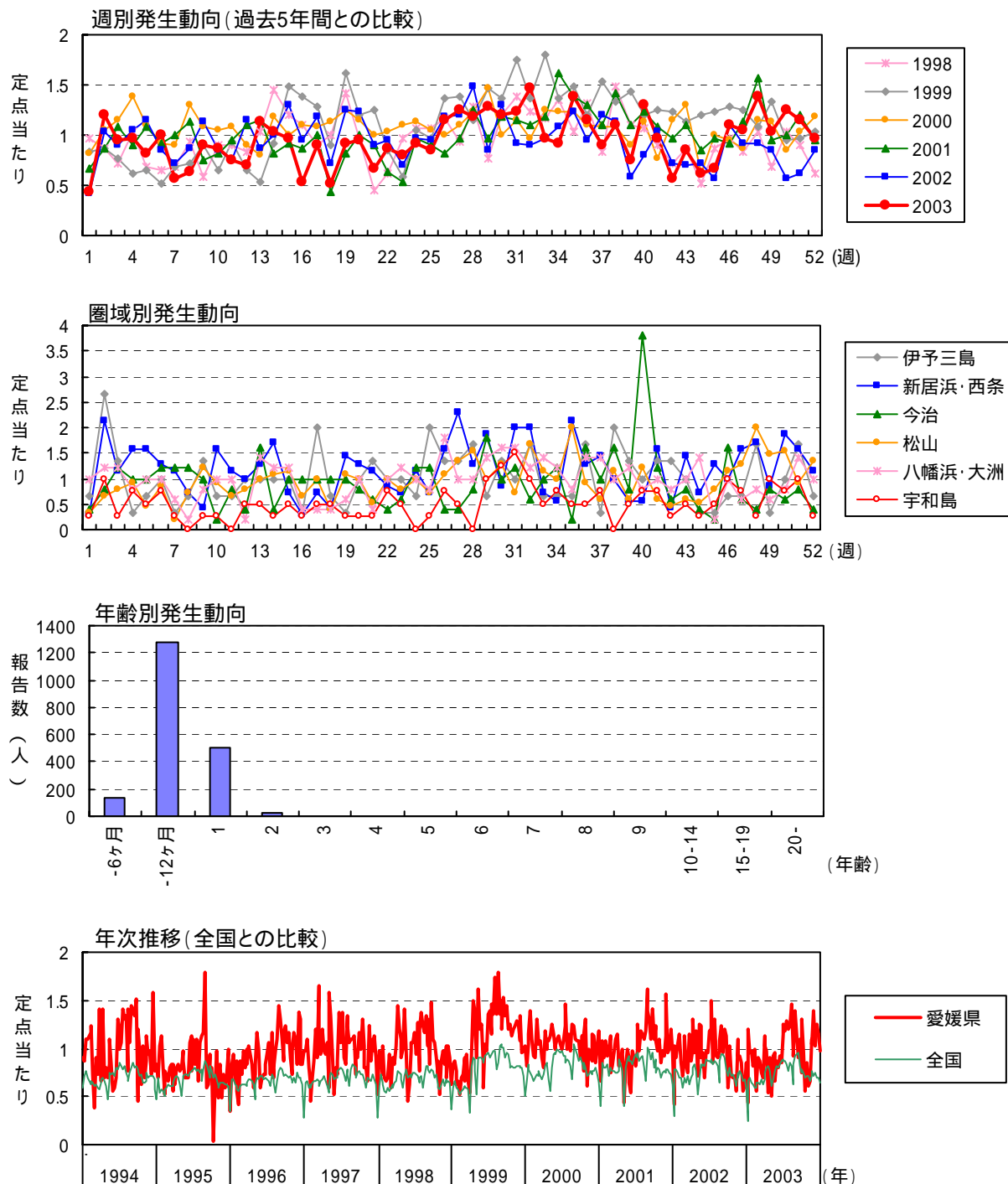
伝染性紅斑

		患者報告数														定点あたり報告数					
		2003年 保健所別														愛媛県					
		愛媛県														全 国					
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央						2003	2002	2001	2003	2002	2001
月	週																				
1	1	1	2			2					3	7				0.33	0.50				
	2					3					5	28	3			0.30					
	3					1					7	37	7			0.10					
	4						2				2	34	14				0.40				
	5		4				2				6	34	11				0.40				
2	6					1					1	22	15			0.10					
	7		3			2					6	23	12			0.20					
	8			1		1					2	21	12			0.10					
	9		1								1	16	9								
	10		1			2					4	21	18			0.20					
3	11					4					4	28	26			0.40					
	12					2					2	19	10			0.20					
	13	2		1		1					4	25	23			0.10					
	14					1					1	25	25			0.10					
	15	1		1		2					4	27	22			0.20					
4	16					1					1	25	38			0.10					
	17	1		1		2					2	28	30			0.20					
	18					2					4	19	24			0.20					
	19					2					2	35	31			0.20					
	20					2					1	28	27			0.20					
5	21	2		1		1		1			6	39	34			0.10					
	22					4					3	28	71			0.40					
	23		1								1	46	39			0.20					
	24									1	1	40	33			0.20					
	25					1		1			4	37	35			0.10					
6	26					3					3	28	71			0.40					
	27					1					4	58	41			0.10					
	28					1					4	32	45			0.10					
	29			1		4		1			2	20	39			0.10					
	30			1		2					3	11	24			0.20					
7	31		1			1				1	3	12	16			0.10					
	32	2	1		1						5	8	11			0.20					
	33										4	9	12			0.40					
	34		2						1	3	7	8	11								
	35										1	13	14								
8	36		1								1	6	25			0.25					
	37	1									1	13	11			0.33					
	38					1					5	13	17			0.10					
	39	1	4								5	13	7								
	40		1								1	6	9								
9	41		1								1	10	16								
	42										6	13	330								
	43				1						1	12	14			0.10					
	44		3								3	6	10								
	45		2								2	7	17								
10	46	5									6	7	24								
	47	1	3	1			1				8	1	23								
	48		3	2							5	14	31								
	49		2								2	6	32								
	50		4								4	5	35								
11	51	2									2	7	27								
	52		3	1							4	2	23								
	合計	11	51	11	1	46	27	3	2	5	157	1,026	1,140	35,696	57,737	67,667					

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

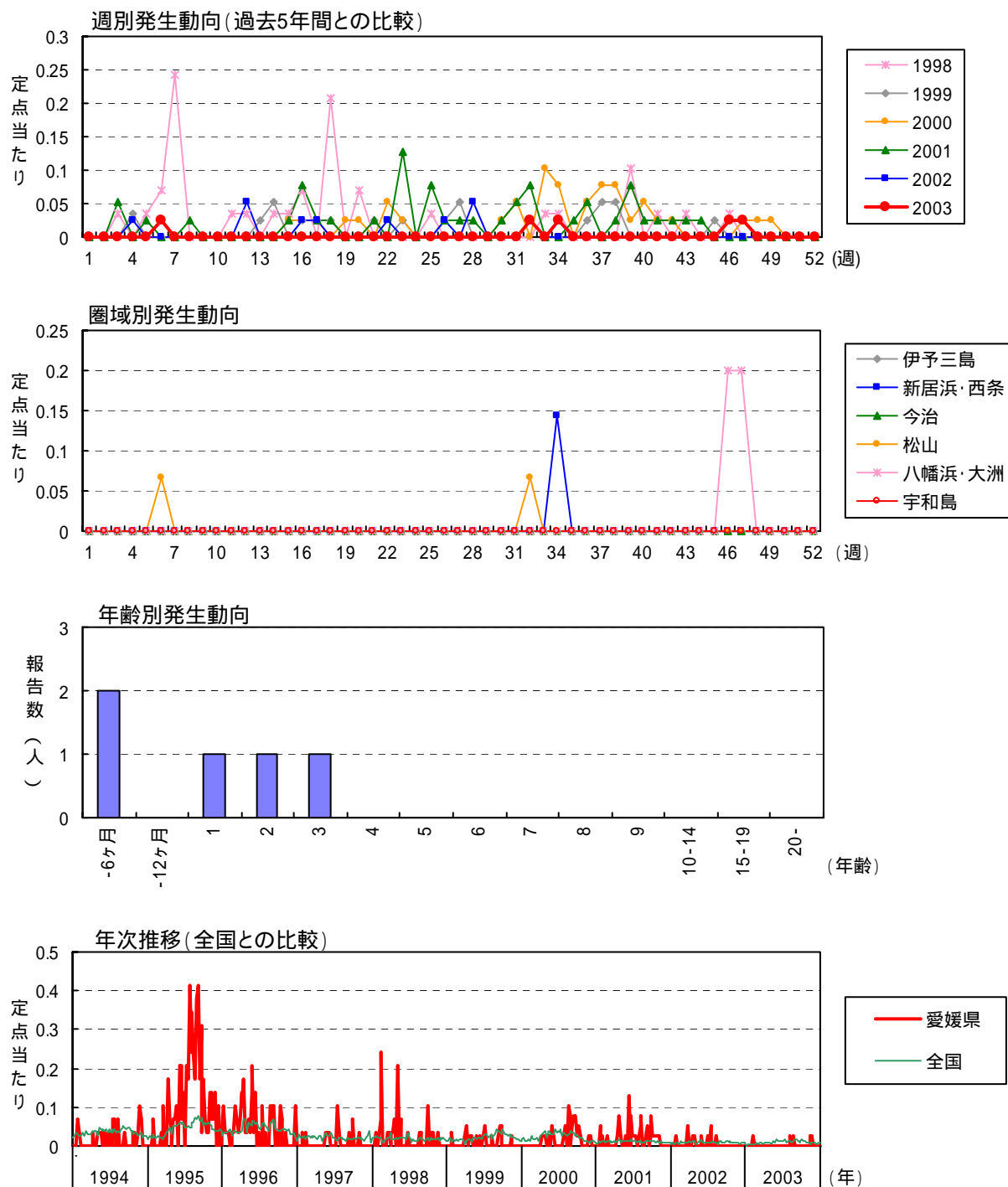
突発性発しん

2003 年の患者報告数は 1,939 人（定点当たり 49.7 人/年）で、例年どおりの発生規模であった。患者報告数に多少の変動は見られるが、年間を通じほぼ一定の推移を示した。年齢別では 0 歳児が 72.7%、1 歳児が 26.2%を占めていた。



百日咳

2003 年の患者報告数は 5 人（定点当たり 0.1 人/年）で、過去 10 年間で最も少なかった。1995 年以降、県内では流行は見られず、患者報告数の少ない状況が続いている。年齢別の報告では、6 ヶ月未満児が 2 人、1～3 歳児が各 1 人であった。



百日咳

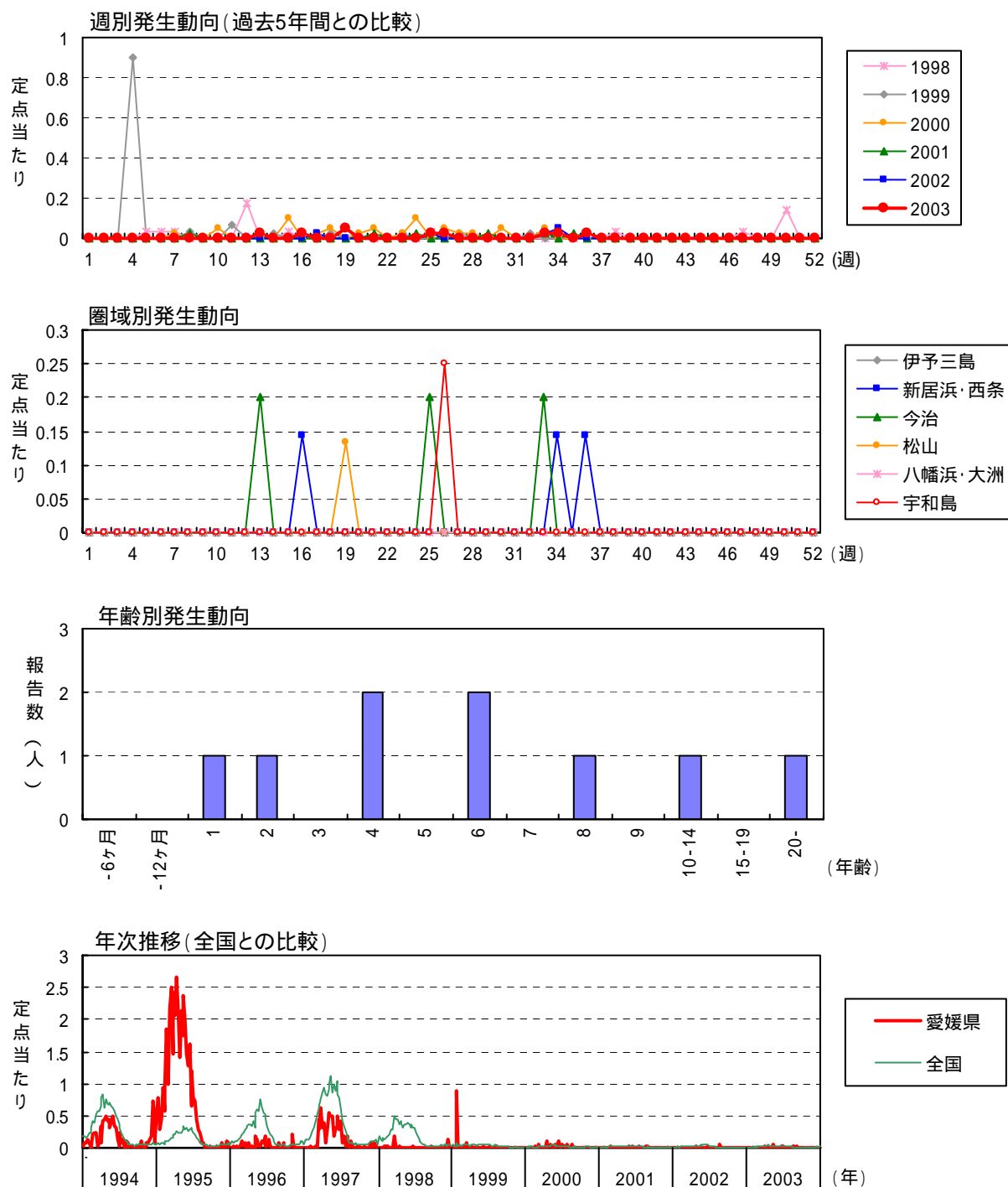
月	週	患者報告数												定点あたり報告数					全 国									
		2003年 保健所別								愛媛県				2003年 保健所別					愛媛県									
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001			
1	1												17										0.00	0.00	0.01			
2	2												36										0.01	0.01	0.01			
3	3												32										0.00	0.00	0.01			
4	4												27										0.01	0.01	0.01			
5	5												38										0.03	0.00	0.01			
6	6												40									0.03	0.00	0.01				
7	7												27										0.01	0.00	0.01			
8	8												41										0.01	0.01	0.01			
9	9												36										0.00	0.01	0.01			
10	10												27										0.01	0.01	0.01			
11	11												36										0.01	0.01	0.01			
12	12												27										0.01	0.01	0.01			
13	13												43										0.01	0.01	0.01			
14	14												26										0.01	0.01	0.01			
15	15												43										0.01	0.01	0.01			
16	16												46										0.03	0.08	0.01			
17	17												37										0.03	0.03	0.01			
18	18												22										0.01	0.01	0.01			
19	19												40										0.01	0.01	0.01			
20	20												37										0.01	0.01	0.01			
21	21												39										0.01	0.01	0.01			
22	22												41										0.02	0.02	0.01			
23	23												37										0.01	0.01	0.01			
24	24												34										0.00	0.01	0.01			
25	25												49										0.01	0.01	0.01			
26	26												40										0.03	0.03	0.01			
27	27												43										0.01	0.01	0.01			
28	28												31										0.02	0.01	0.01			
29	29												41										0.01	0.01	0.01			
30	30												29										0.01	0.01	0.01			
31	31												34										0.03	0.01	0.01			
32	32												42										0.05	0.01	0.01			
33	33												25										0.01	0.01	0.01			
34	34												25										0.03	0.01	0.01			
35	35												41										0.02	0.01	0.01			
36	36												36										0.05	0.02	0.01			
37	37												33										0.01	0.01	0.01			
38	38												32										0.03	0.01	0.01			
39	39												43										0.08	0.01	0.01			
40	40												34										0.03	0.02	0.01			
41	41												38										0.03	0.01	0.01			
42	42												27										0.03	0.01	0.01			
43	43												41										0.03	0.01	0.01			
44	44												29										0.03	0.01	0.01			
45	45												26										0.01	0.01	0.01			
46	46												38										0.03	0.01	0.01			
47	47												22										0.03	0.01	0.01			
48	48												22										0.01	0.01	0.01			
49	49												27										0.01	0.01	0.01			
50	50												29										0.01	0.01	0.01			
51	51												32										0.01	0.01	0.01			
52	52												24										0.01	0.01	0.01			
合計			1					2	2		5	10	40										0.13	0.26	1.03	0.50	0.48	0.58

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

風しん

2003 年の患者報告数は 9 人(定点当たり 0.2 人/年)であった。県内では 1995 年(定点当たり 41 . 7 人/年)の大流行以降、患者報告数が減少しており、本年は 2001 年(6 人)、2002 年(5 人)に次いで患者報告数の少ない年であった。性別は男性 4 人、女性 5 人であり、年齢別では幼児だけでなく年長児や成人の報告もあった。

全国では 1999 年以降大きな流行はないが、都道府県別では岡山県、神奈川県等各地で地域的な流行が発生している。妊娠初期の女性が風しんに罹患すると、風しんウイルスが胎盤を介して胎児に感染し、出生児が先天性風しん症候群(CRS)を発生することが懸念されていることから、県内でも風しん患者の動向に注意が必要である。対策としては、妊娠前の女性のワクチン接種、及び、定期接種での接種率を上げることにより風しんの流行そのものを抑制することが重要である。



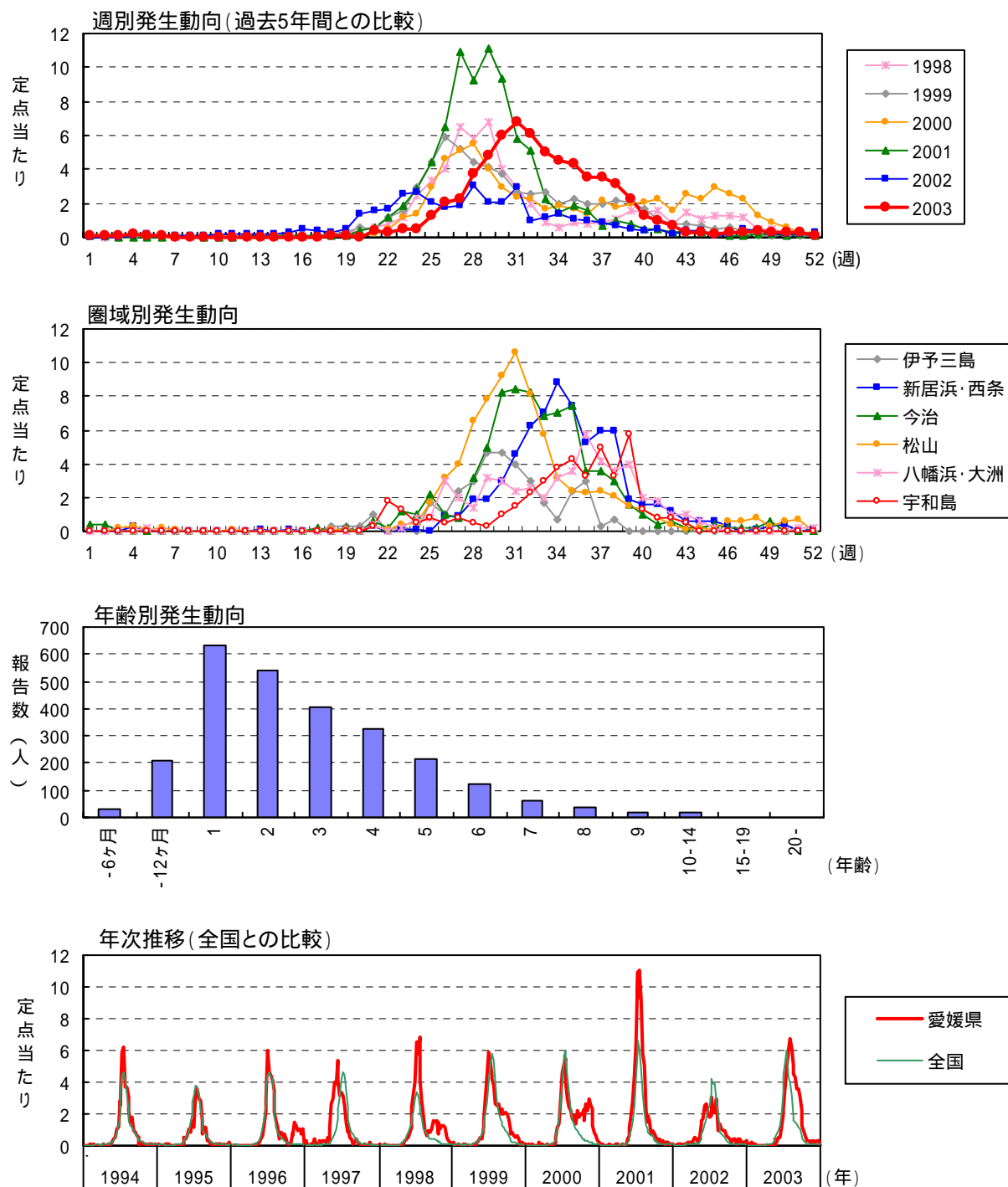
風しん

		患者報告数												定点あたり報告数					
		2003年 保健所別								愛媛県				2003年 保健所別					
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	愛媛県			2003年 保健所別					
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央
月	週																		
1	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
2	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
3	11																		
	12																		
	13																		
	14																		
	15																		
4	16																		
	17																		
	18																		
	19																		
	20																		
5	21																		
	22																		
	23																		
	24																		
	25																		
6	26																		
	27																		
	28																		
	29																		
	30																		
7	31																		
	32																		
	33																		
	34																		
	35																		
8	36																		
	37																		
	38																		
	39																		
	40																		
9	41																		
	42																		
	43																		
	44																		
	45																		
10	46																		
	47																		
	48																		
	49																		
	50																		
11	51																		
	52																		
	合計																		

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

ヘルパンギーナ

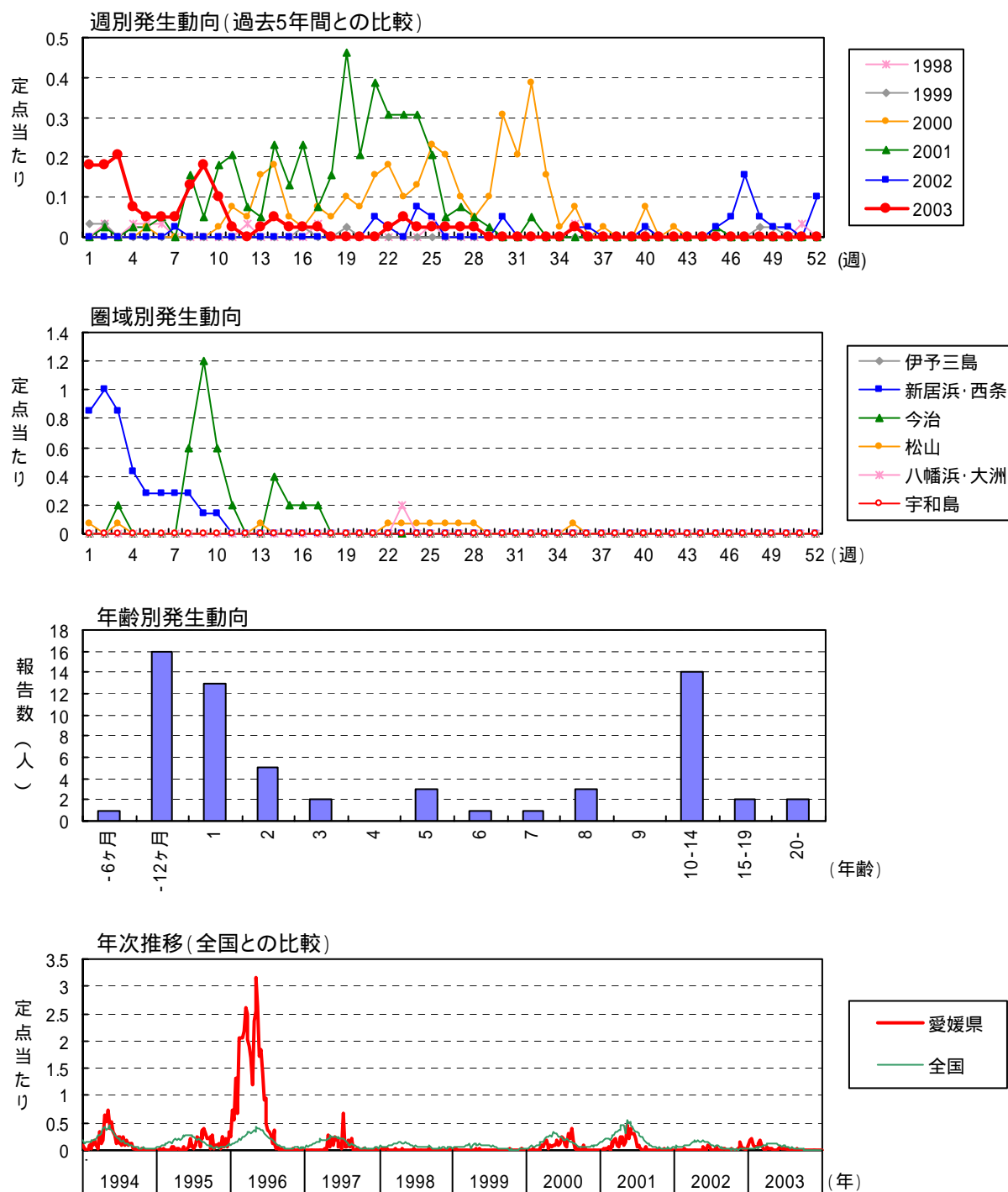
2003 年の患者報告数は 2,622 人（定点当たり 67.2 人/年）で、小流行であった前年（1,597 人）を大きく上回った。本年の流行時期は、例年に比べ約 1 ヶ月遅れており、全国的に見ても本県に特徴的な動向であった。5 月から県下各地で散発し始め、6 月下旬に中予で急増し、その後、東予と南予へと拡大しながら、7 月末（第 31 週 定点当たり 6.7 人/週）に流行のピークを迎えた。地域的には大洲地区（定点当たり 109.0 人/週）が他に比べて特に多かった。年齢別では 1 歳から 2 歳児が全体の 44.8%を占めていた。ウイルスはコクサッキーウイルス A10 型が最も多く、他にコクサッキーウイルス A4 型、コクサッキーウイルス B4 型が検出された。



月 週		患者報告数												定点あたり報告数																																						
		2003年 保健所別						愛媛県			全 国			2003年 保健所別						愛媛県			全 国																													
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	合計
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40													

麻疹

2003 年の患者報告数は 63 人（定点当たり 1.6 人/年）であった。本疾患は 1996 年に県下全域で流行して以来、局地的な小流行に留まっており、患者報告の少ない状況が続いていた。本年は、2002 年 10 月から新居浜地区を中心に発生した成人麻疹の流行が小児にも拡大し、前年（31 人）に比べ患者報告数が増加した。2002 年第 45 週から新居浜地区で増加し始め、年末から 2 月にかけて西条地区で、2 月から 4 月にかけて今治地区でそれぞれ流行し、地域的な拡大が確認された。その後松山市で散発が続いたが、新たな発生地域の拡大はなく、7 月に終息した。全数調査の結果、223 人の麻疹患者が確認された。年齢層は幅広く分布しているが、1 歳未満の乳児が全体の 27.0% を占めており、例年に比べ乳児の割合が増加した。成人麻疹患者も含め、麻疹ウイルスの遺伝子型は H1 型が検出された。

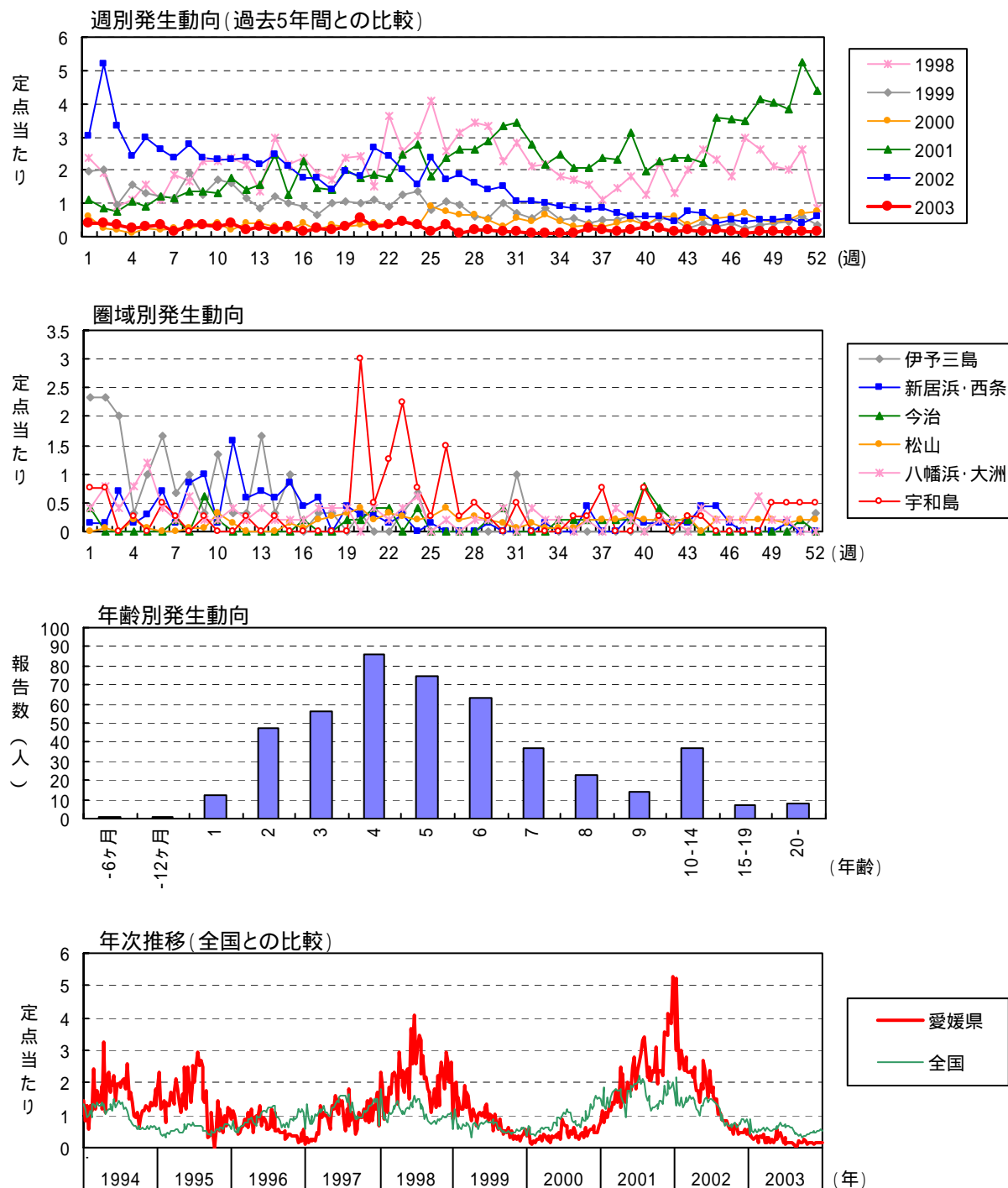


麻しん(成人麻しんを除く)

月	週	患者報告数												定点あたり報告数													
		2003年 保健所別								愛媛県				2003年 保健所別								愛媛県					
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001		
		伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	大洲	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001		
1	5	1		1					7		1	58	105	402		1.25	0.33					0.18			0.02	0.03	0.13
2	3	4							7			117	235	541		0.75	1.33					0.18			0.04	0.08	0.18
3	5	1	1						8			111	215	521		1.25	0.33	0.20	0.10			0.21			0.04	0.07	0.17
4	2	1							3		1	101	209	668		0.25	0.67					0.08			0.03	0.07	0.22
5									2		1	112	208	614			0.67					0.05			0.04	0.07	0.20
6	2	2							2		2	149	226	654			0.67					0.05			0.05	0.07	0.22
7	2	2							2			140	240	575			0.67					0.05			0.05	0.08	0.19
8	2	2							5		6	219	245	740			0.67	0.60				0.13			0.07	0.08	0.24
9	1	1	6						7		2	218	294	839			0.33	1.20				0.18			0.05	0.07	0.10
10		1							4		7	203	300	859			0.33	0.60				0.10			0.07	0.10	0.28
11									1		8	266	296	986				0.20				0.03			0.21	0.09	0.10
12											3	252	382	1,032				0.20				0.03			0.08	0.13	0.34
13											2	312	417	1,098					0.10			0.03			0.05	0.10	0.36
14											9	334	501	1,085				0.40				0.05			0.23	0.11	0.36
15									1		5	367	520	1,318				0.20				0.03			0.12	0.17	0.44
16									1		9	406	462	1,396				0.20				0.03			0.23	0.13	0.15
17									1		3	401	580	1,418				0.20				0.03			0.08	0.13	0.47
18											6	396	416	978											0.15	0.14	0.32
19											18	421	524	1,650											0.46	0.14	0.17
20											8	392	519	1,474											0.21	0.13	0.17
21											15	351	518	1,570											0.38	0.12	0.17
22											12	310	474	1,378								0.03			0.31	0.10	0.16
23									1		12	299	424	1,290								0.05			0.31	0.10	0.14
24									1		12	224	410	1,124							0.33	0.03			0.07	0.14	0.37
25									1		8	248	329	974								0.03			0.21	0.08	0.11
26									1		2	240	305	1,027								0.03			0.05	0.08	0.10
27									1		3	190	282	918								0.03			0.08	0.06	0.09
28									1		2	168	302	791								0.03			0.05	0.06	0.10
29											1	159	232	684											0.03	0.05	0.08
30												139	266	715											0.05	0.09	0.24
31												147	245	590											0.05	0.08	0.20
32											2	135	167	459											0.05	0.04	0.15
33												61	127	379											0.02	0.04	0.13
34												84	146	322											0.03	0.05	0.11
35									1			74	108	278					0.10			0.03			0.02	0.04	0.09
36												73	83	260											0.02	0.03	0.09
37											1	59	72	185											0.02	0.02	0.06
38												48	64	169											0.02	0.02	0.06
39												48	51	135											0.02	0.02	0.04
40													40	40	123										0.01	0.01	0.04
41											1	18	54	120											0.01	0.02	0.04
42												28	59	161											0.01	0.02	0.05
43												24	44	122											0.01	0.01	0.04
44												29	65	113											0.01	0.02	0.04
45											1	21	41	108											0.03	0.01	0.01
46											2	11	63	120											0.05	0.00	0.02
47											6	16	68	129											0.15	0.01	0.02
48											2	16	108	157											0.05	0.01	0.04
49											1	26	116	139											0.03	0.01	0.04
50											1	39	117	134											0.03	0.01	0.04
51												15	100	140											0.00	0.01	0.03
52											4	41	99	150											0.10	0.01	0.03
合計		14	18	19	11		1			63	31	161	8,356	12,473	33,812		3.50	6.00	3.80	1.10	0.33	1.62	0.79	4.13	2.75	4.11	11.20
		注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。																									

流行性耳下腺炎

2003 年の患者報告数は 467 人（定点当たり 12.0 人/年）であった。本疾患は 2～3 年の流行期と 1～2 年の非流行期が繰り返されており、本年は 2001 年（4,657 人）から 2002 年（3,258 人）の流行期後の非流行期に当たり、患者報告数が大幅に減少した。地域的には大洲地区（定点当たり 28.0 人/年）伊予三島地区（定点当たり 20.3 人/年）宇和島地区（定点当たり 19.0 人/年）が多かったが、散発に留まった。年齢別では 2 歳から 6 歳児が全体の 70.0% を占めていた。



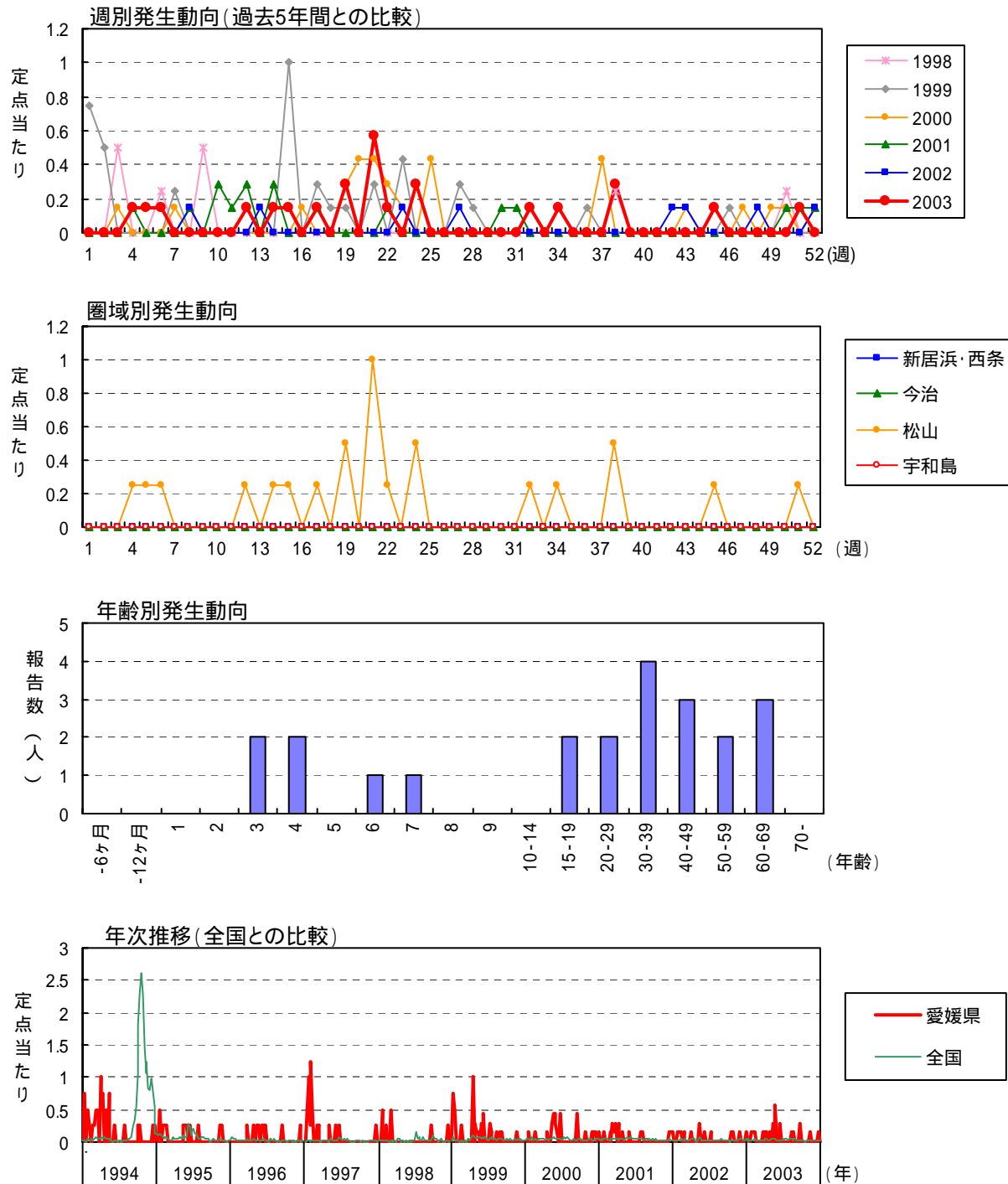
RS ウイルス感染症

本疾患は 2003 年 11 月の法改正に伴い、新たに小児科定点対象疾患に追加された。2003 年第 45 週以降の患者報告数は 25 人で、39 定点のうち、松山市の 3 定点から 23 人、今治地区と大洲地区の各 1 定点から 1 人ずつの報告であった。

(3) 眼科定点対象疾患(週報)

急性出血性結膜炎

2003 年の患者報告数は 22 人(定点当たり 3.1 人/年)で、前年の 13 人(定点当たり 1.9 人/年)から 1.7 倍の増加であった。過去 10 年間県内で大きな流行は見られず、散発の状態が続いている。



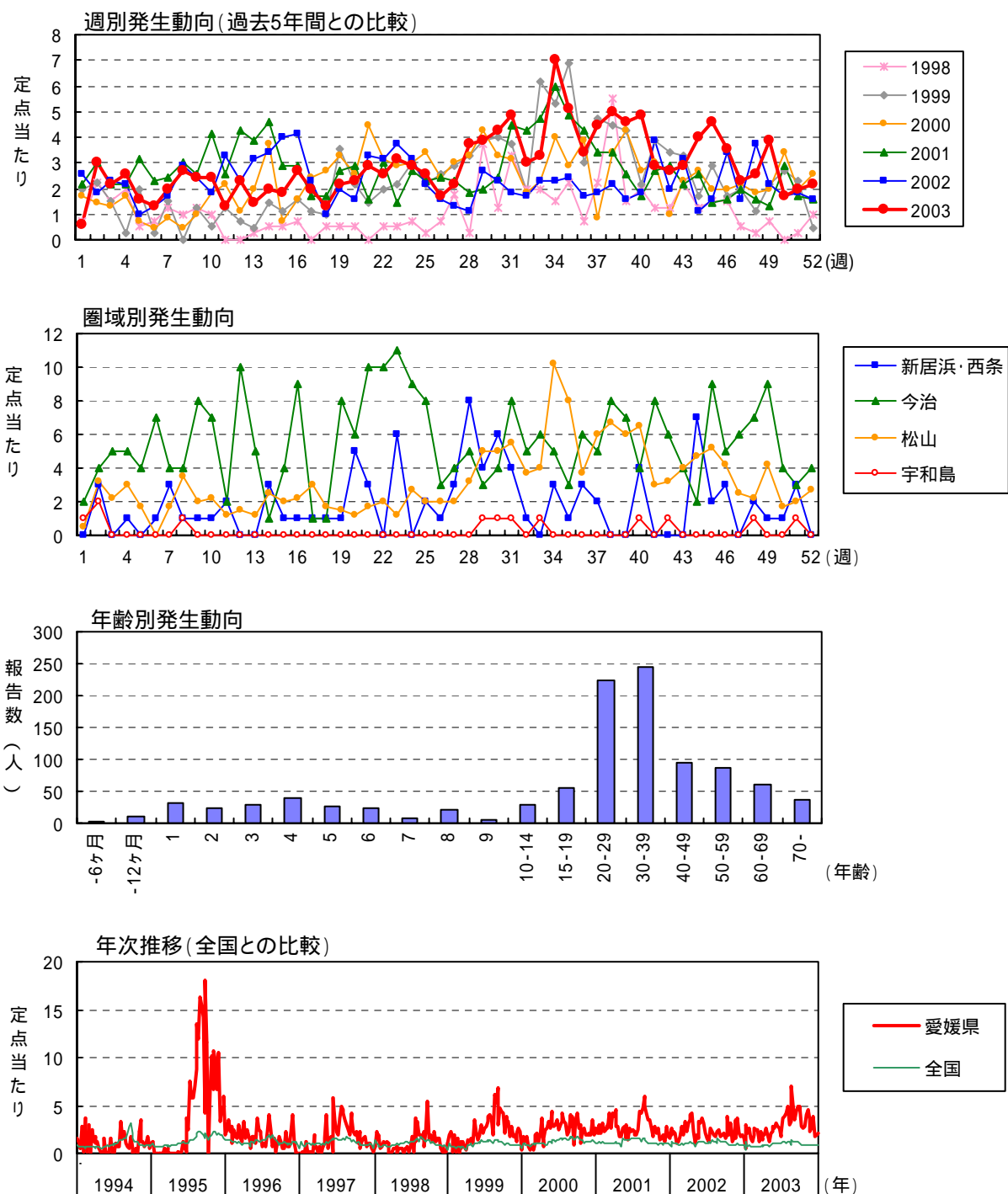
急性出血性結膜炎

月 週		患者報告数										定点あたり報告数											
		2003年 保健所別					愛媛県					2003年 保健所別					愛媛県						
		新居浜	今治中央	松山市	松山中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	新居浜	今治中央	松山市	松山中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001
1	1									5	14	18											
	2									33	17	31											
	3									22	25	19											
	4			1			1	1	1	18	17	26								0.14	0.14	0.14	
	5			1			1	1	1	13	23	33								0.14	0.14	0.14	
2	6			1			1	1	1	26	29	26								0.14	0.14	0.14	
	7									21	21	22											
	8						1	1	1	14	19	20								0.14	0.14	0.14	
	9									10	30	38											
3	10									13	15	31											
	11									20	22	28											
	12			1			1		2	11	19	23								0.14			
	13							1		13	34	26											
	14			1			1		2	28	31	23								0.14			
4	15			1			1			27	28	36								0.14			
	16									23	30	26											
	17			1			1		1	12	8	34								0.14			
	18									26	16	14											
	19			2				2		25	44	33											
5	20									39	29	45											
	21			3	1					28	22	37								0.57			
	22			1			1		1	21	21	31							0.14				
	23									18	24	43							0.14				
	24			2				1		21	10	29											
6	25								2	17	17	27								0.29			
	26									30	17	32											
	27							1		17	14	39							0.14				
	28									34	10	26											
	29									25	11	28											
7	30									21	16	35											
	31								1	28	19	25								0.14			
	32			1						27	17	19							0.14				
	33									13	10	27											
	34			1						27	14	27							0.14				
8	35									25	25	16											
	36									17	15	25											
	37									13	23	23											
	38			2					2	24	9	31											
	39									18	11	18											
9	40									18	15	19											
	41									17	7	14											
	42							1		5	15	18							0.14				
	43							1		12	14	12							0.14				
	44									14	15	15											
10	45			1						18	16	18											
	46									15	15	15							0.14				
	47									14	16	22											
	48							1		17	31	22							0.14				
	49									17	31	24											
11	50									12	17	25											
	51				1				1	17	20	24											
	52								1	17	29	20							0.14				
	合計			20	2		22	13	16		1,016	1,017	1,338						1.86	2.29	1.60	2.11	
	注) 2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。																						

注) 2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

流行性角結膜炎

2003 年の患者報告数は 1,053 人（定点当たり 150.4 人/年）であり、8 月を中心に患者数の増加が見られた。感染症法施行後の患者報告数としては 1999 年 822 人、2000 年 862 人、2001 年 1001 人、2002 年 833 人と推移し、2003 年が最も多い報告数であった。県内では 1995 年に報告数 931 人（定点当たり 232.8 人/年）の大規模な流行があったが、その後は年間を通じて低いレベルの流行が続いている。



流行性角結膜炎

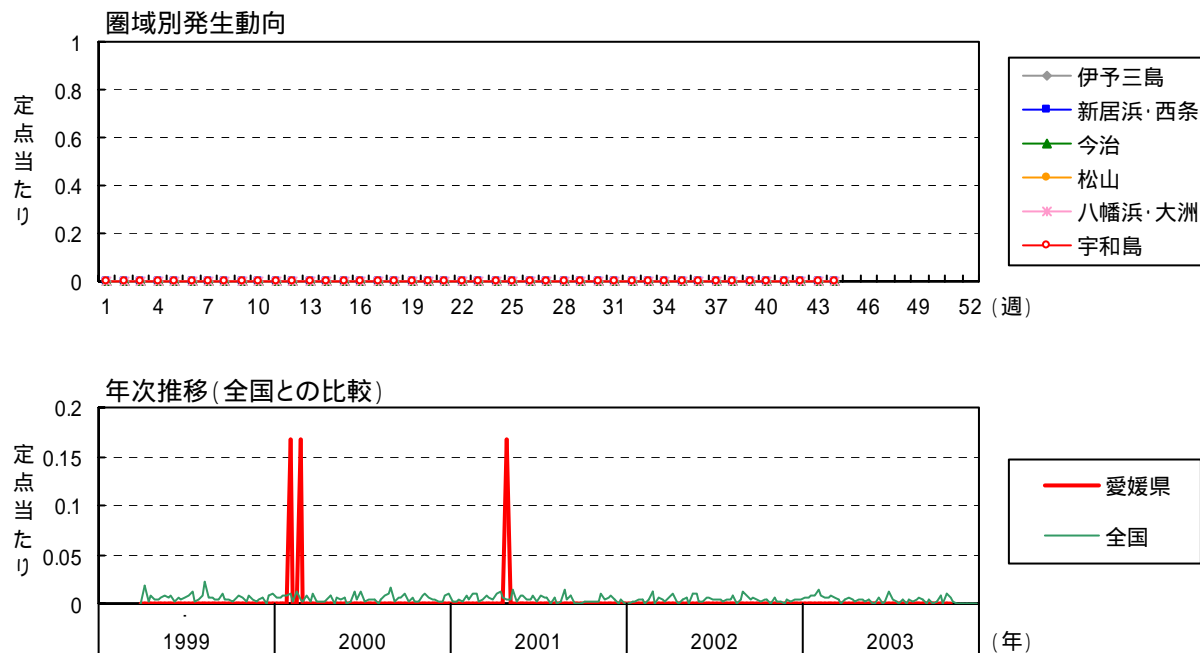
月 週		患者報告数										定点あたり報告数																			
		2003年 保健所別					愛媛県					全国					2003年 保健所別					愛媛県					全国				
		新居浜	今治中央	松山市	松山中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	宇和島中央	2003	2002	2001	宇和島中央	2003	2002	2001	宇和島中央	2003	2002	2001	宇和島中央	2003	2002	2001			
1	3	2	1	1	4	18	15		211	746	831	660		429	723		2.00	0.33	1.00	0.57	2.57	2.14	0.35	0.68	1.05						
2	3	4	13	1	21	13	21	1	746	780	831		1.00	3.00	1.86	3.00	1.00	4.00	4.33	1.00	3.00	1.86	3.00	1.18	1.23	1.32					
3	5	6	6	3	15	16	15	1	499	661	731		1.00	5.00	2.00	3.00	1.00	5.00	2.00	3.00	2.14	2.29	2.14	0.79	1.04	1.15					
4	1	5	11	1	18	15	15		563	656	707			5.00	3.67	1.00		5.00	3.67	1.00	2.57	2.14	2.14	0.89	1.03	1.11					
5	4	7	7		11	7	22		500	618	750			4.00	2.33			4.00	2.33		1.57	1.00	3.14	0.78	0.97	1.18					
6	1	7	7	1	9	9	16	1	458	582	723		1.00	7.00	4.00		1.00	7.00	4.00		1.29	1.29	2.29	0.72	0.92	1.14					
7	3	4	6	1	14	12	17		425	556	696		3.00	4.00	2.00	1.00		3.00	2.00		2.00	1.71	2.43	0.67	0.88	1.10					
8	1	4	14		19	20	21		451	599	701		1.00	4.00	4.67			1.00	4.67		2.71	2.86	3.00	0.71	0.94	1.10					
9	1	8	8		17	17	18		395	589	694		1.00	8.00	2.67			1.00	2.67		2.43	2.43	2.57	0.62	0.93	1.09					
10	1	7	9		17	13	29		423	525	694		1.00	7.00	3.00			1.00	3.00		2.43	1.86	4.14	0.67	0.83	1.09					
11	2	2	5		9	23	18		428	613	660		2.00	2.00	1.67			2.00	1.67		1.29	3.29	2.57	0.67	0.96	1.04					
12	10	6	6		16	16	30		410	604	676		10.00	10.00	2.00			10.00	2.00		2.29	2.29	4.29	0.65	0.95	1.06					
13	5	4	4	1	10	22	27		523	693	708			5.00	1.33	1.00		5.00	1.33	1.00	1.43	3.14	3.86	0.82	1.09	1.11					
14	3	1	9	1	14	24	32		436	721	708		3.00	1.00	3.00	1.00		3.00	3.00	1.00	2.00	3.43	4.57	0.69	1.14	1.12					
15	1	4	7	1	13	28	20		557	717	635		1.00	4.00	2.33	1.00		4.00	2.33	1.00	1.86	4.00	2.86	0.88	1.13	1.00					
16	1	9	8	1	19	29	20		515	694	699		1.00	9.00	2.67	1.00		9.00	2.67	1.00	2.71	4.14	2.86	0.81	1.10	1.10					
17	1	11	1	1	14	16	12		567	654	655		1.00	1.00	3.67	1.00		1.00	3.67	1.00	2.00	2.29	1.71	0.89	1.03	1.03					
18	1	1	7		9	7	12		498	441	447		1.00	1.00	2.33			1.00	2.33		1.29	1.00	1.71	0.79	0.70	0.71					
19	1	8	6		15	14	19		577	738	1,023		1.00	8.00	2.00			1.00	2.00		2.14	2.00	2.71	0.91	1.16	1.61					
20	5	6	5		16	11	20		645	740	859		5.00	6.00	1.67			5.00	1.67		2.29	1.57	2.86	1.01	1.17	1.35					
21	3	10	7		20	23	11		670	740	857		3.00	10.00	2.33			3.00	2.33		2.86	3.29	1.57	1.06	1.17	1.35					
22	10	8	8		18	22	21		660	719	846		10.00	10.00	2.67			10.00	2.67		2.57	3.14	3.00	1.04	1.13	1.33					
23	6	11	4	1	22	26	10		680	794	894		6.00	11.00	1.33	1.00		6.00	1.33	1.00	3.14	3.71	1.43	1.07	1.25	1.41					
24	9	9	2		20	22	19		678	790	906		2.86	9.00	3.00	2.00		2.86	3.00	2.00	2.86	3.14	2.71	1.07	1.24	1.42					
25	2	8	8		18	15	16		645	692	944		2.00	8.00	2.67			2.00	2.67		2.57	2.14	2.29	1.01	1.09	1.49					
26	1	3	6	2	12	11	17		691	687	980		1.00	3.00	2.00	2.00		1.00	2.00	2.00	1.71	1.57	2.43	1.09	1.08	1.54					
27	3	4	7	1	15	9	16		645	689	1,038		3.00	4.00	2.33	1.00		3.00	2.33	1.00	2.14	1.29	2.29	1.01	1.09	1.63					
28	8	5	13		26	8	13		763	713	992		8.00	5.00	4.33			8.00	4.33		3.71	1.14	1.86	1.20	1.12	1.56					
29	4	3	19	1	27	19	14		767	624	963		4.00	3.00	6.33	1.00		4.00	6.33	1.00	3.86	2.71	2.00	1.21	0.98	1.52					
30	6	4	19	1	30	16	17		705	815	1,017		6.00	4.00	6.33	1.00		6.00	6.33	1.00	4.29	2.29	2.43	1.11	1.28	1.60					
31	4	8	22		34	13	31		794	806	1,027		4.00	8.00	7.33			4.00	7.33		4.86	1.86	4.43	1.25	1.27	1.62					
32	1	5	12	3	21	12	30		777	806	874		1.00	5.00	4.00	3.00		1.00	4.00	3.00	3.00	1.71	4.29	1.23	1.28	1.40					
33	6	16	16		23	16	33	1	536	626	961		1.00	6.00	5.33		1.00	6.00	5.33		3.29	2.29	4.71	0.86	1.00	1.53					
34	3	5	40	1	49	16	42		854	934	1,037		3.00	5.00	13.33	1.00		3.00	13.33	1.00	7.00	2.29	6.00	1.35	1.47	1.64					
35	1	3	30	2	36	17	34		747	890	863		1.00	3.00	10.00	2.00		1.00	10.00	2.00	5.14	2.43	4.86	1.17	1.40	1.36					
36	3	6	14	1	24	12	30		748	780	796		3.00	6.00	4.67	1.00		3.00	4.67	1.00	3.43	1.71	4.29	1.17	1.22	1.25					
37	2	5	20	4	31	13	24		752	820	678		2.00	5.00	6.67	4.00		2.00	6.67	4.00	4.43	1.86	3.43	1.19	1.29	1.07					
38	8	19	8		35	15	24		745	750	699		8.00	8.00	6.33	8.00		8.00	6.33	8.00	5.00	2.14	3.43	1.17	1.18	1.10					
39	7	21	3	1	32	11	18		697	719	664		7.00	7.00	7.00	3.00		7.00	7.00	3.00	4.57	1.57	2.57	1.10	1.13	1.05					
40	4	4	26		34	13	12		656	663	654		4.00	4.00	8.67			4.00	8.67		4.86	1.86	1.71	1.03	1.04	1.03					
41	8	11	1	1	20	27	19		554	668	621		8.00	8.00	3.67	1.00		8.00	3.67	1.00	2.86	3.86	2.71	0.87	1.05	0.98					
42	6	12	1	1	19	14	20		512	552	627		2.71	6.00	4.00	1.00		2.71	4.00	1.00	2.86	3.00	2.86	0.80	0.87	0.99					
43	4	11	5	1	20	22	15		547	592	645		4.00	4.00	3.67	5.00		4.00	3.67	5.00	2.86	3.14	2.14	0.86	0.93	1.02					
44	7	2	17	2	28	8	18		523	564	529		7.00	2.00	5.67	2.00		7.00	5.67	2.00	4.00	1.14	2.57	0.82	0.89	0.83					
45	2	9	17	4	32	11	10		535	507	661		2.00	9.00	5.67	4.00		2.00	5.67	4.00	4.57	1.57	1.43	0.84	0.80	1.04					
46	3	5	13	4	25	24	11		572	595	625		3.00	5.00	4.33	4.00		3.00	4.33	4.00	3.57	3.43	1.57	0.90	0.94	0.98					
47	6	9	9	1	16	11	14		533	544	610		6.00	6.00	3.00	1.00		6.00	3.00	1.00	2.29	1.57	2.00	0.84	0.86	0.96					
48	2	7	9		18	26	11		509	612	654		2.00	7.00	3.00			2.00	3.00		2.57	3.71	1.57	0.80	0.96	1.03					
49	1	9	13	4	27	15	9		588	581	634		1.00	9.00	4.33	4.00		1.00	4.33	4.00	3.86	2.14	1.29	0.92	0.91	1.00					
50	1	4	7		12	12	20		513	576	702		1.00	4.00	2.33			1.00	2.33		1.71	1.71	2.86	0.81	0.90	1.11					
51	3	3	8		14	13	12		524	577	641		3.00	3.00	2.67			3.00	2.67		2.00	1.86	1.71	0.82	0.91	1.01					
52	4	4	8	3	15	11	11		577	534	603		4.00	4.00	2.67	3.00		4.00	2.67	3.00	2.14	1.57	1.57	0.90	0.84	0.95					
合計	96	288	598	66	5	1,053	833	1,001	30,524	34,569	39,499	1,85	5.54	159.33	66.00	5.00	150.43	119.00	143.00	48.09	54.53	62.30									

注 2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週平均値を転記したものであり、確定値とは異なります。

(4) 基幹定点対象疾患(週報)

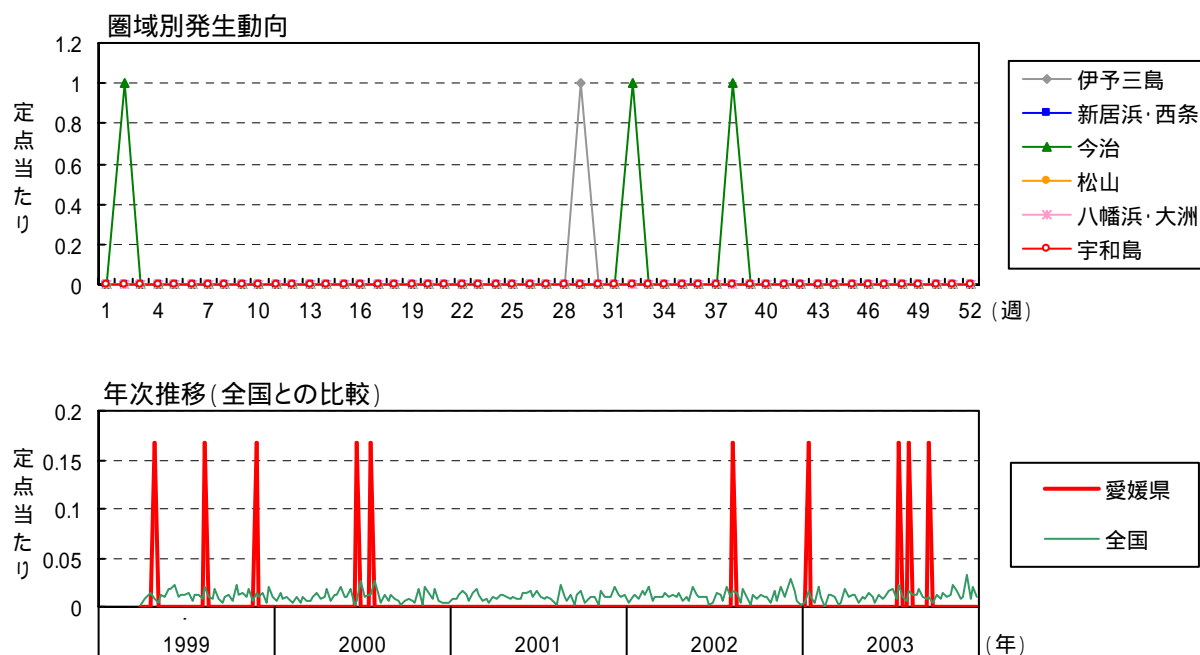
急性脳炎(日本脳炎を除く)

2003 年は患者報告がなかった。感染症法施行後に患者報告があったのは、2000 年 2 人、2001 年 1 人であった。なお、本疾患は 2003 年 11 月の法改正に伴い、五類全数把握感染症に変更された。



細菌性髄膜炎(真菌性を含む)

2003 年の患者報告数は 4 人であり、年齢分布は 5～9 歳 2 人、50 歳代 2 人であった。地域分布は今治地区が 3 人、伊予三島地区が 1 人であった。



急性脳炎(日本脳炎を除く)

月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年					愛媛県					愛媛県			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2000	2003	2002	2001	2000
1						1	3	1		0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
2						1	3	1		0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
3						1	4	2		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
4						1	4	2		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
5						4	7	2		0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
6						2	4			0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
7						5	3	2		0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
8						5	3	6		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
9						1	4	2		0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
10						2	3	4		0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
11						2	2	2		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
12						1	2	1		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
13						3	2	3		0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
14						6	3	5		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
15						1	2	1		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
16						3	1	1		0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
17						2	2	2		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18						4	2	4		0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
19						7	1	1		0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
20						1	2	5		0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
21						7	2	5		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
22						4	1	1		0.01	0.00	0.01	0.01	0.01
23						2	3	1		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
24						2	3	2		0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
25						4	1	3		0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
26						1	6	2		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
27						4	2	2		0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
28						3	1	2		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
29						2	1	3		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
30						3	2	2		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
31						3	2	3		0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
32						4	2	4		0.00	0.01	0.01	0.00	0.00
33						1	1	1		0.00	0.00	0.00	0.03	0.03
34						7	2	2		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
35						2	3	6		0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
36						4	2	4		0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
37						4	2	2		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
38						3	2	3		0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
39						2	2	2		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
40						1	1	1		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
41						2	4	2		0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
42						1	2	1		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
43						1	5	2		0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
44						3	3	1		0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
45						5	1	1		0.00	0.00	0.01	0.02	0.02
46	-	-	-	-	-	2	-	1		-	0.00	0.02	0.01	0.01
47	-	-	-	-	-	3	-	3		-	0.01	0.01	0.01	0.01
48	-	-	-	-	-	4	-	2		-	0.00	0.01	0.01	0.01
49	-	-	-	-	-	2	-	1		-	0.00	0.00	0.02	0.02
50	-	-	-	-	-	2	-	2		-	0.00	0.01	0.02	0.01
51	-	-	-	-	-	2	-	2		-	0.00	0.01	0.01	0.01
52	-	-	-	-	-	3	-	3		-	0.01	0.00	0.01	0.01
合計						134	96	108	1	0.17	0.20	0.23	0.29	0.29

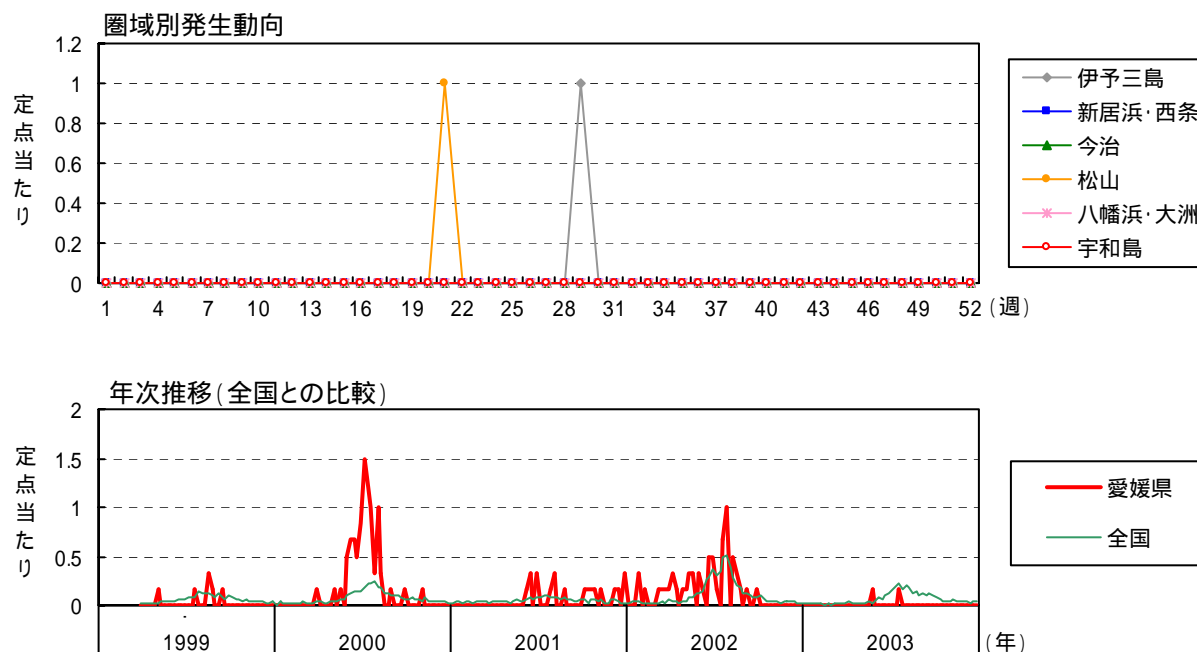
細菌性髄膜炎

月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年					愛媛県					愛媛県			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2000	2003	2002	2001	2000
1						1	2	2		4	0.00	0.00	0.01	0.01
2						1	8	6		4	0.02	0.01	0.01	0.01
3						1	5	6		7	0.01	0.01	0.02	0.02
4						4	2	4		8	0.00	0.01	0.02	0.01
5						7	10	8		7	0.02	0.02	0.02	0.01
6						4	5	6		4	0.01	0.01	0.01	0.01
7						11	11	7		7	0.01	0.02	0.01	0.01
8						3	6	3		8	0.01	0.01	0.02	0.01
9						1	6	5		6	0.01	0.01	0.01	0.01
10						2	5	6		3	0.01	0.01	0.01	0.01
11						1	1	5		4	0.00	0.01	0.01	0.01
12						4	2	7		3	0.00	0.01	0.01	0.01
13						13	9	5		5	0.02	0.01	0.01	0.01
14						14	5	7		5	0.01	0.01	0.01	0.01
15						15	6	6		6	0.01	0.01	0.01	0.01
16						4	6	7		6	0.01	0.01	0.01	0.01
17						17	2	2		5	0.00	0.00	0.01	0.01
18						18	5	6		5	0.01	0.01	0.01	0.01
19						19	4	6		5	0.01	0.01	0.01	0.01
20						5	7	10		4	0.01	0.02	0.01	0.01
21						21	5	7		5	0.01	0.01	0.01	0.01
22						22	2	5		8	0.00	0.01	0.02	0.02
23						23	6	5		7	0.01	0.01	0.01	0.01
24						24	4	5		8	0.01	0.01	0.02	0.02
25						6	5	1		5	0.01	0.00	0.01	0.01
26						26	8	2		7	0.02	0.00	0.01	0.01
27						27	9	7		5	0.02	0.01	0.01	0.01
28						28	4	6		4	0.01	0.01	0.01	0.01
29						7	11	3		5	0.02	0.01	0.01	0.01
30						30	5	10		4	0.01	0.02	0.01	0.01
31						31	3	5		2	0.01	0.01	0.01	0.00
32						32	8	10		1	0.02	0.02	0.02	0.00
33						33	6	7		12	0.01	0.01	0.03	0.03
34						8	6	2		5	0.01	0.00	0.01	0.01
35						35	9	9		3	0.02	0.02	0.01	0.01
36						36	5	6		6	0.01	0.01	0.01	0.01
37						37	4	1		2	0.01	0.00	0.00	0.00
38						9	5	6		6	0.01	0.01	0.01	0.01
39						39	2	4		8	0.00	0.01	0.01	0.02
40						40	6	6		3	0.01	0.01	0.01	0.01
41						41	4	6		4	0.01	0.01	0.01	0.01
42						10	7	5		5	0.01	0.01	0.01	0.01
43						43	5	4		5	0.01	0.01	0.01	0.01
44						44	6	7		1	0.01	0.01	0.00	0.00
45						45	11	3		8	0.02	0.01	0.02	0.02
46						11	8	10		6	0.02	0.02	0.01	0.01
47						47	4	5		5	0.01	0.01	0.01	0.01
48						48	5	8		5	0.01	0.02	0.01	0.01
49						49	15	13		10	0.03	0.03	0.02	0.02
50						50	4	8		6	0.01	0.02	0.01	0.01
51						12	10	5		5	0.02	0.01	0.01	0.01
52						52	5	1		6	0.01	0.00	0.01	0.01
合計	1	3				4	293	300		278	0.67	0.17	0.62	0.59

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

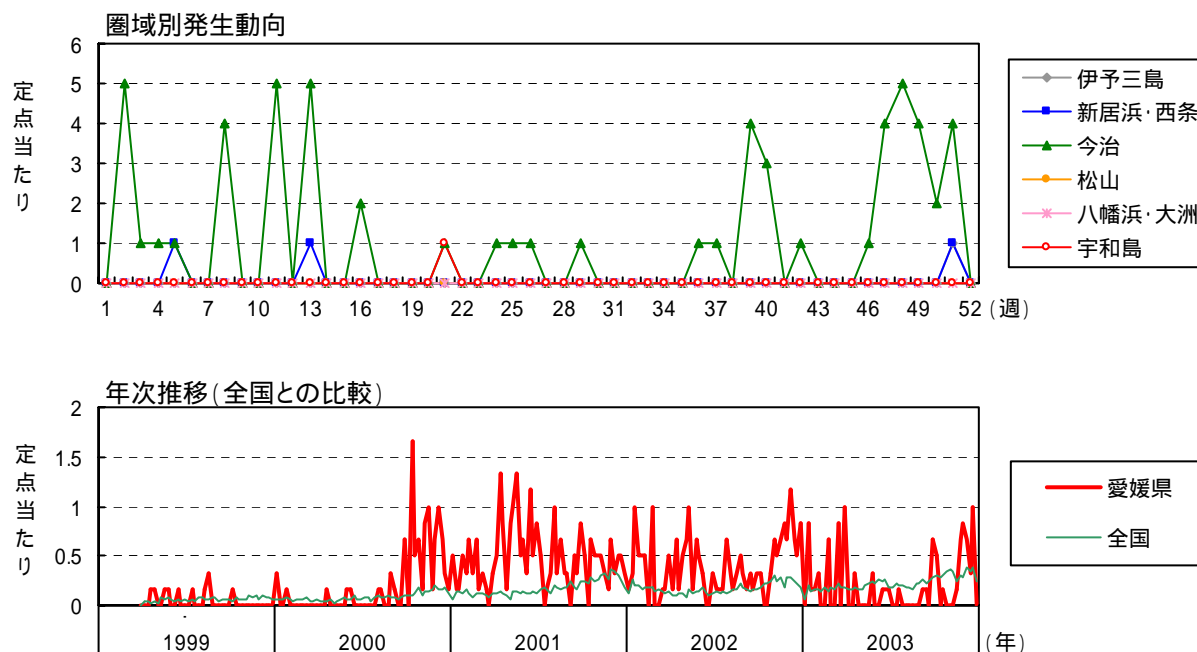
無菌性髄膜炎

2003 年の患者報告数は 2 人であった。1999 年 6 人、2000 年 57 人、2001 年 18 人、2002 年 44 人と推移し、感染症法施行後の患者報告数としては 2003 年が最も報告数の少ない年であった。本疾患の原因ウイルスとしては、ウイルス検出状況に示すとおりエコーウイルス 30 型、エンテロウイルス 71 型、ムンプスウイルスが分離されている。



マイコプラズマ肺炎

2001 年、2002 年はそれぞれ 151 人、126 人と比較的患者報告数の多い年であったが、2003 年の患者報告数は 64 人であり、前年に比べてほぼ半減となった。4～8 月にかけて報告数が減少したが 9 月以降再び増加傾向が見られた。罹患年齢は 1～4 歳が 24 人、5～9 歳が 28 人であり、9 歳以下が全体の 84%を占めていた。



無菌性髄膜炎

月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年 保健所別						愛媛県				全 国			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	愛媛県	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	愛媛県	全 国	全 国
1														0.02
2														0.01
3														0.02
4														0.03
5														0.05
6														0.02
7														0.03
8														0.04
9														0.05
10														0.03
11														0.04
12														0.02
13														0.01
14														0.06
15														0.03
16														0.04
17														0.05
18														0.03
19														0.06
20														0.09
21														0.05
22														0.11
23														0.12
24														0.04
25														0.13
26														0.20
27														0.32
28														0.18
29														0.12
30														0.23
31														0.07
32														0.17
33														0.33
34														0.10
35														0.17
36														0.50
37														0.33
38														0.17
39														0.17
40														0.17
41														0.08
42														0.17
43														0.17
44														0.17
45														0.17
46														0.06
47														0.04
48														0.03
49														0.03
50														0.05
51														0.02
52														0.04
合計	1			1		2	44	18	1,575	2,985	1,254	0.33	7.33	3.00

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

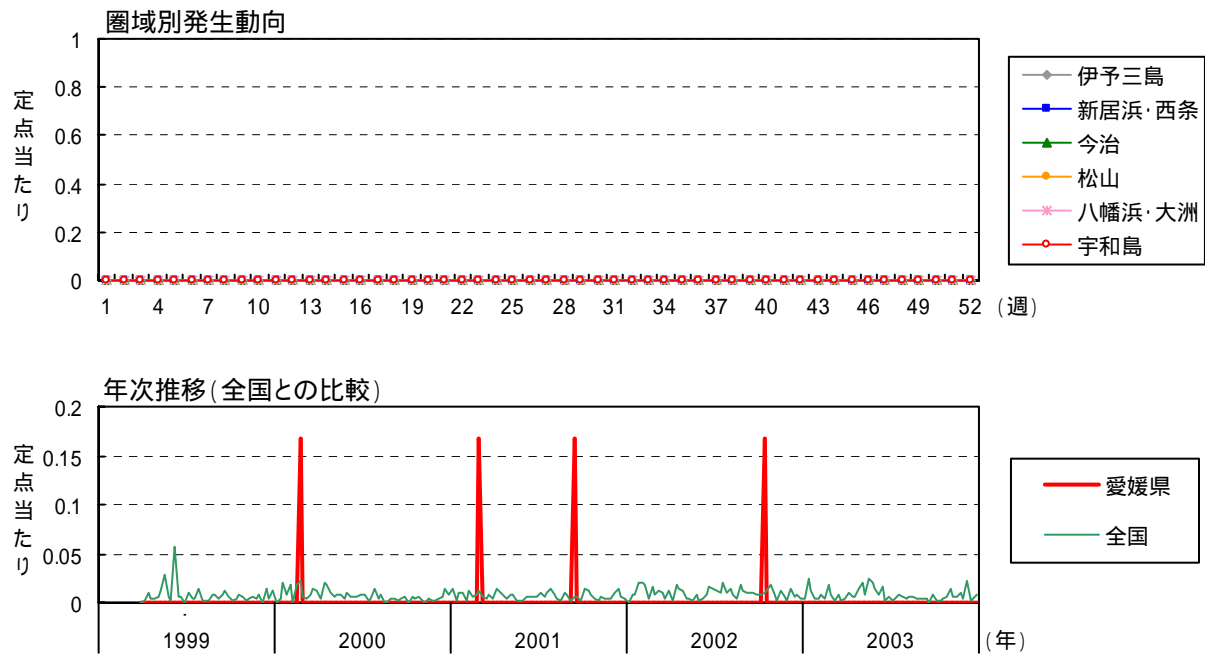
マイコプラズマ肺炎

月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年 保健所別						愛媛県				全 国			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	愛媛県	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	愛媛県	全 国	全 国
1														0.83
2														0.33
3														0.17
4														0.50
5														0.33
6														0.50
7														0.67
8														1.00
9														0.33
10														0.17
11														0.83
12														0.17
13														0.50
14														0.67
15														1.33
16														0.33
17														0.50
18														0.67
19														1.00
20														0.17
21														0.33
22														0.50
23														0.33
24														1.17
25														0.17
26														0.17
27														0.17
28														0.17
29														0.17
30														0.67
31														0.33
32														0.17
33														0.33
34														0.50
35														0.33
36														0.17
37														0.33
38														0.17
39														0.67
40														0.50
41														0.25
42														0.17
43														0.33
44														0.50
45														0.33
46														0.50
47														0.67
48														0.83
49														0.17
50														0.33
51														0.50
52														0.83
合計	1	3	59		1	64	126	151	5,532	4,282	4,263	10.67	21.00	25.17

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

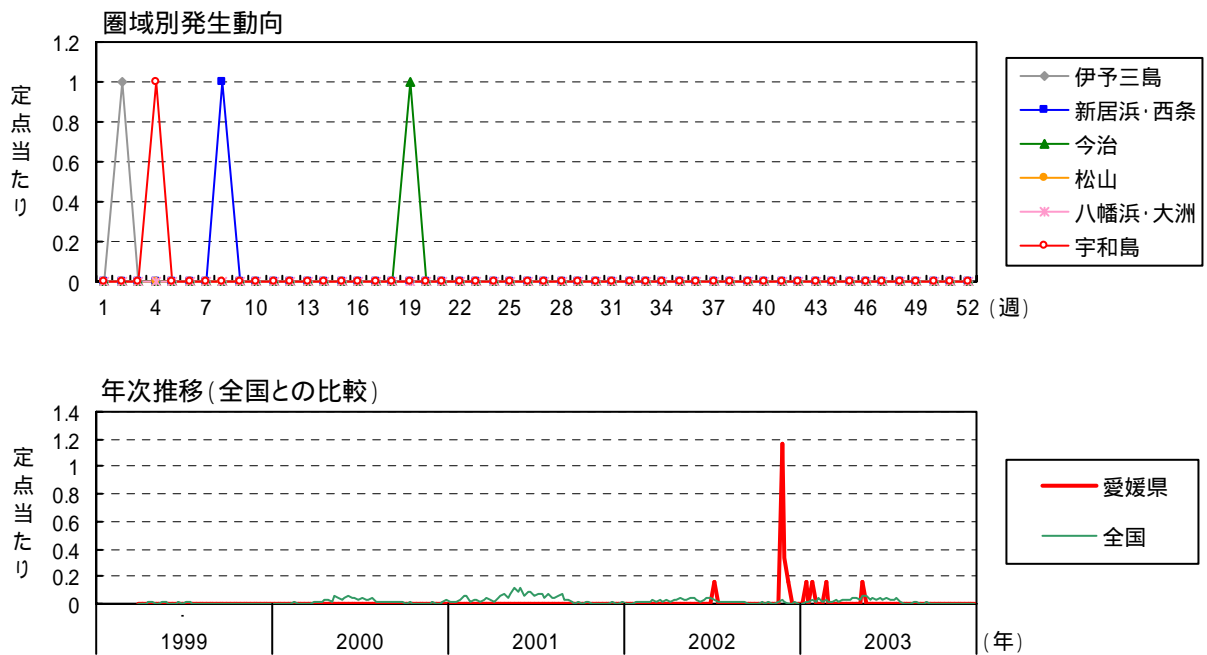
クラミジア肺炎（オウム病を除く）

1999 年の報告開始以降、0～2 人の患者報告数で推移しているが、2003 年は報告がなかった。



成人麻しん

1999 年の報告開始以降、2001 年まで県内では患者報告がなかったが、2002 年の 11 人に続いて、2003 年は 4 人の患者報告があった。患者の年齢は 18～30 歳の若年層であり、3 人は東予、1 人は南予からの報告であった。これは、2002 年 10 月から 2003 年の 7 月にかけて、東予を中心に成人麻しんの流行があったためで、全数調査の結果 119 人の成人麻しん患者が把握された。



クラミジア肺炎(オウム病は除く)

月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年					愛媛県					愛媛県			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2000
1														0.02
2														0.01
3														0.01
4														0.01
5														0.02
6														0.01
7														0.01
8														0.01
9														0.01
10														0.01
11														0.01
12														0.01
13														0.01
14														0.01
15														0.01
16														0.01
17														0.01
18														0.01
19														0.01
20														0.01
21														0.01
22														0.01
23														0.01
24														0.01
25														0.01
26														0.01
27														0.01
28														0.01
29														0.01
30														0.01
31														0.01
32														0.01
33														0.01
34														0.01
35														0.01
36														0.01
37														0.01
38														0.01
39														0.01
40														0.01
41														0.01
42														0.01
43														0.01
44														0.01
45														0.01
46														0.01
47														0.01
48														0.01
49														0.01
50														0.01
51														0.01
52														0.01
合計														0.39

成人麻しん

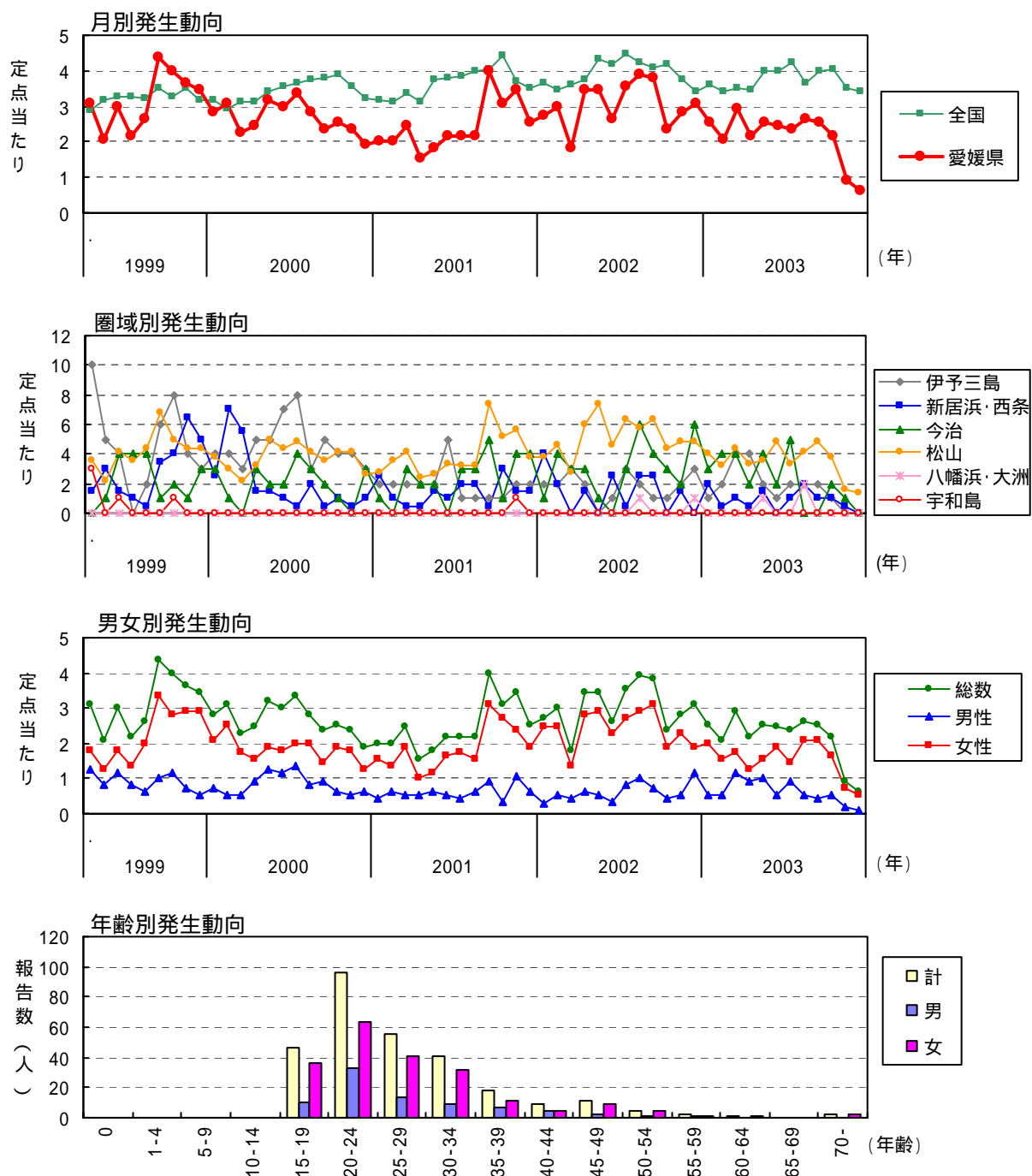
月 週	患者報告数										定点あたり報告数			
	2003年					愛媛県					愛媛県			
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2000
1														0.01
2														0.01
3														0.01
4														0.01
5														0.01
6														0.01
7														0.01
8														0.01
9														0.01
10														0.01
11														0.01
12														0.01
13														0.01
14														0.01
15														0.01
16														0.01
17														0.01
18														0.01
19														0.01
20														0.01
21														0.01
22														0.01
23														0.01
24														0.01
25														0.01
26														0.01
27														0.01
28														0.01
29														0.01
30														0.01
31														0.01
32														0.01
33														0.01
34														0.01
35														0.01
36														0.01
37														0.01
38														0.01
39														0.01
40														0.01
41														0.01
42														0.01
43														0.01
44														0.01
45														0.01
46														0.01
47														0.01
48														0.01
49														0.01
50														0.01
51														0.01
52														0.01
合計														0.93

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データ転記したものであり、確定値とは異なります。

(5) STD 定点対象疾患(月報)

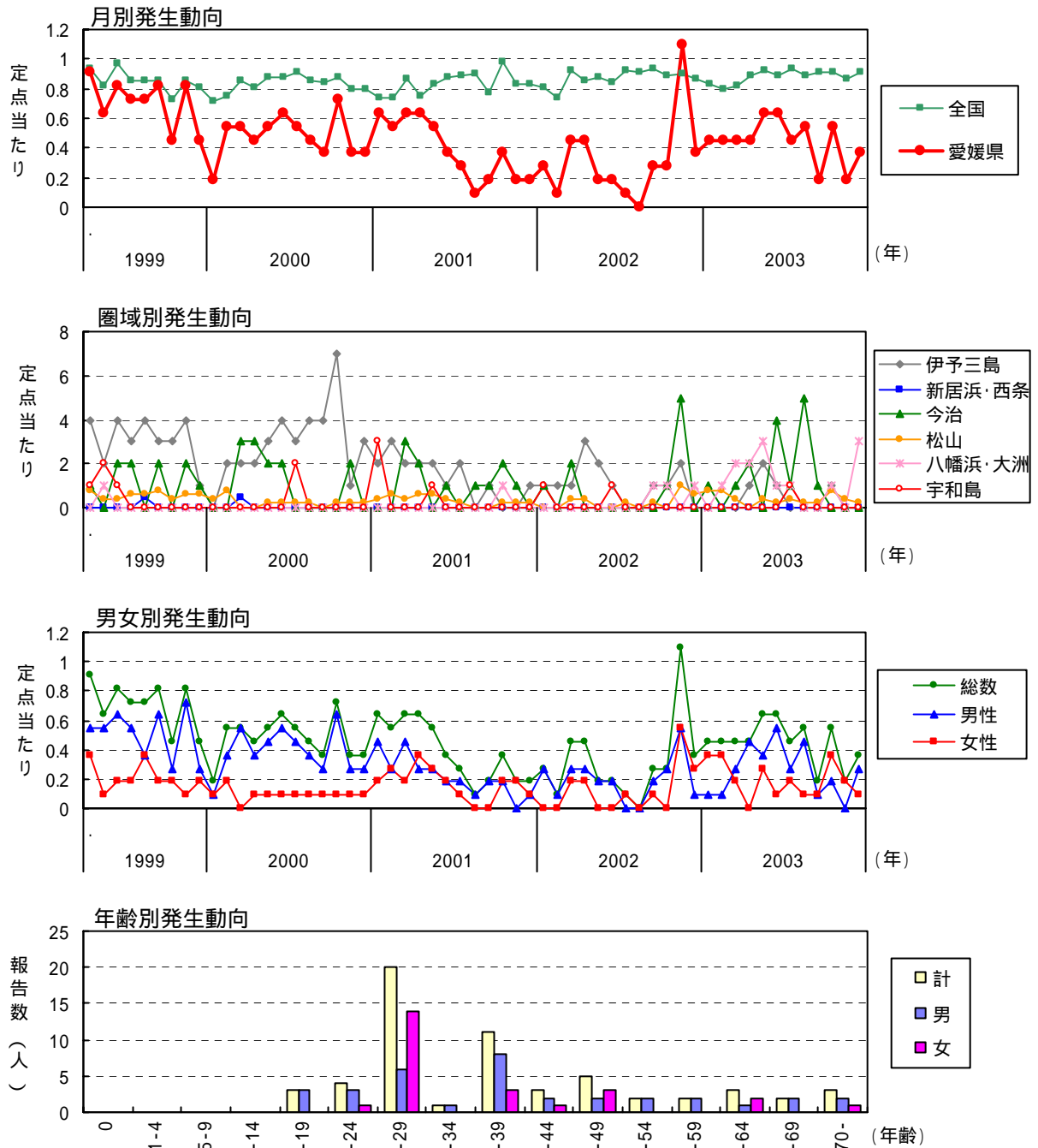
性器クラミジア感染症

患者報告数 286 人のうち、男性が 82 人、女性が 204 人で女性患者が 71.3% を占めていた。男女とも性的活動の活発な 15～35 歳の年齢層に多く、特に女性でその傾向が顕著である。感染症法施行後、患者報告数は 1999 年 313 人、2000 年 354 人、2001 年 324 人、2002 年 403 人と 300～400 人程度で推移していたが、2003 年の夏以降減少傾向を示している。



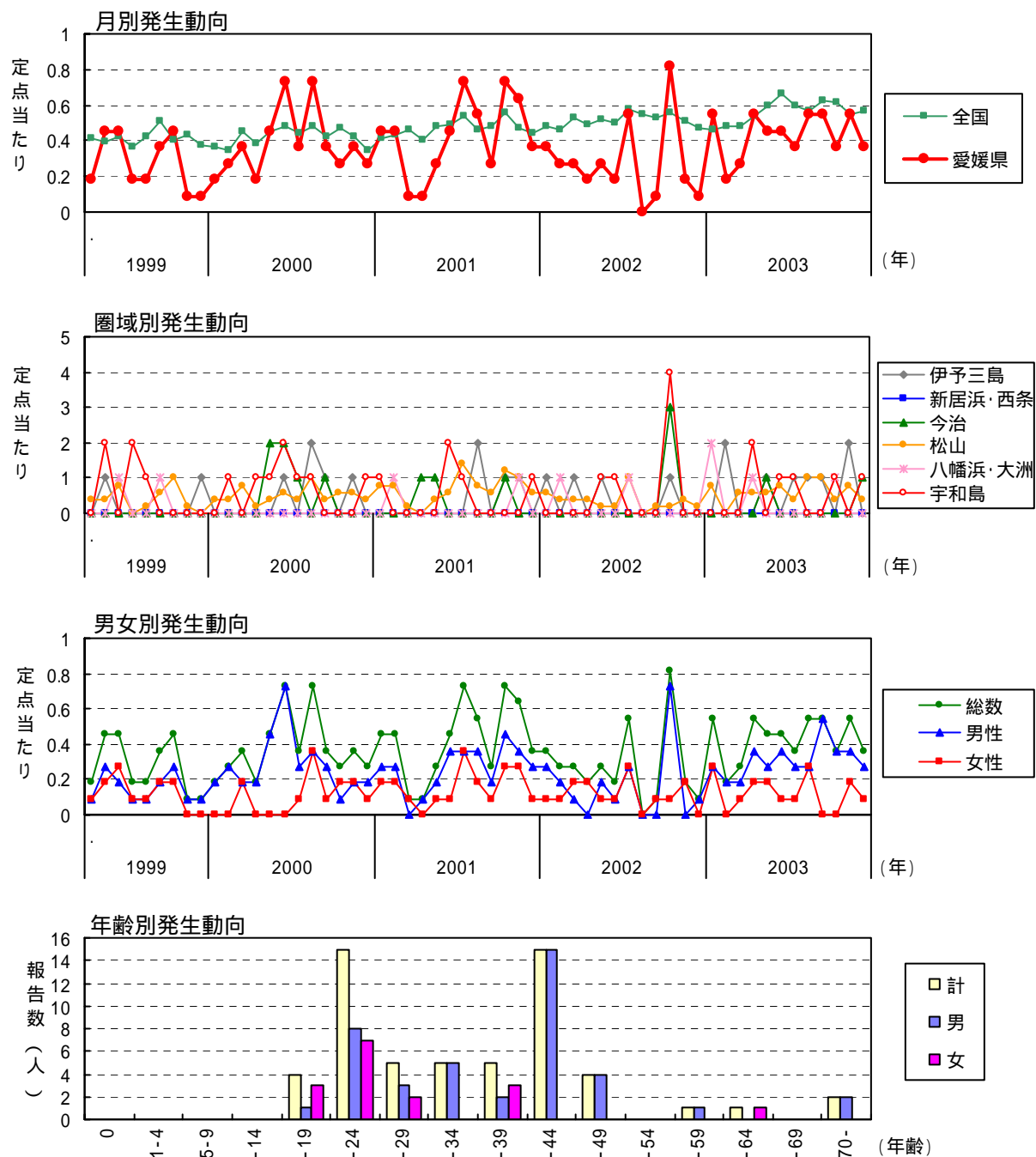
性器ヘルペスウイルス感染症

患者報告数は、1999年 70 人、2000年 63 人、2001年 51 人、2002年 41 人と減少傾向にあったが、2003年は 59 人と再び増加した。59 人の内訳は男性が 34 人、女性が 25 人であり、特に 25～29 歳の女性が 14 人で全体の 1/4 を占めていた。



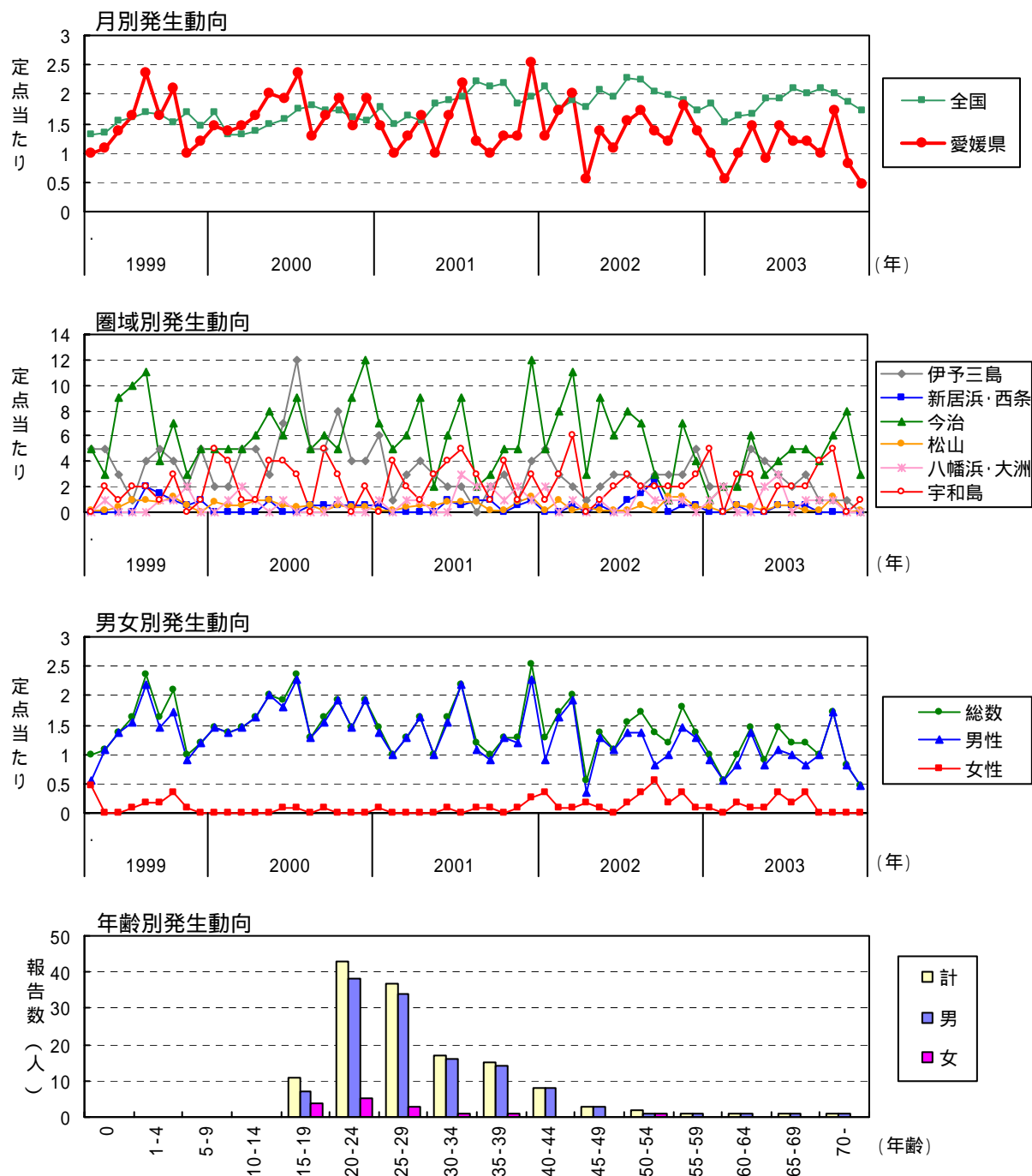
尖圭コンジローマ

患者報告数 57 人のうち、男性が 41 人、女性が 16 人で男性患者が 71.9%を占めていた。患者の年齢分布を見ると、例年は 20-24 歳の区分を中心に 55 歳未満まで徐々に減少する分布をとるが、本年は 40-44 歳の男性において 15 人と最も多くの報告があった。



淋菌感染症

2000 年以降 224 人、2001 年 192 人、2002 年 187 人と減少傾向が続いており、2003 年の患者報告数 140 人は過去 5 年間で最も少ない報告数であった。患者の内訳は、男性 125 人、女性 15 人で男性が圧倒的に多く、また、年齢は 20 歳代及び 30 歳代が全体の 80%を占めていた。



性器クラミジア感染症

月	患者報告数										定点あたり報告数																					
	2003年 保健所別					愛媛県					全 国					2003年 保健所別					愛媛県					全 国						
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002
1	1		4	3	20				28	30	22	3,321	3,435	3,044	1.00		4.00	3.00	5.00				2.55	2.73	2.00	3.60	3.75	3.35				
2	2		1	4	16				23	33	22	3,130	3,221	2,947	2.00		1.00	4.00	4.00				2.09	3.00	2.00	3.39	3.51	3.20				
3	4		2	4	21	1			32	20	27	3,201	3,295	3,145	4.00		2.00	4.00	5.25	1.00			2.91	1.82	2.45	3.49	3.59	3.40				
4	4		1	2	16	1			24	38	17	3,164	3,410	2,899	4.00		1.00	2.00	4.00	1.00			2.18	3.45	1.55	3.46	3.74	3.16				
5	2		3	4	17	1	1		28	38	20	3,648	3,957	3,540	2.00		3.00	4.00	4.25	1.00	1.00		2.55	3.45	1.82	4.00	4.32	3.87				
6	1			2	23	1			27	29	24	3,635	3,894	3,590	1.00			2.00	5.75	1.00			2.45	2.64	2.18	3.97	4.26	3.95				
7	2		2	5	16	1			26	39	24	3,864	4,135	3,508	2.00		2.00	5.00	4.00	1.00			2.36	3.55	2.18	4.21	4.52	3.87				
8	2		4		19	2	2		29	43	24	3,376	3,916	3,620	2.00		4.00		4.75	2.00	2.00		2.64	3.91	2.18	3.67	4.28	4.00				
9	2		2	2	24				28	42	44	3,665	3,903	3,791	2.00		2.00		6.00				2.55	3.82	4.00	4.00	4.26	4.18				
10	1		2	2	19				24	26	34	3,736	3,972	4,044	1.00		2.00	2.00	4.75				2.18	2.36	3.09	4.05	4.31	4.45				
11			1	1	8				10	31	38	3,228	3,476	3,494			1.00	1.00	2.00				0.91	2.82	3.45	3.50	3.77	3.85				
12					7				7	34	28	3,149	3,152	3,214					1.75				0.64	3.09	2.55	3.42	3.42	3.52				
合計	21		22	27	206	7	3		286	403	324	41,117	43,766	40,836	21.00		22.00	27.00	51.50	7.00	3.00		26.00	36.64	29.45	44.76	47.73	44.83				

性器ヘルペスウイルス感染症

月	患者報告数										定点あたり報告数																			
	2003年 保健所別					愛媛県					全 国					2003年 保健所別					愛媛県					全 国				
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001		
1				1	4				5	3	7	767	761	702				1.00	1.00			0.45	0.27	0.64	0.83	0.77				
2					4		1		5	1	6	729	688	702				1.00	1.00	1.00		0.45	0.09	0.55	0.79	0.76				
3				1	2		2		5	5	7	746	845	813				1.00	0.50	2.00		0.45	0.45	0.64	0.81	0.92				
4	1			2			2		5	5	7	814	777	688	1.00			2.00		2.00		0.45	0.45	0.64	0.89	0.75				
5	2				2		3		7	2	6	844	805	774	2.00			0.50		3.00		0.64	0.18	0.55	0.92	0.85				
6	1			4	1	1	1		7	2	4	818	783	803	1.00			4.00	0.25	1.00		0.64	0.18	0.36	0.89	0.88				
7				1	2		1	1	5	1	3	853	859	802				1.00	0.50	1.00	1.00	0.45	0.09	0.27	0.93	0.94				
8					5	1			6		1	819	836	838				5.00	0.25			0.55		0.09	0.89	0.91				
9				1	1				2	3	2	840	867	730				1.00	0.25			0.18	0.27	0.18	0.92	0.95				
10	1				4		1		6	3	4	844	822	899	1.00				1.00	1.00		0.55	0.27	0.36	0.92	0.89				
11					2				2	12	2	793	823	786					0.50			0.18	1.09	0.18	0.86	0.89				
12					1		3		4	4	2	838	800	777					0.25	3.00		0.36	0.36	0.18	0.91	0.87				
合計	5			15	24		14	1	59	41	51	9,705	9,666	9,314	5.00			15.00	6.00	14.00	1.00	5.36	3.73	4.64	10.56	10.54	10.22			

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

尖圭コンジローマ

月	患者報告数										定点あたり報告数																						
	2003年 保健所別					愛媛県					全 国					2003年 保健所別					愛媛県					全 国							
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001
1					4		2		6	4	5					1.00		2.00			0.55	0.36	0.45	0.46	0.49	0.42							
2	2								2	3	5	2.00								0.18	0.27	0.45	0.48	0.47	0.44								
3					3				3	3	1					0.75				0.27	0.27	0.09	0.48	0.53	0.46								
4					3		1	2	6	2	1					0.75		1.00	2.00	0.55	0.18	0.09	0.54	0.49	0.41								
5	1			1	3				5	3	3	1.00			1.00	0.75				0.45	0.27	0.27	0.59	0.52	0.49								
6					4			1	5	2	5							1.00	1.00	0.45	0.18	0.45	0.66	0.50	0.49								
7	1				2			1	4	6	8	1.00				0.50		1.00	1.00	0.36	0.55	0.73	0.60	0.58	0.55								
8	1				4	1			6		6	1.00				1.00	1.00			0.55		0.55	0.57	0.55	0.46								
9	1				5				6	1	3	1.00				1.25				0.55	0.09	0.27	0.63	0.54	0.48								
10					1	1	1	1	4	9	8					0.25	1.00	1.00	1.00	0.36	0.82	0.73	0.61	0.56	0.56								
11	2				3	1			6	2	7	2.00				0.75	1.00			0.55	0.18	0.64	0.55	0.51	0.48								
12				1	2			1	4	1	4				1.00	0.50		1.00	1.00	0.36	0.09	0.36	0.56	0.48	0.44								
合計	8			2	34	3	4	6	57	36	56	8.00			2.00	8.50	3.00	4.00	6.00	5.18	3.27	5.09	6.74	6.22	5.68								

淋菌感染症

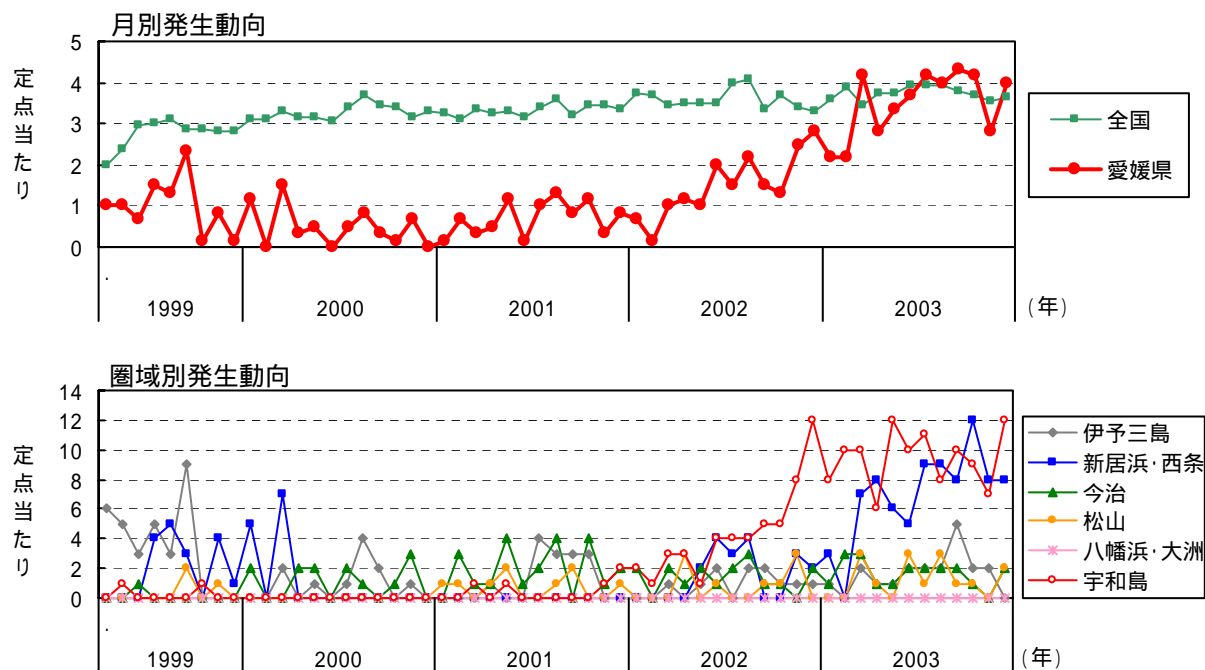
月	患者報告数										定点あたり報告数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	2003年 保健所別					愛媛県					全 国					2003年 保健所別					愛媛県					全 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	西条中央	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

(6) 基幹定点対象疾患(月報)

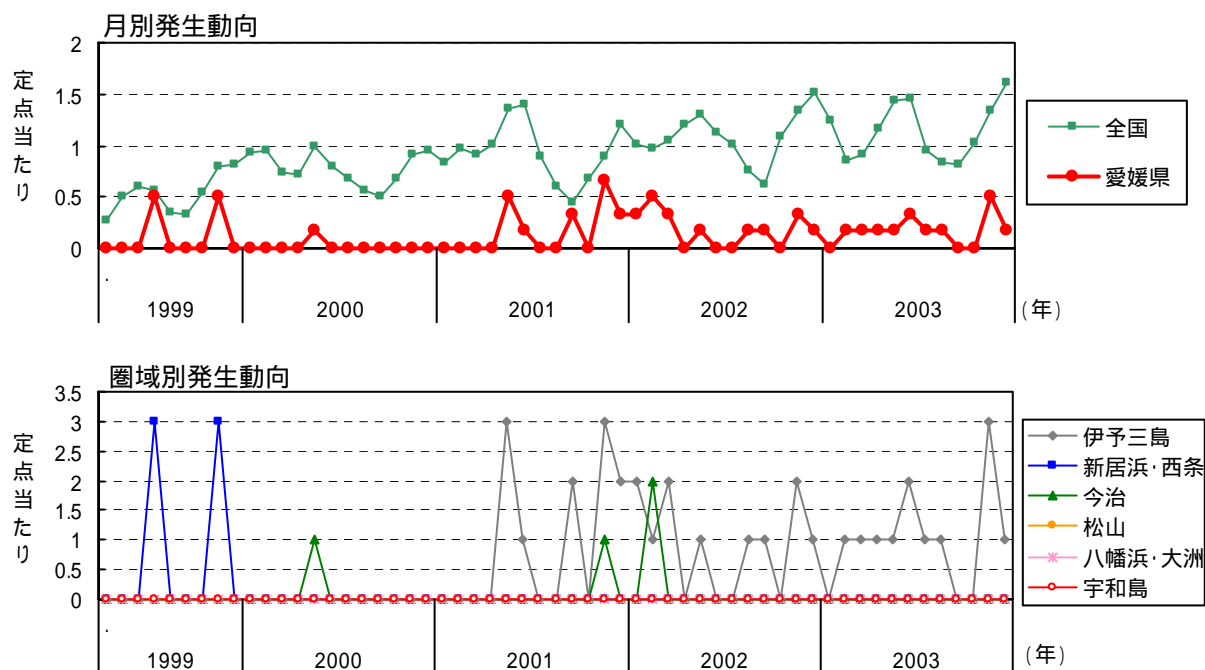
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2003 年の患者報告数は、251 人（定点当たり 42.0 人/年）であった。1999 年の調査開始以降、2001 年までは年間 50 人前後で推移していたが、2002 年 107 人、2003 年 251 人と報告数は増加傾向にある。性別では男性 152 人、女性 99 人で男性患者が多く、年齢分布は 70 歳以上が 137 人で報告数の 55%を占めていた。過去 4 年と比較して男女比、年齢分布ともに大きな変化は見られない。



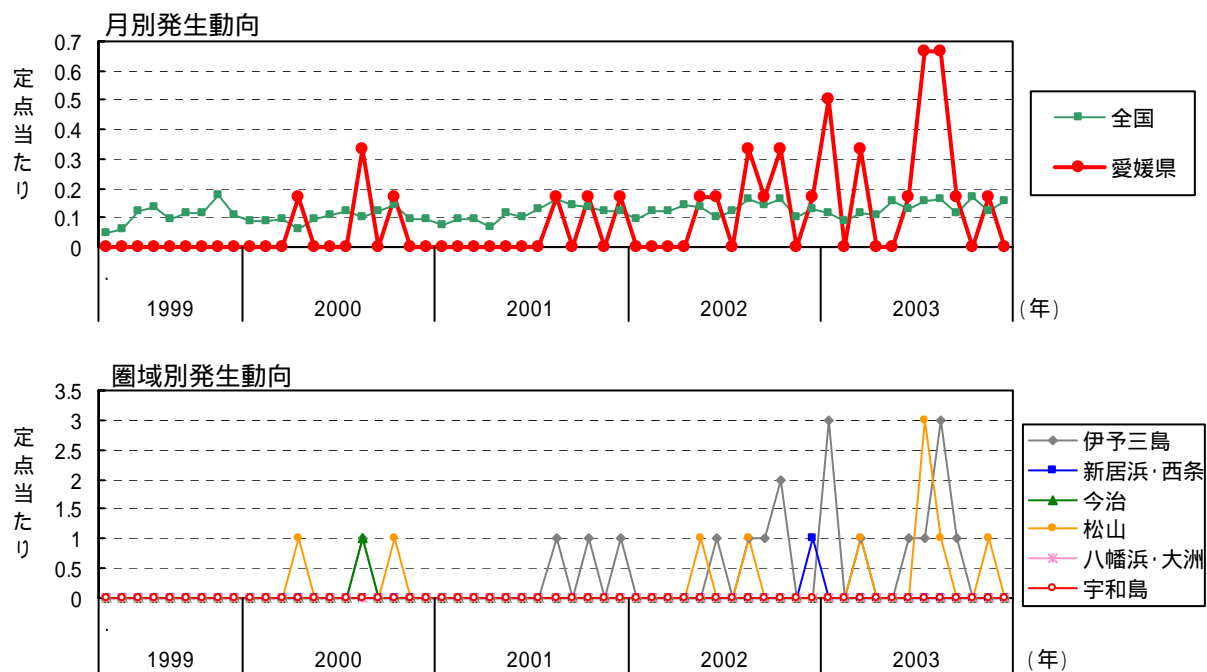
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2003 年の患者報告数は、12 人（定点当たり 2.0 人/年）であり、性別は男性 5 人、女性 7 人であった。2001 年 12 人、2002 年 13 人の報告があり、2001 年以降報告数に変化は見られていない。年齢分布は 5 歳未満が 9 人で報告数の 75%を占めており、2001 年、2002 年と同様の傾向であった。



薬剤耐性緑膿菌感染症

2003 年の患者報告数は、16 人（定点当たり 2.7 人/年）であり、性別は男性 9 人、女性 7 人であった。2000 年、2001 年はそれぞれ 4 人、3 人の報告数であったが、2002 年 8 人、2003 年 16 人と増加傾向が見られる。2003 年に報告された患者の年齢分布は、40 歳以上 65 歳未満が 10 人で報告数の 63% を占め、過去に比較して当該年齢群での増加が顕著であった。



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

月	患者報告数												定点あたり報告数											
	2003年 保健所別						愛媛県			全 国			2003年 保健所別						愛媛県			全 国		
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001
1	1	3	1			8	13	4	1	1,669	1,768	1,516	1.00	3.00	1.00			8.00	2.17	0.67	0.17	3.60	3.80	3.35
2			3			10	13	1	4	1,804	1,704	1,393			3.00			10.00	2.17	0.17	0.67	3.89	3.67	3.06
3	2	7	3	3		10	25	6	2	1,597	1,626	1,529	2.00	7.00	3.00	3.00		10.00	4.17	1.00	0.33	3.44	3.49	3.34
4	1	8	1	1		6	17	7	3	1,747	1,609	1,467	1.00	8.00	1.00	1.00		6.00	2.83	1.17	0.50	3.75	3.48	3.17
5	1	6	1			12	20	6	7	1,734	1,641	1,540	1.00	6.00	1.00			12.00	3.33	1.00	1.17	3.72	3.53	3.32
6	2	5	2	3		10	22	12	1	1,812	1,650	1,465	2.00	5.00	2.00	3.00		10.00	3.67	2.00	0.17	3.91	3.57	3.20
7	2	9	2	1		11	25	9	6	1,837	1,849	1,580	2.00	9.00	2.00	1.00		11.00	4.17	1.50	1.00	3.93	3.98	3.46
8	2	9	2	3		8	24	13	8	1,856	1,918	1,680	2.00	9.00	2.00	3.00		8.00	4.00	2.17	1.33	3.95	4.12	3.67
9	5	8	2	1		10	26	9	5	1,777	1,548	1,481	5.00	8.00	2.00	1.00		10.00	4.33	1.50	0.83	3.78	3.36	3.23
10	2	12	1	1		9	25	8	7	1,741	1,740	1,621	2.00	12.00	1.00	1.00		9.00	4.17	1.33	1.17	3.71	3.72	3.54
11	2	8				7	17	15	2	1,666	1,607	1,595	2.00	8.00				7.00	2.83	2.50	0.33	3.54	3.43	3.48
12		8	2	2		12	24	17	5	1,692	1,554	1,542		8.00	2.00	2.00		12.00	4.00	2.83	0.83	3.62	3.31	3.35
合計	20	83	20	15		113	251	107	51	20,932	20,214	18,409	20.00	83.00	20.00	15.00		113.00	41.83	17.83	8.50	44.85	43.47	40.19

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

月	患者報告数												定点あたり報告数											
	2003年 保健所別						愛媛県			全 国			2003年 保健所別						愛媛県			全 国		
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001
1								2		574	494	391								0.33		1.24	1.06	0.87
2	1						1	3		400	468	442	1.00						0.17	0.50		0.86	1.01	0.97
3	1						1	2		419	491	418	1.00						0.17	0.33		0.90	1.05	0.91
4	1						1			544	548	466	1.00						0.17			1.17	1.18	1.01
5	1						1	1	3	667	607	643	1.00						0.17	0.17	0.50	1.43	1.31	1.39
6	2						2		1	670	542	634	2.00						0.33		0.17	1.45	1.17	1.38
7	1						1			447	465	437	1.00						0.17			0.96	1.00	0.96
8	1						1	1		394	347	294	1.00						0.17	0.17		0.84	0.75	0.64
9								1	2	384	281	215								0.17	0.33	0.82	0.61	0.47
10										487	522	329										1.04	1.12	0.72
11	3						3	2	4	630	627	422	3.00						0.50	0.33	0.67	1.34	1.34	0.92
12	1						1	1	2	756	740	563	1.00						0.17	0.17	0.33	1.62	1.58	1.22
合計	12						12	13	12	6,372	6,132	5,254	12.00						2.00	2.17	2.00	13.66	13.19	11.47

薬剤耐性緑膿菌感染症

月	患者報告数											定点あたり報告数												
	2003年 保健所別						愛媛県			全 国			2003年 保健所別						愛媛県			全 国		
	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001	伊予三島	新居浜	今治中央	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央	2003	2002	2001	2003	2002	2001
1	3						3			53	45	35	3.00						0.50			0.11	0.10	0.08
2										40	56	42										0.09	0.12	0.09
3	1			1			2			54	56	41	1.00			1.00			0.33			0.12	0.12	0.09
4										51	65	29										0.11	0.14	0.06
5								1		73	65	54								0.17		0.16	0.14	0.12
6	1						1	1		61	43	47	1.00						0.17	0.17		0.13	0.09	0.10
7	1			3			4			72	59	59	1.00			3.00			0.67			0.15	0.13	0.13
8	3			1			4	2	1	78	76	75	3.00			1.00			0.67	0.33	0.17	0.17	0.16	0.16
9	1						1	1		53	67	63	1.00						0.17	0.17		0.11	0.15	0.14
10								2	1	81	76	62								0.33	0.17	0.17	0.16	0.14
11				1			1			57	49	57				1.00			0.17			0.12	0.10	0.12
12								1	1	73	59	47								0.17	0.17	0.16	0.13	0.10
合計	10			6			16	8	3	746	716	611	10.00			6.00			2.67	1.33	0.50	1.60	1.54	1.33

注)2003年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なります。

2003 年（平成 15 年）感染症発生動向調査結果
- 病原体検査結果 -

2003 年（平成 15 年）感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -

1 細菌検査状況

感染症の病原体に関する情報を収集するため、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領に基づき、病原体検査を実施した。

(1) 全数把握対象感染症

腸管出血性大腸菌

当所においては、保健所から送付された分離株の確認検査を実施するとともに、随時国立感染症研究所（感染研）へ菌株を送付している。感染研ではパルスフィールド電気泳動（PFGE）型別を実施し、全国規模の同時多発的な集団発生 “diffuse outbreak” を監視している。当所においては、分離株の生化学的性状、O 抗原及び H 抗原の血清型別、ベロ毒素（VT）の型別に加えて、PFGE 法による遺伝子検査を実施した。また、NCCLS の薬剤感受性試験法に準じ、12 薬剤に対する耐性の有無を判定した。

2003 年は 14 事例 43 名の患者から 42 件の分離株が提供された。詳細情報を表 1 に示した。O157 : H7 が 34 株、O157 : H - が 6 株、O26 : H11 が 2 株で、2003 年は O157 が大半を占めた。そのなかで事例 14 は宇和島市内の保育園に関係した集団感染事例であり、園児 15 名及び家族等の接触者 5 名の感染が確認された。その他、13 事例は全て散発あるいは家族内感染であった。

薬剤感受性試験の結果、4 事例においてアンピシリン、ストレプトマイシン、テトラサイクリンの単剤あるいは多剤耐性菌がみられたが、ホスホマイシン、ニューキノロン系等の第一選択薬剤に対する耐性は認められなかった。

感染研における PFGE 遺伝子型別の結果、事例 2、5 及び事例 14（集団発生）は、2001 年以降の全国的な流行株（表中 577）あるいはその株と非常に相同性の高い株によるものと考えられた。事例 4 の O157 は、関東、中部～近畿にかけて同一パターンの菌株（表中 201）が分離されているが、感染源等は不明である。

一方、事例 7 と 8 は同じ地域でほぼ同じ時期に発生した散発例であり、疫学調査の結果から相互に関連性はないと思われたが、PFGE による遺伝子解析により分離株の同一性が確認された。このことから、同一感染源の存在あるいは感染経路のつながりが示唆された。事例 9 と 10 についても PFGE 型が一致したことから、同様に同一菌株による感染が推察された。

表 1 愛媛県内の腸管出血性大腸菌感染症分離株

事例 番号	患者情報					病原体情報						
	患者	週	住所	性別	症状	血清型		毒素型	耐性薬剤	DNA切断パターン		PFGEによる遺伝子解析 感染研番号 (コメント)
						O	H			100~ [<100kt 200kb >200kt]		
1	1	14	松山市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		224 (same as 548)
	2	14	松山市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		225 (same as 577)
	3	15	松山市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		226 (same as 577)
	4	15	松山市	男	無	157	7	1・2	-	[a a]		227 (same as 577)
3	5	26	越智郡	女	有	26	11	1	AM	[ND ND ND]		829
	6	27	越智郡	女	無	26	11	1	AM	[ND ND ND]		830 (same as 829)
4	7	27	温泉郡	女	有	157	-	1・2	-	[a' a]		822 (same as 201)
	8	28	温泉郡	男	無	157	-	1・2	-	[a' a]		821 (same as 201)
5	9	29	松山市	女	有	157	7	1・2	-	[a a]		823 (same as 577)
6	10	29	松山市	女	有	(分離株なし)						
7	11	29	松山市	女	有	157	7	1・2	-	[a b]		825 (two bands differ. From 824)
	12	30	松山市	男	有	157	7	1・2	-	[a b]		824
8	13	31	松山市	女	有	157	7	1・2	-	[a b]		826 (same as 824)
9	14	32	松山市	男	有	157	7	1・2	-	[a' ND]		827
10	15	32	松山市	男	有	157	7	1・2	-	[a' ND]		828 (same as 827)
11	16	34	伊予三島市	女	有	157	7	1・2	-	[b b]		160
	17	34	伊予三島市	男	無	157	7	1・2	AM	[b b]		161 (same as 160)
12	18	34	今治市	男	有	157	-	1・2	AM・S	[b ND ND]		162
	19	35	今治市	女	無	157	-	1・2	AM・S	[b ND ND]		164 (same as 163)
	20	35	今治市	男	無	157	-	1・2	S	[b ND ND]		163 (one band differ. From 162)
	21	35	今治市	女	無	157	-	1・2	AM・S	[b ND ND]		165 (same as 163)
13	22	39	新居浜市	男	有	157	7	1・2	AM・S・TE	[a ND]		166
	23	40	新居浜市	女	無	157	7	1・2	AM・S・TE	[a a]		167 (three bands differ. From 166)
14	24	47	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		168 (one band differ. From 577)
	25	48	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		169 (same as 168)
	26	48	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		170 (same as 168)
	27	48	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		171 (one band differ. From 168)
	28	48	宇和島市	男	無	157	7	1・2	-	[a a]		172 (same as 168)
	29	48	宇和島市	女	有	157	7	1・2	-	[a a]		173 (same as 168)
	30	48	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		174 (same as 168)
	31	48	宇和島市	女	有	157	7	1・2	-	[a a]		175 (same as 168)
	32	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		176 (same as 168)
	33	48	宇和島市	女	有	157	7	1・2	-	[a a]		182 (same as 168)
	34	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		177 (same as 168)
	35	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		179 (same as 168)
	36	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		180 (same as 168)
	37	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		181 (same as 171)
	38	48	宇和島市	男	無	157	7	1・2	-	[a a]		178 (same as 168)
	39	48	宇和島市	女	無	157	7	1・2	-	[a a]		183 (same as 168)
	40	48	宇和島市	女	有	157	7	1・2	-	[a a]		184 (same as 168)
	41	49	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		185 (same as 168)
	42	49	宇和島市	男	有	157	7	1・2	-	[a a]		186 (same as 168)
	43	49	宇和島市	男	無	157	7	1・2	-	[a a]		187 (same as 168)

(2) 定点把握対象感染症

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

通常 SEB 培地により増菌、羊血液寒天培地で分離し、溶血を認めた集落について、溶血性レンサ球菌（溶レン菌）の同定検査及び群別試験を実施した。その結果、A 群と同定された菌株については、市販免疫血清により 19 種の T 型を決定した。

2003 年には今治地区みぶ小児科医院 10 件、松山市石丸小児科医院 21 件の咽頭ぬぐい液を培養した結果、12 例（39%）から A 群溶レン菌が分離された（表 2）。そのうち T 型が判明したのは 10 株で、12 型が 6 株と最も多く、次いで 25 型 3 株であった。また、A 群以外に C 群及び G 群も各 1 株ずつ分離されている。

月別にみると 10～11 月の分離数が多く、40 週以降の今治・松山地区の患者数増加と一致していた（表 3）。

表 2 地区別溶血レンサ球菌分離状況

	今治地区	松山地区	計
検査数	10	21	31
12	3	3	6
25	2	1	3
A群 B3264		1	1
UT		2	2
C群		1	1
G群	1		1
計	6	8	14

表 3 月別溶血レンサ球菌分離状況

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
検査数	2	2	2	0	3	3	0	0	4	9	6	0	31
12						1			1	2	2		6
25		1								2			3
A群 B3264		1											1
UT										2			2
C群					1								1
G群											1		1
計	0	2	0	0	1	1	0	0	1	6	3	0	14

感染性胃腸炎

検査対象病原体は主として赤痢菌、腸管出血性大腸菌を含む病原性大腸菌、サルモネラ、病原性ビブリオ及びカンピロバクターとし、通常 4 種類の選択分離培地上に発育した典型的な集落を釣菌し、生化学的性状試験及び血清学的試験により同定した。そのうち、病原性大腸菌は市販免疫血清を用いて血清型別を実施し、併せて VT 産生試験についても実施した。

2003 年の病原細菌検出状況を表 4 に示した。小児を中心に 381 検体の糞便について病原菌検索を試みた。検体は松山市石丸小児科医院 379 件、今治地区みぶ小児科医院 1 件、宇和島地区市立宇和島病院 1 件であった。そのうち病原性大腸菌 60 例（16%）、カンピロバクター 23 例（6%）が分離された。病原菌は年間を通じて分離されたが、6 月から 8 月の分離数が多く、夏季の感染性胃腸炎の主要原因であったことが示唆された。

血清型では O1 が 15 例、O18 が 7 例と高頻度に分離されたが、O1、O18 とともに散発例から多数分離される一方で、病原因子保有の有無が重要視されつつある。病原性大腸菌 60 株の VT 産生試験の結果、全て VT 陰性であった。さらに、O28ac、O29、O164 等は PCR 法による細胞侵入性遺伝子（invE）検査の結果、陽性であったことから、組織侵入性大腸菌と同定された。

また、カンピロバクターは、生化学的性状試験により 23 株全て *Campylobacter jejuni* と同定され、小児の感染性胃腸炎において主要な病原菌であったことが推察された。

その他、赤痢菌、サルモネラ、病原ビブリオ等は分離されなかった。

表 4 感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況

細菌 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
病原性 大腸菌	0 1	2	1	4	1		3	1	1		1		1	15
	0 6						1						1	2
	0 8				1									1
	0 18	1	1	1	1								3	7
	0 20					1		1						2
	0 25				1	1		1	1					4
	0 26						1							1
	0 28ac								1					1
	0 29			1		1								2
	0 63							2						2
	0 78								1					1
	086a	1	1											2
	0114									1				1
	0119							1						1
	0125								1			1		2
	0126			1				1		1				3
	0128							2	1					3
	0146						1			1				2
	0153							1						1
	0158												1	1
	0164						1							1
	0166	1								1	2			4
	0167									1				1
	計	5	3	7	4	3	7	10	6	5	3	1	6	60
カンピロバクター	ジエジニ	0	4	2	1	1	7	0	3	1	2	2	0	23
陽 性 数		5	7	9	5	4	14	10	9	6	5	3	6	83
検 体 数		24	31	35	34	31	47	48	33	30	22	17	29	381

2 ウイルス検査状況

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱に定められた指定届出機関のうち、病原体定点はインフルエンザ定点 12 (内科 4、小児科 8)、小児科定点 8、基幹定点 6、眼科定点 2 の医療機関が設定されている。病原体検査対象疾患のうち、ウイルス性疾患はインフルエンザ定点のインフルエンザ、小児科定点では咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、麻疹、流行性耳下腺炎、眼科定点では流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、基幹定点では無菌性髄膜炎、成人麻疹である。これらの医療機関から、病原体検査要領に基づいて採取された検体について、ウイルス学的検査を実施した。

検査材料：2003 年 1 月から 12 月の間に採取された臨床材料について、ウイルス培養用には輸送培地として 0.2%ウシ血清アルブミン加 VIB 培地を必要に応じて用い、検体は検査に供するまでは - 80 で保存した。感染性胃腸炎患者便は、密閉容器に採取され搬入されたものを検体とし、検査に供するまでは - 30 で保存した。

検査方法：ウイルス培養には FL、RD-18 s、Vero 細胞を常用し、インフルエンザ流行期には MDCK 細胞を併用した。また、麻疹ウイルス分離には B95a 細胞を使用し、夏季の急性気道疾患患者検体の一部は、乳のみマウスによるウイルス分離を行った。感染性胃腸炎起因ウイルス検索には、電子顕微鏡法 (EM) および RT-PCR 法を実施した。EM で検出されたロタウイルスは、イムノクロマト法 (第一化学)、RPHA 法 (デンカ生研) および SDS-PAGE 法で群別した。ノロウイルス (NV) 遺伝子の検出には、COGF/R プライマーと RING TaqMan プローブを用いた、リアルタイム PCR を行った。サポウイルス (SV) 遺伝子の検出は SV 系プライマー (1st SV-F1/R1、nested SV-F2/R2) を用いた nested PCR を行った。

表 1 定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況 (2003 年)

保健所名	種 別	インフル エンザ	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	麻 疹	流 行 性 耳 下 腺 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	成 人 麻 疹	下 気 道 炎	上 気 道 炎	熱 性 疾 患	不 明 発 疹 症	そ の 他	不 明 ・ 記 載 な し	合 計
伊予三島	小児科	2	1	5	2	1													11
	基 幹			1							7	2			2				12
新居浜	小児科	47	5	51	22	17	1	4	5				5	58		6			221
	基 幹																		0
西条中央	インフルエンザ	21												1					22
今治中央	小児科	24		5	10	10		3											52
	眼 科								19	1									20
	基 幹																		0
松山中央	インフルエンザ																		0
	小児科	1																	1
	基 幹			3													6		9
大 洲	インフルエンザ																		0
八幡浜中央	小児科																		0
	基 幹																		0
宇和島中央	小児科				10														10
	基 幹			8													2		10
松山市	インフルエンザ																		0
	小児科	2		384	43		5	1			3	2	103	71	380	42	9	23	1068
	小児科						2												2
	眼 科																		0
合 計		97	6	457	87	28	8	8	24	1	10	4	108	130	382	48	17	23	1438

(1) 病原体定点種類別検体数

2003 年に、病原体定点から受け付けた検体数は 1,438 件で、病原体定点種類別診断名別の受け付け状況を表 1 に示した。

インフルエンザ定点からの検体数は 97 件で、内科定点から 21 件、小児科定点から 76 件と約 8 割が小児科定点からの検体であった。小児科定点対象疾患では感染性胃腸炎が最も多く 457、手足口病 87、ヘルパンギーナ 28、麻疹 8、流行性耳下腺炎 8、咽頭結膜熱 6 件であった。眼科定点対象疾患では流行性角結膜炎 24、急性出血性結膜炎 1 件であった。基幹定点対象疾患では無菌性髄膜炎 10、成人麻疹 4 件であった。年間通して検体採取のなかった医療機関はインフルエンザ定点 3、小児科定点 1、基幹定点 3、眼科定点 1 施設であった。

2003 年に顕著な流行のみられた疾患であるインフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナなどにおいて、それぞれの主要原因と推測されるウイルスを検出して特定することが可能であった。またその他の疾患でも、それぞれの検体からウイルスを検出して、患者情報の裏付けをすることができた。サーベイランスの対象疾患に該当しない診断名の下気道炎、上気道炎、熱性疾患、不明発疹症などの検体数がかかなりの比重を占めているが、これらの検体からもその年に流行しているウイルスが、高率に検出されており、各種疾患の発生動向をみる上で、貴重な情報を得ることができた。採取検体数は、概ね一年間に流行する疾患の動向を捉えるのに必要な数の、採取協力が得られていると考えられたが、医療機関ごとに見ると検体数に差がみられており、県内の全地区から検体が採取されれば、対象とする疾患の地域的な流行が、より確実に把握できると期待される。

(2) 気道感染症等由来検体からの検出

細胞培養による月別ウイルス検出状況を表 2 に、臨床診断名別ウイルス検出状況を表 3 に示した。1,252 検体（定点外医療機関の検体も含む）の分離培養によって、433 株のウイルスが検出された（検出率 34.6%）。

インフルエンザウイルス：1 月～4 月の間に検出され、A 香港型（AH3）が 1～3 月に 103 株、B 型が 1～4 月に 45 株分離された。本年の流行（2002/2003 シーズン）は、AH3 を主流とした B 型と混合の中規模流行であった。分離株の抗原性は、AH3 では 65%がワクチン株から HI 抗体価が 2 管差以上の抗原変異を示し、B 型では大半がワクチン類似株であった。

RS ウイルス：例年は、インフルエンザに相前後して分離されてきたが、冬季の 1～4 月の 13 株と 11・12 月の 10 株に加えて、9 月にも 4 株が検出された。冬季以外の検出は、昨年 6～9 月の 24 株に続いて本年もみられた。

麻疹ウイルス：前年 2002 年 10 月から、東予地区を中心に麻疹の地域流行がみられ、引き続き 1・2 月に 27 株、6・7 月に 5 株が分離された。8 月以降の検出はなく、成人麻疹に端を発した麻疹の流行は終息したと考えられた。

ムンプスウイルス：本年は、ムンプス流行年ではなかったので 5 株の分離であった。無菌性髄膜炎（AM）を併発した 4 例のうち、2 例（髄液 1 例、咽頭ぬぐい液 1 例）からムンプスウイルスが分離され、他の髄液 1 例からは PCR でのみムンプスウイルスが検出された。

エンテロウイルス：エンテロウイルスは、毎年夏季に流行が見られ、小児における急性気道疾患の重要な原因ウイルスとなっている。本年のヘルパンギーナからは、コクサッキーウイルス A（CA）10 型が、6～10 月の間に 22 株、CA4 が 2 株分離された。ヘルパンギーナ以外の熱性疾患、上気道炎等からも CA10 が 31 株、CA4 が 1 株分離されており、この時期に CA10 を主流として CA4 との混合流行があったと考えられた。

手足口病の起因ウイルスであるエンテロウイルス 71 型 (EV71) は、7 月をピークとして 5 ~ 11 月の間に 53 株分離 (44 株は手足口病から分離) され、流行の主要原因ウイルスであったが、そのほかにも CA16 が 9 株、CA10 が 4 株分離され、本年の手足口病は 3 種類のウイルスが関与した流行であった。手足口病の起因ウイルスとして、CA10 が確認出来た (皮膚病巣からの分離) のは、県内では本年が初めてであった。また、手足口病に AM を併発した症例が 7 例確認された。このうちの 2 症例から 3 株 (便 1、咽頭ぬぐい液 2) の EV71 が分離されたが、残り 5 症例の検体 (髄液 3、便 1、咽頭ぬぐい液 1) からは分離されなかった。

その他のエンテロウイルスは、主として夏季における気道感染症、熱性疾患から CA 群 3 株、CB 群 3 株、エコーウイルス 7 株 (5 型 1、11 型 1、25 型 3、30 型 2) が検出された。ポリオウイルスは、ポリオ生ワクチン接種時期に分離がみられた。

アデノウイルス (Ad) : Ad で多く検出されたのは 3 型 32 株、1 型 15 株、2 型 9 株で年間を通して分離されたが、咽頭結膜熱の主要原因となった Ad3 型は、夏季を中心に冬季までの長期間検出された。Ad は、概して気道感染症や熱性疾患からの検出が多かったが、特徴的な疾患として流行性角結膜炎から Ad19 型 1 株と Ad37 型 3 株、腸重積から Ad1 型 1 株、出血性膀胱炎から Ad11 型 1 株が分離された。ヒト単純ヘルペス - 1 型は年間を通して、主に熱性疾患から 16 株が検出された。

表 2 細胞培養による月別ウイルス検出状況 (2003 年)

ウイルス型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
コクサッキー A	2型									1			1	2
	4型						1	1	1					3
	9型												1	1
	10型						2	20	20	13	2			57
	16型							3	6					9
コクサッキー B	4型							1						1
	5型									1			1	2
エコー	5型						1							1
	11型						1							1
	25型					2	1							3
	30型							2						2
ポリオ	1型					1	1				1			3
	2型						1							1
	3型										2		1	3
エンテロ	71型					1	12	20	12	2	3	3		53
インフルエンザ	AH3	65	30	8										103
	B	4	7	31	3									45
R S		3	6	3	1					4		5	5	27
ムンプス								1	2			1	1	5
麻疹		25	2				3	2						32
アデノ	1型	1		2	3	3	2	1				1	2	15
	2型		1		1	1	2		1		1	1	1	9
	3型						4	5	6	4	1	4	8	32
	4型							1						1
	5型	1												1
	11型								1					1
	19型					1								1
	37型					1					2			3
単純ヘルペス	1型	4	2	1	2	1	2	1	1	1	1			16
合 計		103	48	45	10	11	33	58	50	26	13	15	21	433
検 査 数		180	109	136	74	99	108	154	111	68	70	80	63	1252

表 3 臨床診断名別ウイルス検出状況(2003 年)

ウイルス型		インフルエンザ	咽頭結膜熱	手足口病	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	成人麻疹	熱性疾患	下気道炎	上気道炎	不明発疹症	その他	合計
コクサッキーA	2型										2					2
	4型				2						1					3
	9型										1					1
	10型			4	22						17	1	7	5	1	57
	16型			9												9
コクサッキーB	4型				1											1
	5型											1		1		2
エコー	5型										1					1
	11型												1			1
	25型										3					3
	30型								1		1					2
ポリオ	1型										1		1		1	3
	2型													1		1
	3型											1			2	3
エンテロ	71型			44					3		1		2	3		53
インフルエンザ	AH3	103														103
	B	44													1	45
R S											9	15	3			27
ムンプス							1		2		2					5
麻疹						13				19						32
アデノ	1型										7	2	2		4	15
	2型	1									3	1	3	1		9
	3型		4								15	8	4	1		32
	4型		1													1
	5型										1					1
	11型														1	1
	19型							1								1
	37型							3								3
単純ヘルペス	1型							2			11		2	1		16
合 計		148	5	57	25	13	1	6	6	19	76	29	25	13	10	433

検体種類別ウイルス検出数：表 4 に示したように、臨床検体 1,252 件のうち、検出ウイルス数は、433 株（検出率 34.6%）であった。呼吸器からの検体が最も多く、咽頭ぬぐい液 985 件、鼻汁 82 件、鼻腔ぬぐい液 15 件、気管吸引液他 5 件であった。これらの検体からはそれぞれ、323 株（検出率 32.8%）、49 株（60.0%）、12 株（80.0%）のウイルスが分離された（鼻腔ぬぐい液は分離対象をインフルエンザのみとした）が、気管吸引液等からは分離されなかった。インフルエンザと RS ウイルスは、鼻汁から高率に検出されており、これらのウイルスを検出するためには、鼻汁がより適していると考えられた。

AM 患者の髄液 52 件からは、ムンプスが 1 株分離されたのみで、分離率が非常に低かった。髄液からのウイルス分離率は一般に低いとされているが、貴重な検体だけに今後保存、搬入方法等や他の検体との同時採取などの、確認の必要があると考えられた。髄液を採取された AM の検体のうち、手足口病に併発が 5 例（0 歳 3、3 歳 1、5 歳 1 例）、ムンプスに併発が 4 例（6 歳 1、7 歳 2、8 歳 1 例）、インフルエンザ関連が 2 例（1 歳、6 歳各 1 例）であった。皮膚病巣（水疱内容物）は、手足口病患者から採取された検体で、起因ウイルス（CA10 型 1、CA16 型 2、EV71 型 13 株）が高率に検出された（76.2%）。病巣からのウイルス検出は、直接診断に結びつく点でも非常に有用な検体であった。

眼科における検体では、結膜擦過物からのみ検出（検出率 30.0%）され、眼脂からは分離出来なかった。麻疹症例に適用した血液からは、麻疹ウイルスが高率（77.2%）に分離可能であり、麻疹ウイルス検出には不可欠の材料と思われた。尿 1 例からは、疾患に特徴的な原因ウイルス（出血性膀胱炎 Ad11 型）が検出された。

表 4 臨床材料別ウイルス検出数(2003 年)

臨床材料別	咽頭ぬぐい液	咽頭ぬぐい液 (鼻汁ぬぐい液)	鼻腔ぬぐい液	気管吸引液	髄液	便（直腸ぬぐい液）	皮膚病巣 (水疱内容物)	結膜ぬぐい液 (結膜擦過物)	結膜ぬぐい液 (眼脂ぬぐい液)	血液（全血）	尿	合計
検体数	985	82	15	5	52	42	21	20	4	18	8	1252
検出数 検出率(%)	323 32.8	49 60.0	12 80.0		1 2.0	12 28.6	16 76.2	6 30.0		13 77.2	1 12.5	433 34.6
コクサッキーA	2型 4型 9型 10型 16型	2 3 1 53 7				3	1 2					2 3 1 57 9
コクサッキーB	4型 5型	1 2										1 2
エコー	5型 11型 25型 30型	1 1 3 2										1 1 3 2
ポリオ	1型 2型 3型	2 1 1				1 1 2						3 1 3
エンテロ	71型	38				2	13					53
インフルエンザ	AH3 B	60 34	33 9	10 2								103 45
R S		22	5									27
ムンプス		4			1							5
麻疹		19								13		32
アデノ	1型 2型 3型 4型 5型 11型 19型 37型	13 9 30 1 1	1			2 1					1	15 9 32 1 1 1 1 3
単純ヘルペス	1型	13	1					2				16

週別ウイルス検出数：2003 年に、流行の見られた疾患からの、週別ウイルス検出数を図 1 と図 2 に示した。図 1 は、2002/2003 シーズンのインフルエンザ患者数とウイルス検出数の推移を、週別に示した。患者数の増減とウイルス検出数はよく連動して推移しており、流行の前半は A 香港型が主流株、後半の 9 週～14 週は B 型が主流株となる、2 峰性の流行パターンを示した。図 2 は、咽頭結膜熱を含む気道疾患等から検出された Ad と、手足口病、ヘルパンギーナの各疾患の起因ウイルス検出数を週別にみたもので、それぞれの患者数の増加に伴って、対応するウイルスが検出された。ヘルパンギーナは一峰性の流行であったが、咽頭結膜熱と手足口病は冬季に入っても患者発生が遷延してみられ、それに伴って Ad3 型は 12 月、EV71 型は 11 月まで長期間検出された。

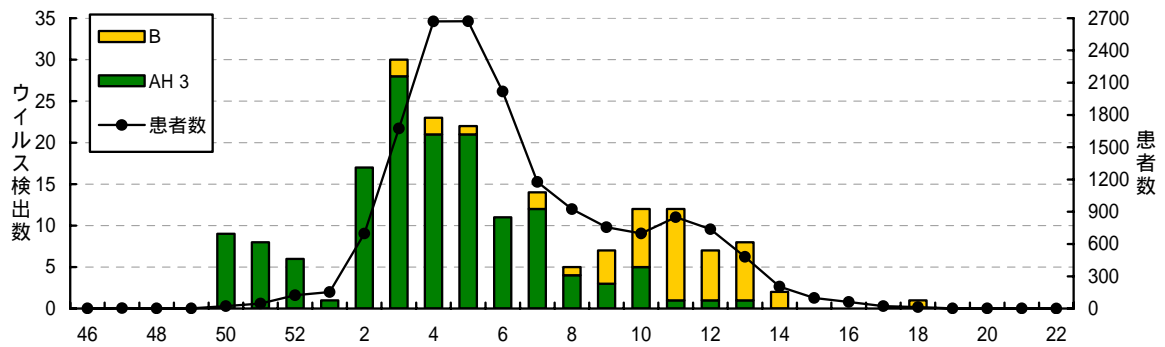


図1 週別の患者発生数とインフルエンザウイルス検出数の推移 (2002/2003シーズン)

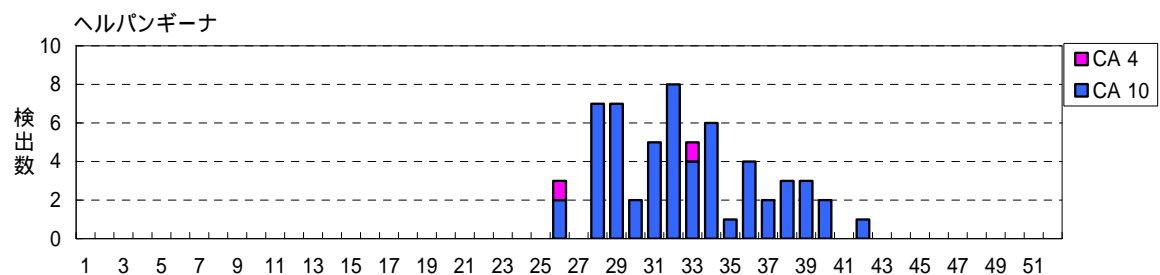
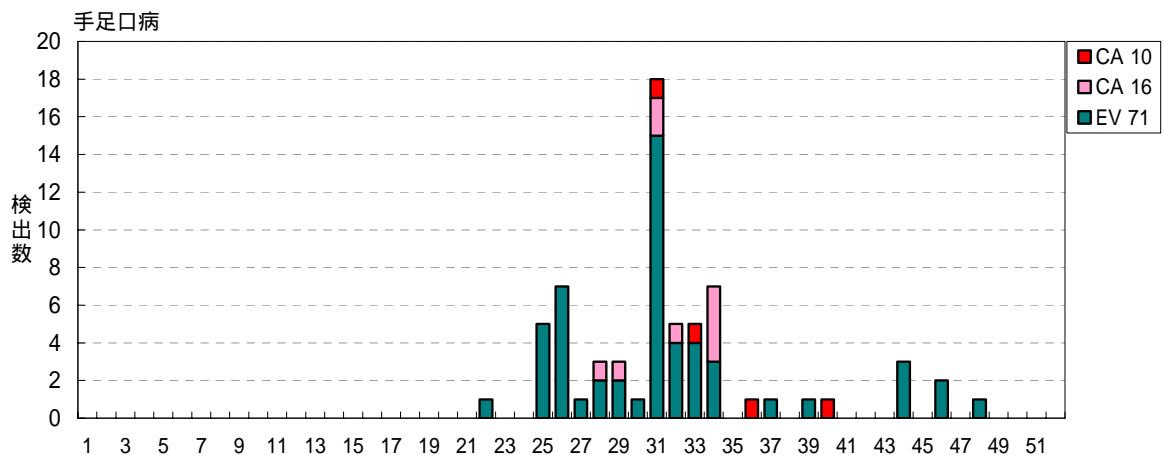
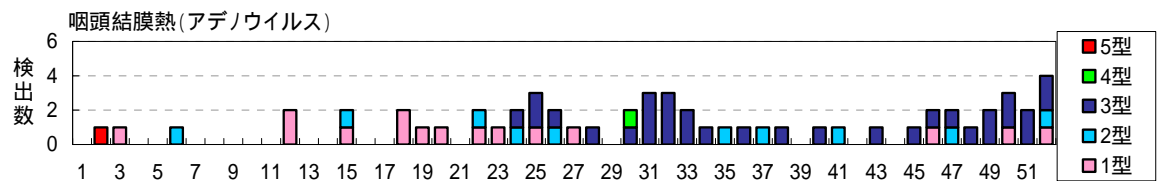


図2 流行のみられた疾患からの週別ウイルス検出数

年齢別ウイルス検出数：インフルエンザウイルスの年齢別検出数を表 5 に示した。AH3 は、4 歳以下の乳幼児が最も多く、B 型では 5～9 歳の年齢層が最も多かった。また、AH3 ではインフルエンザ症状の患者からの検出が大部分であったが、B 型の約半数はインフルエンザ症状以外の患者からの検出であった。表 6 では、主にヘルパンギーナから分離された CA 群は、1～2 歳を中心とした乳幼児層からの検出がほとんどであった。手足口病の原因ウイルスのうち、EV71 型は 1～4 歳の幼児が大半を占めていたものの、乳児や高年齢幼児からも検出されたが、CA16 は 3～4 歳以上児からの検出であった。一方 RS ウイルスは、そのほとんどが乳児および 2 歳以下の幼児からの検出であり、この年齢層の気道感染症における重要性が示された。麻疹ウイルス検出 21 症例のうち、麻疹患者では乳児 4 例、2 歳以下の幼児 4 例、10 歳代 3 例（10 歳、15 歳、16 歳）、成人麻疹は 10 例（20 歳代 6、30 歳代 3、40 歳代 1 例）であった。この麻疹および成人麻疹の地域流行では、その対策として定期予防接種の徹底とともに、二次性ワクチン免疫効果不全に対する複数回接種の必要性が示唆された。Ad3 型では、3～4 歳児層が最も多かったが、乳児から学童期児まで、幅広い年齢層から検出された。

表 5 インフルエンザウイルスの年齢別検出数(2003 年)

年齢区分	AH3型					B型				
	検出数	インフル エンザ	下気道炎	上気道炎	その他	検出数	インフル エンザ	下気道炎	上気道炎	その他
0～4	42	22	1	2	17	12	3	2	1	6
5～9	28	20		2	6	16	7		2	7
10～14	16	15			1	10	4		2	4
15～19	1	1				1	1			
20～29	2	1			1	5	3		1	1
30～39	7	7				1	1			
40	7	7								
合計	103	73	1	4	25	45	19	2	6	18

表 6 疾患別の年齢別ウイルス検出状況(2003 年)

年齢区分	ヘルパンギーナ等			手足口病			R S ウイルス	麻 疹 ウイルス	アデノ ウイルス 3型
	CA10	CA4	CA2	EV71	CA16	CA10			
1>	8			6			10	4	1
1～2	27	2	2	22		2	16	4	7
3～4	11			19	6	2			14
5～6	5	1		5	2				4
7～9	2			1	1				3
10～19							1	3	2
20								10	
合計	53	3	2	53	9	4	27	21	32

(3) 感染性胃腸炎からの検出

図 3 に感染症発生動向調査における、感染性胃腸炎患者週別定点あたり報告数を示した。表 7 と図 4 には、感染性胃腸炎患者 452 例から、EM および PCR で検出したウイルス 196 例（検出率 43.4%）について、図 5 には検出されたウイルスの月別検出率を、図 6 では検出ウイルスの年齢分布をそれぞれに示した。

感染性胃腸炎の患者報告数：胃腸炎患者の発生は、例年流行期の冬季に 2 峰性のピークを形成するが、2003 年は第 10 週の 14 人/定点あたりをピークとして、1～4 月まで患者が多発した。その後漸減したが第 48 週から再び急増し、51 週には 15 人を超えるピークがみられた。

感染性胃腸炎からのウイルス検出状況：年間の検出ウイルス数は、NV が 78 例（G1-7、G2-71）検出され最も多く、ついで、ロタの 56 例（A 群 38、C 群 13、NT5）、SV の 31 例、アストロ 16 例、アデノ 15 例であった。本年は、前年検出のなかった C 群ロタが検出され、また SV が前年の 11 例から著しく増加し、アストロも比較的多かった。図 3 における胃腸炎患者数の推移と、図 4（ロタ NT 除く）・図 5 の胃腸炎からのウイルス検出数、検出率の増減がよく一致しており、検出されたこれらのウイルスが、冬季の感染性胃腸炎患者多発の要因となったことが明らかであった。

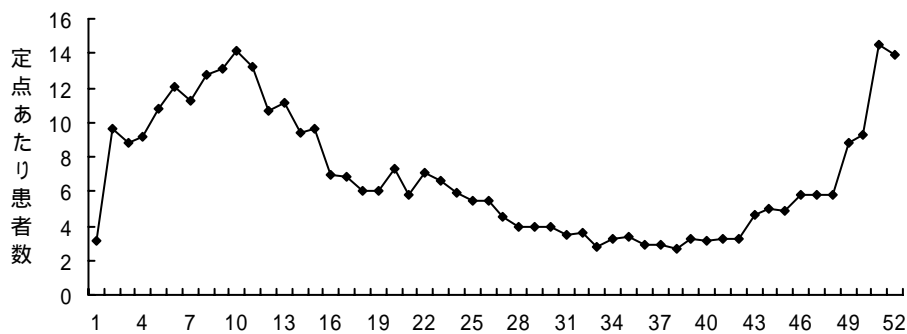


図3 週別感染性胃腸炎患者報告数

表7 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況(2003)

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
NV G1		3	1	2		1							7
NV G2	16	11	5	6		6	3	3	1	1	3	16	71
S V	2				7	7	3	1			3	8	31
ロタ A	3	7	8	10	6						1	3	38
ロタ C			1	5	7								13
ロタ NT		1		2	1							1	5
アデノ				1	4	5	1	1		1	1	1	15
アストロ				1	4	9			2				16
検査数	34	40	36	39	37	50	53	42	37	24	22	38	452
検出率(%)	61.8	55.0	41.7	69.2	78.4	56.0	13.2	11.9	8.1	8.3	36.4	76.3	43.4

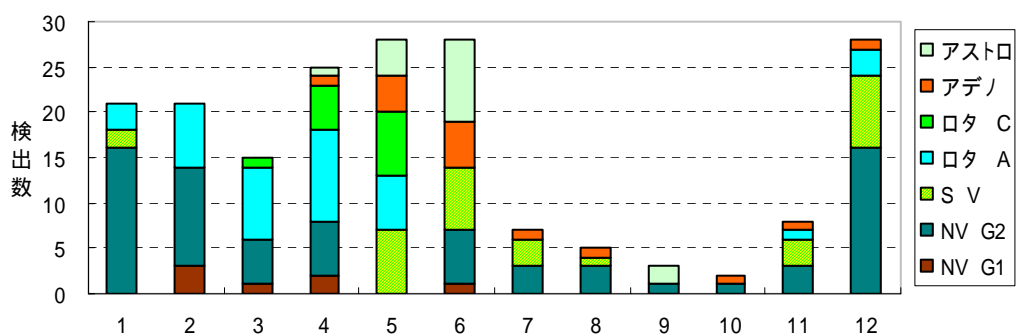


図4 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出数

NV は、主として 1～4 月および 11・12 月に多く検出されたが、夏季においても少数の検出がみられ、感染性胃腸炎の主要原因ウイルスであった。ロタは、1～5 月および 11・12 月に検出され、特に 3～5 月（C 群は 4・5 月に集中した）が多かった。SV は、春から夏にかけての 5～8 月および冬季の 1・11・12 月に検出され、5・6・12 月に多かった。アストロは 4～6 月と 9 月に検出され、5・6 月に集中してみられた。アデノは 5・6 月に多かったものの、ほぼ年間を通して検出された。図 5 にみられるように検出ウイルスは、それぞれの消長パターンを示しながら流行しており、4～6 月にはそれらが重なった結果、多種類のウイルスが同時に流行したと考えられた。冬季における胃腸炎起因ウイルス検出率は、1 月 61.8、2 月 55.0、12 月 76.3%と高率であったが、4・5・6 月の検出率もこれらに匹敵し、それぞれ 69.2、78.4、56.0%であった。このことが、春先から初夏にかけて患者数減少が停滞し、微増傾向をみせた要因であったと考えられた。

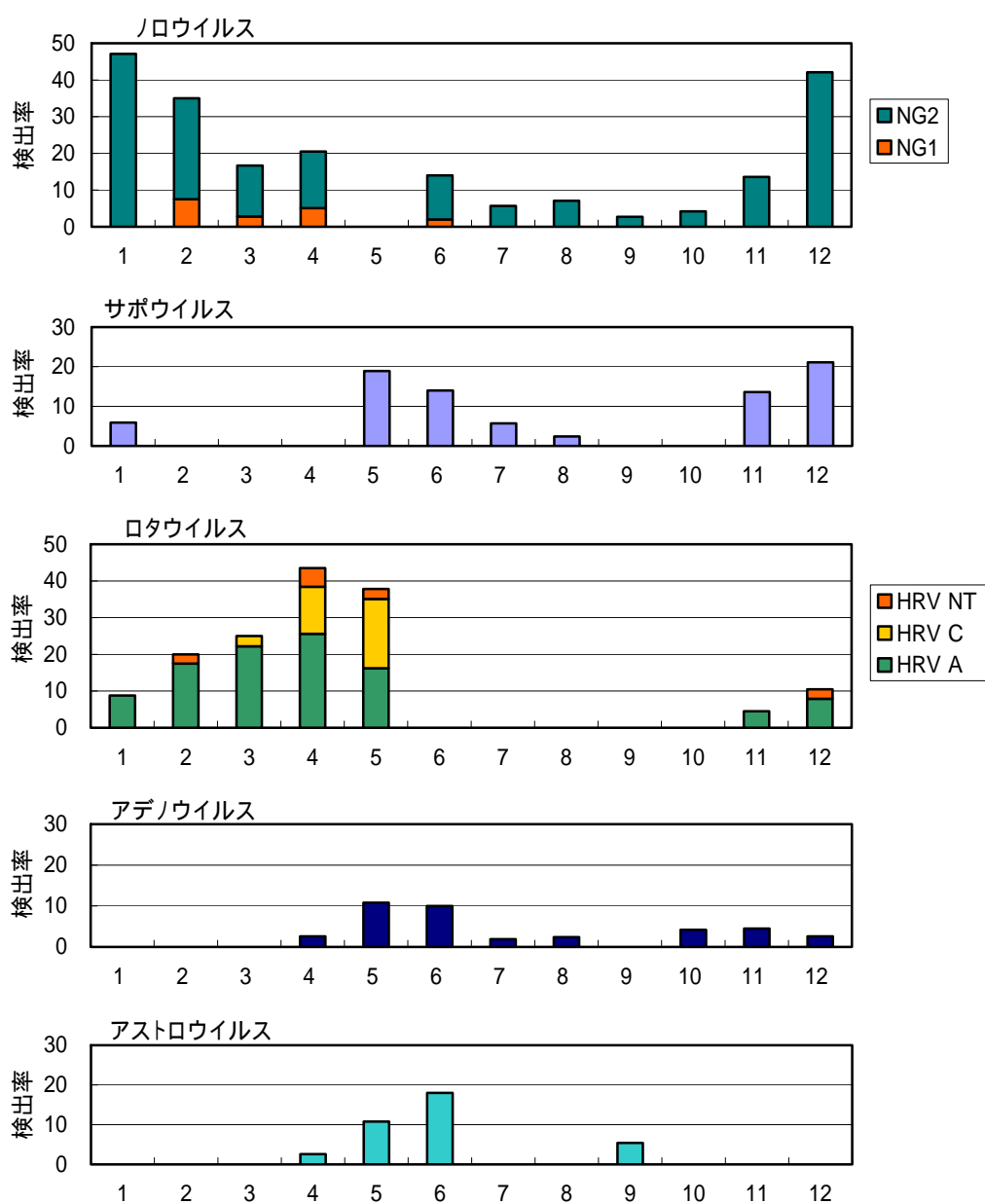


図 5 感染性胃腸炎起因ウイルスの月別検出率(2003)

胃腸炎起因ウイルス年齢別分布：図 6 に検出ウイルスの年齢別検出割合を示した。NV と SV は、乳児を含む低年齢幼児から学童期児童までの、幅広い年齢層に感染していることがうかがえたが、SV は乳児の感染が NV より少なく、3～6 歳の高年齢幼児の占める割合が大きかった。ロタ A とアデノは 50%以上が 2 歳以下の乳幼児で占められていた。特にロタ A は、例年胃腸炎からの検出数が多く、乳児での感染が約 10%強にみられ、乳幼児における主要な胃腸炎起因ウイルスであった。ロタ C は 5～6 歳児からの検出が 50%近く占めており、2 歳未満の幼若小児の感染は少なかった。アストロは、10 歳以上が占める割合が検出ウイルスの中で最も大きく、乳児からは検出されなかった。

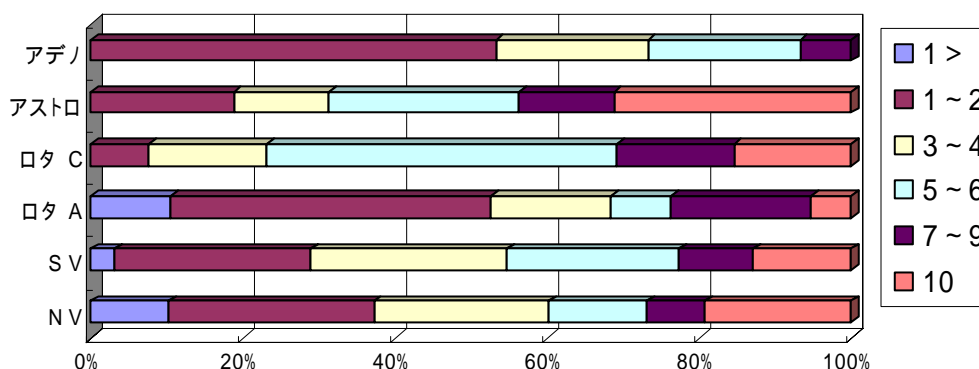


図 6 感染性胃腸炎起因ウイルス年齢別検出割合

胃腸炎起因ウイルスの重感染例：胃腸炎起因ウイルスのうち、20 例は同一検体から 2 種類のウイルスが検出された（表 8）。このように多数の重感染例が検出されたのは、ウイルス検索を EM 法、リアルタイム PCR および RT-PCR を併用して、患者検体全てに実施したことにより、それぞれのウイルスを高感度に検出することが出来たためと思われる。

SV が検出された 31 例中 13 例から、他の胃腸炎起因ウイルスも検出された。その内訳は NV5、ロタ 4、アデノ 2、アストロ 2 例であった。その他の重感染は、ロタと NV5、ロタとアストロ、アデノが各 1 例であった。これらの重感染例は 5 月（7 例）と 1・6・12 月（各 3 例）に集中してみられ、多種類のウイルスが多数検出された時期であった。感染性胃腸炎の流行期においては、図 5 に示したように複数の胃腸炎起因ウイルスが、それぞれの消長パターンをとりながら流行していることから、このような重感染例は多数存在していると推測された。

表 8 胃腸炎起因ウイルスの重感染例

病原体1	病原体2	年齢(歳)	検出時期	例数
SV	Astro	3	5月	1
		5	6月	1
	NV G1	5	＂	1
	NV G2	4	12月	1
		10	＂	1
		11	＂	1
		13	1月	1
	Adeno NT	2	5月	1
		5	6月	1
	Rota A	1	11月	1
7		5月	1	
Rota C	4	＂	1	
Rota NT	20	＂	1	
Rota A	NV G2	0	1月	1
		2	3月	1
		4	1月	1
	Astro	9	5月	1
Rota C	Adeno NT	8	＂	1
Rota NT	NV G1	3	2月	1
		4	3月	1
合 計				20

2003 年（平成 15 年）結核発生動向調査結果
- 速報値 -

2003 年(平成 15 年) 結核発生動向調査結果(速報値)

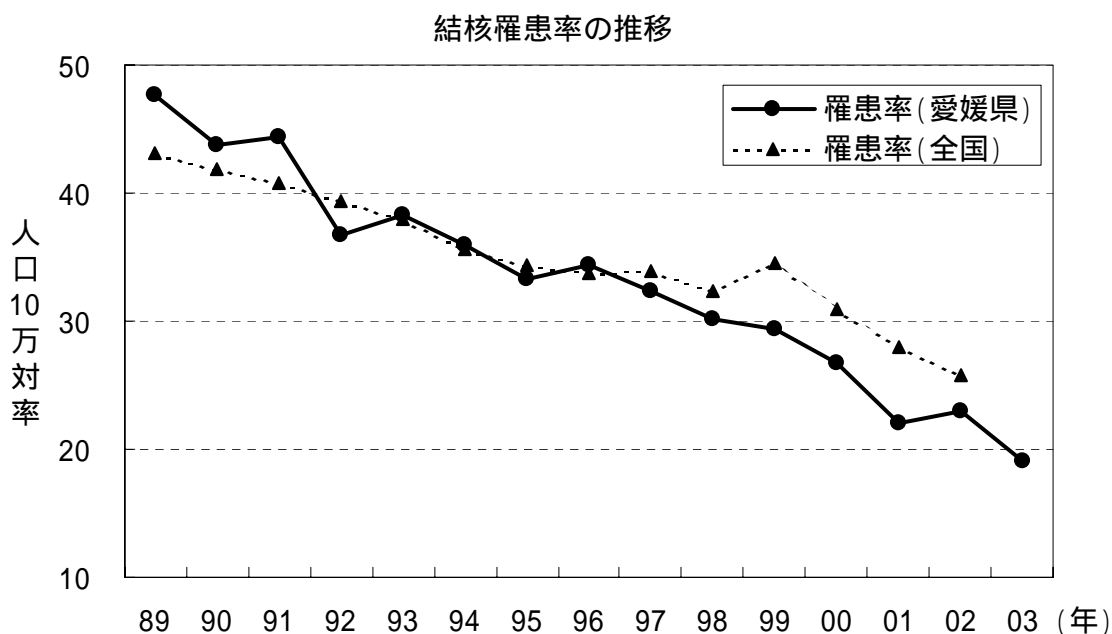
1 概況

2003 年の結核新登録患者及び罹患率は前年に比べて減少した。愛媛県内の結核患者は全国と比べて高齢者の占める割合が高く、感染源となる恐れのある塗抹陽性患者も高齢者の割合が増加している。

2 新登録患者の状況

新登録患者数及び罹患率の動向

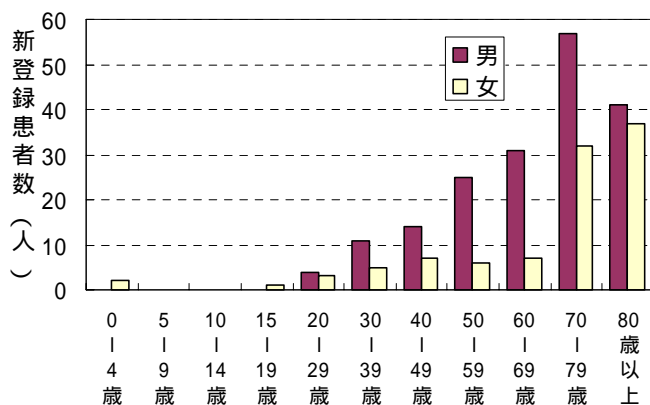
2003 年に新たに結核患者として登録された患者数(新登録患者数)は 283 人で、前年より 58 人の減少となった。県内の結核罹患率(人口 10 万人あたりの新登録患者数)は、「結核緊急事態宣言」が出された 1999 年を含め順調に下降を続けており、2002 年に一時的に増加したが、2003 年には再び減少に転じた。2003 年の罹患率は 19.1 で、前年の 23.0 から 17.0%の低下であり、県内の罹患率としてはじめて 20.0 を下回ることとなった。



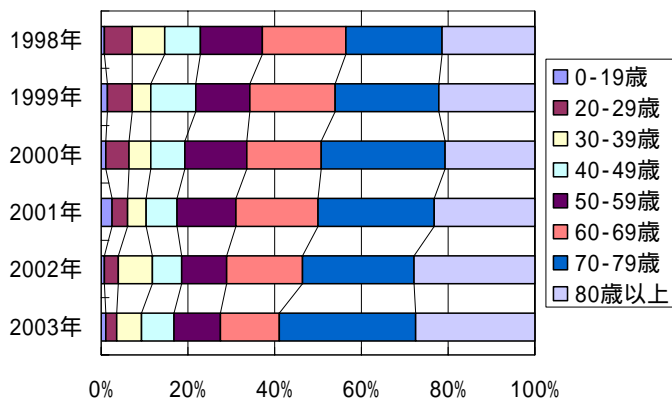
性・年齢階級別

2003 年の新登録患者数を性・年齢階級別に見ると、全年齢では男性(183 人)が女性(100 人)よりも 1.8 倍多く、特に 50 歳代及び 60 歳代でそれぞれ 4.2 倍、4.4 倍とその傾向が顕著であった。新登録患者の年齢構成の推移をみると、70 歳以上の高齢者が占める割合が年々増加しており、2003 年は 70 歳以上が 167 人で新登録患者全体の 59.0%を占めていた。

新登録患者 性・年齢階級別



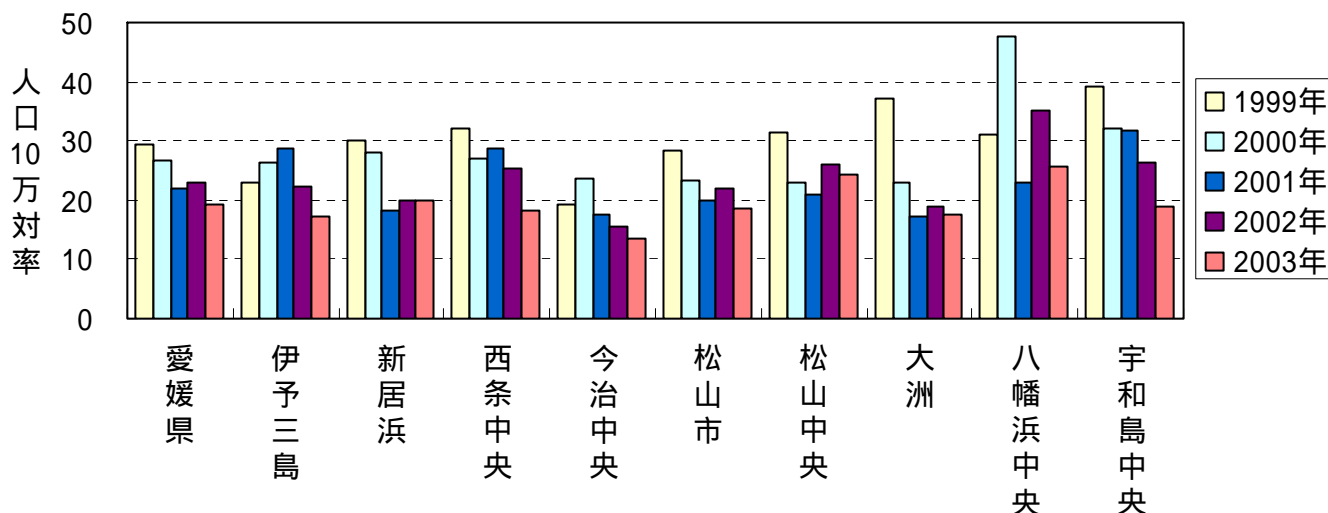
新登録患者 年齢構成の推移



保健所別

保健所別の罹患率を比較すると、2003 年の県全体の罹患率（19.1）を上回ったのは、八幡浜中央保健所（25.7）、松山中央保健所（24.3）、新居浜保健所（20.0）の 3 保健所であった。2002 年の罹患率と比較すると、新居浜保健所のみ横ばいであったが、その他の保健所ではいずれも減少していた。特に低下率の大きな保健所は、宇和島中央保健所（29.7%）、八幡浜中央保健所（27.8%）、西条中央保健所（27.6%）であった。

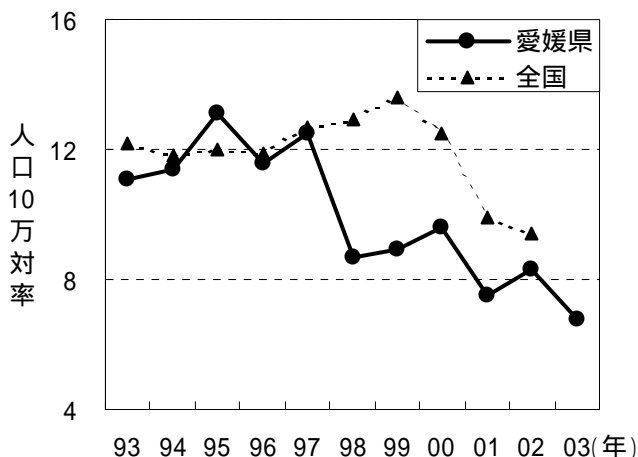
新登録患者 保健所別罹患率の推移



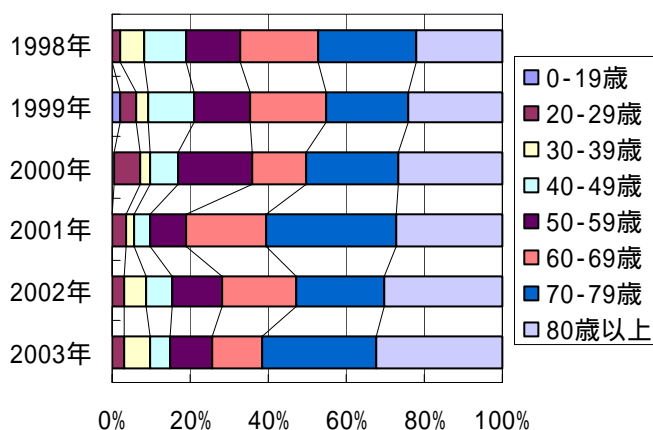
喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向

新登録患者のうち、排菌による感染源となりやすい喀痰塗抹陽性肺結核患者数（罹患率）は 2003 年 102 人（6.9）で、前年の 123 人（8.3）から 17%の低下であった。新登録塗抹陽性肺結核罹患率の推移をみると、増減を繰り返しながら概ね減少傾向にある。しかし、新登録塗抹陽性肺結核患者に占める高齢者、特に 80 歳以上の超高齢者の割合は年々増加傾向にあり、2003 年における 70 歳以上の占める割合は 61.8%、80 歳以上の占める割合は 32.4%に上っている。超高齢の排菌患者は、診断の遅れや治療の困難等の課題が多く、院内感染や他の年齢層への感染源としても重要である。

喀痰塗抹陽性肺結核罹患率の推移



新登録塗抹陽性肺結核患者 年齢構成の推移



化学療法内容

PZA（ピラジナミド）を含む 4 剤治療は、超高齢者や肝障害がある患者を除き優先すべき標準治療とされている。2003 年の新登録患者に対する PZA を含む 4 剤治療の普及率は 32.5%（92/283 人）であった。1998 年に 6.6%であった 4 剤治療の普及率は、その後 1999 年 21.9%、2000 年 27.6%、2001 年 22.5%、2002 年 33.1%と徐々に増加したが、2003 年は前年を 0.6 ポイント下回った。また、特に

普及が期待される喀痰塗抹陽性初回治療者に対する4剤治療の普及率は、1998年は7.7%であったが、1999年43.2%、2000年44.4%、2001年31.9%、2002年52.9%と増加し、2003年は前年を1.8ポイント下回る51.1%であった。

3 年末現在結核登録者の状況

2003年末の愛媛県における結核登録患者数は690人で、前年より144人の減少であった。結核登録率（人口10万人あたりの年末現在結核登録者）は46.6で、前年より9.5減少した。

また、年末現在の活動性結核患者数（年末時点で結核の治療を受けている、あるいは治療の必要がある患者数）は335人で、前年より71人の減少であった。有病率（人口10万人あたりの年末現在活動性結核患者数）は17.8となり、前年より4.8減少した。

登録率及び有病率の推移をみると、1997年以前は県内の人口10万対率が全国を上回っていたが、いずれも全国より減少率が大きく、1998年に全国並みの数値となった。その後は県内の減少率に鈍化が見られ、全国と同様の推移を示している。

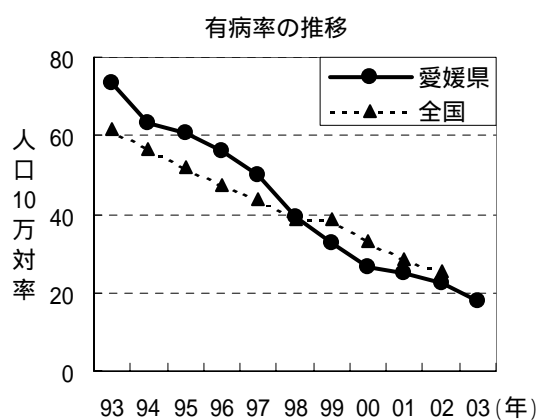
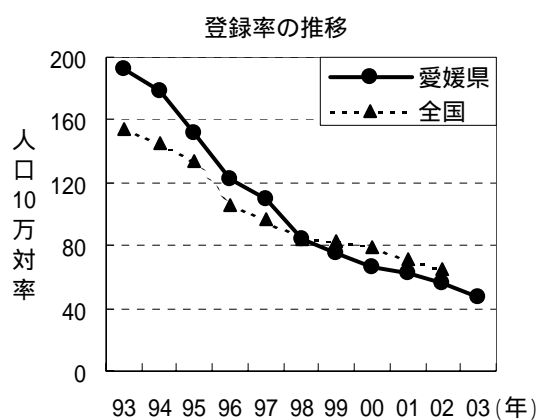


表 4-1 2003年 新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、保健所別 (速報値)

	活 動 性 結 核								(別掲) マル初*	(別掲) 非 定 型 抗 酸 菌 陽 性
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活 動 性		
		喀 痰 塗 抹 陽 性				その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
		総 数	初 回 治 療	再治療						
愛媛県 総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
伊予三島	16	13	6	5	1	2	5	3	3	4
新 居 浜	25	14	6	6		2	6	11		8
西条中央	21	17	9	8	1	2	6	4	9	10
今治中央	25	20	13	9	4	3	4	5		7
松 山 市	89	64	29	26	3	14	21	25	19	12
松山中央	43	28	12	10	2	4	12	15	9	6
大 洲	12	9	5	5		3	1	3		
八幡浜中央	26	14	10	9	1	3	1	12	1	3
宇和島中央	26	16	12	10	2	3	1	10	1	5

* マル初：結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療（予防内服）を受けているもの。

表 4-2 2003年 新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、性、年齢階級別 (速報値)

	活 動 性 結 核								(別掲) マル初	(別掲)
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性		非 定 型
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他	抗 酸 菌 陽 性			
		総 数	初 回 治 療	再治療						
愛媛県 総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
男	183	134	68	57	11	28	38	49	14	22
女	100	61	34	31	3	8	19	39	28	33
0-4歳	2	2				1	1		11	1
男									5	
女	2	2				1	1		6	1
5-9歳									14	
男									4	
女									10	
10-14歳									7	
男									2	
女									5	
15-19歳	1	1					1		2	
男										
女	1	1					1		2	
20-29歳	7	6	3	3			3	1	8	1
男	4	4	1	1			3		3	1
女	3	2	2	2				1	5	
30-39歳	16	11	7	6	1		4	5	-	
男	11	7	5	4	1		2	4		
女	5	4	2	2			2	1		
40-49歳	21	15	5	4	1	5	5	6	-	3
男	14	12	5	4	1	4	3	2		2
女	7	3				1	2	4		1
50-59歳	31	25	11	11		5	9	6	-	5
男	25	20	7	7		4	9	5		2
女	6	5	4	4		1		1		3
60-69歳	38	24	13	11	2	4	7	14	-	11
男	31	20	12	10	2	4	4	11		2
女	7	4	1	1			3	3		9
70-79歳	89	59	30	26	4	12	17	30	-	17
男	57	42	19	15	4	9	14	15		8
女	32	17	11	11		3	3	15		9
80歳以上	78	52	33	27	6	9	10	26	-	17
男	41	29	19	16	3	7	3	12		7
女	37	23	14	11	3	2	7	14		10

表 4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2003年(速報)		2002年		2001年		2000年		1999年		1998年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	283	19.1	341	23.0	329	22.1	399	26.7	439	29.3	453	30.2
伊予三島	16	17.1	21	22.3	27	28.7	25	26.4	22	23.1	35	36.6
新居浜	25	20.0	25	20.0	23	18.3	35	27.9	38	30.1	35	27.6
西条中央	21	18.4	29	25.4	33	28.8	31	27.1	37	32.2	42	36.5
今治中央	25	13.4	29	15.5	33	17.5	45	23.8	37	19.4	41	21.4
松山市	89	18.6	105	22.0	95	20.0	110	23.2	133	28.3	121	25.8
松山中央	43	24.3	46	25.9	37	20.8	41	23.0	56	31.4	54	30.2
大洲	12	17.5	13	18.8	12	17.3	16	22.9	26	37.1	30	42.6
八幡浜中央	26	25.7	36	35.1	24	23.1	50	47.6	33	31.0	38	35.4
宇和島中央	26	18.8	37	26.5	45	31.8	46	32.2	57	39.3	57	38.9

表 4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2003年(速報)		2002年		2001年		2000年		1999年		1998年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4	2	0.7			4	1.2			1	0.2		
5-9												
10-14					2	0.6	1	0.3			2	0.4
15-19	1	0.4	2	0.6	2	0.6	3	0.8	5	1.1	1	0.2
20-29	7	2.5	12	3.5	12	3.6	21	5.3	26	5.9	30	6.6
30-39	16	5.7	26	7.6	14	4.3	20	5.0	18	4.1	33	7.3
40-49	21	7.4	23	6.7	24	7.3	32	8.0	46	10.5	38	8.4
50-59	31	11.0	36	10.6	44	13.4	57	14.3	55	12.5	65	14.3
60-69	38	13.4	59	17.3	63	19.1	68	17.0	86	19.6	87	19.2
70-79	89	31.4	88	25.8	88	26.7	114	28.6	105	23.9	100	22.1
80-	78	27.6	95	27.9	76	23.1	83	20.8	97	22.1	97	21.4

表 4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2003年(速報)		2002年		2001年		2000年		1999年		1998年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	102	6.9	123	8.3	111	7.5	143	9.6	133	8.9	131	8.7
伊予三島	6	6.4	4	4.2	7	7.4	7	7.4	5	5.3	9	9.4
新居浜	6	4.8	13	10.4	5	4.0	14	11.1	12	9.6	16	12.6
西条中央	9	7.9	10	8.7	5	4.4	7	6.1	4	3.5	7	6.1
今治中央	13	7.0	12	6.4	10	5.3	14	7.4	10	5.3	12	6.3
松山市	29	6.1	33	6.9	35	7.4	42	8.9	41	8.7	32	6.8
松山中央	12	6.8	19	10.7	15	8.4	12	6.7	18	10.1	13	7.3
大洲	5	7.3	5	7.2	6	8.6	9	12.8	8	11.5	4	5.7
八幡浜中央	10	9.9	12	11.7	7	6.7	18	16.9	12	11.4	14	13.0
宇和島中央	12	8.7	15	10.7	21	14.8	20	13.8	23	16.1	24	16.4

表 4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2003年(速報)		2002年		2001年		2000年		1999年		1998年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4												
5-9												
10-14												
15-19							1	0.7	3	2.3		
20-29	3	2.9	4	3.3	4	3.6	9	6.3	5	3.8	3	2.3
30-39	7	6.9	7	5.7	2	1.8	4	2.8	4	3.0	8	6.1
40-49	5	4.9	8	6.5	5	4.5	10	7.0	16	12.0	14	10.7
50-59	11	10.8	16	13.0	10	9.0	27	18.9	19	14.3	18	13.7
60-69	13	12.7	23	18.7	23	20.7	20	14.0	26	19.5	26	19.8
70-79	30	29.4	28	22.8	37	33.3	34	23.8	28	21.1	33	25.2
80-	33	32.4	37	30.1	30	27.0	38	26.6	32	24.1	29	22.1

表 4-7 2003年 新登録患者数 - 登録時結核病類、性、年齢階級別

	新登録 患 者 総 数	肺結核	肺外結核											粟 粒 結 核
			結核性 胸膜炎	肺 門 リンパ 節結核	腸結核	脊 椎 結 核	他の骨 ・関節 結 核	尿 路 結 核	皮 膚 結 核	他 の リンパ 節結核	眼 の 結 核	その他 の臓器 の結核		
愛媛県 総数	283	196	58	1	7	3	4	2	2	14	1	6	7	
男	183	135	38	1	2	2	2	2	1	6	1	1	2	
女	100	61	20		5	1	2		1	8		5	5	
0-4歳	2	2												
男														
女	2	2												
5-9歳														
男														
女														
10-14歳														
男														
女														
15-19歳	1	1							1					
男														
女	1	1							1					
20-29歳	7	6	1							1	1			
男	4	4												
女	3	2	1							1				
30-39歳	16	11	3				1			1				
男	11	7	2				1			1				
女	5	4	1											
40-49歳	21	15	3		2	1				1				
男	14	12	1		1					1				
女	7	3	2		1	1								
50-59歳	31	25	4			1		1	1	1				
男	25	20	4			1		1	1	1				
女	6	5												
60-69歳	38	25	7		1		1	1		3			1	
男	31	21	6		1		1	1		1			1	
女	7	4	1							2				
70-79歳	89	59	22	1	3	1	1			3		3	4	
男	57	42	15	1		1				1		1		
女	32	17	7		3		1			2		2	4	
80歳以上	78	52	18		1		1			4		3	2	
男	41	29	10							2			1	
女	37	23	8		1		1			2		3	1	

注：結核病類は重複あり

表 4-8 2003年 新登録肺結核患者数 - 登録時職業、菌情報、保健所別

	総 数		接客業		保健関係		教員・医師		小中学生		高大学生		他職業		不 明	
	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他
愛媛県 総数	102	93		2	1	3	1	2				2	100	83		1
伊予三島	6	7				1							6	6		
新 居 浜	6	8											6	8		
西条中央	9	8			1								8	8		
今治中央	13	7											13	7		
松 山 市	29	35				1		1				1	29	32		
松山中央	12	16		2		1	1	1					11	12		
大 洲	5	4										1	5	3		
八幡浜中央	10	4											10	4		
宇和島中央	12	4											12	3		1

表 4-9 2003年 新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、発見方法別

	活 動 性 結 核								(別掲) マル初	(別掲) 非 定 型 抗 酸 菌 陽 性
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活動性		
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽	菌 陰 性 ・ そ の 他				
		総 数	初 回 治 療	再治療						
		総 数	総 数	初 回 治 療	再治療	陽	そ の 他		治療中	治療中
愛媛県 総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
健康診断	24	23	4	4		7	12	1	39	3
個別検診	4	3	1	1		1	1	1		
集団検診（定期）	19	19	3	3		6	10		3	3
学校検診										
住民検診	3	3				1	2		3	1
職場検診	15	15	3	3		5	7			2
施設検診	1	1					1			
集団検診（定期外）	1	1					1		33	
業態者検診										
家族検診									17	
その他	1	1					1		16	
集団検診（その他）									3	
医療機関受診	259	172	98	84	14	29	45	87	3	52
その他										
不明										

表 4-10 2003年 新登録有症状肺結核患者数 - 登録時総合患者分類コード、発見の遅れの期間別

	肺 結 核 活 動 性						
	総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他	
		総 数	初回治療	再治療			
発病～初診の期間							
総数	116	76	64	12	16	24	
1月未満	81	50	43	7	14	17	
1月以上2月未満	13	12	11	1		1	
2月以上3月未満	8	7	3	4		1	
3月以上6月未満	7	5	5			2	
6月以上	2	1	1			1	
不明・該当せず	5	1	1		2	2	
初診～登録の期間							
総数	116	76	64	12	16	24	
1月未満	83	61	49	12	7	15	
1月以上2月未満	14	8	8		4	2	
2月以上3月未満	7	1	1		4	2	
3月以上6月未満	7	3	3		1	3	
6月以上	4	2	2			2	
不明・該当せず	1	1	1				
発病～登録の期間							
総数	116	76	64	12	16	24	
1月未満	40	27	23	4	5	8	
1月以上2月未満	34	26	23	3	5	3	
2月以上3月未満	16	11	6	5	3	2	
3月以上6月未満	14	7	7		1	6	
6月以上	7	4	4			3	
不明・該当せず	5	1	1		2	2	

表 4-11 2003年 新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、化療内容、保健所別(その1)

	活 動 性 結 核								(別掲) マル初	(別掲) 非 定 型 抗 酸 菌 性
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性		
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
			総 数	初 回 治 療	再治療					
									治療中	治療中
総数										
総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	92	76	51	45	6	12	13	16		7
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	150	91	41	36	5	17	33	59		15
INH,RFPの2剤併用	14	5	1		1	1	3	9		1
その他の2剤併用	1	1	1		1					16
その他の3剤以上併用	1	1	1	1						13
INH単独	1							1	40	
不明・化療なし	24	21	7	6	1	6	8	3	2	3
松山市										
総数	89	64	29	26	3	14	21	25	19	12
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	33	28	18	15	3	4	6	5		2
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	50	31	11	11		8	12	19		3
INH,RFPの2剤併用	3	2					2	1		
その他の2剤併用										3
その他の3剤以上併用										4
INH単独									17	
不明・化療なし	3	3				2	1		2	1
伊予三島										
総数	16	13	6	5	1	2	5	3	3	4
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用										
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上										1
INH,RFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独									3	
不明・化療なし	16	13	6	5	1	2	5	3		3
新居浜										
総数	25	14	6	6		2	6	11		8
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	6	4	1	1		1	2	2		2
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	17	8	4	4			4	9		4
INH,RFPの2剤併用										
その他の2剤併用										2
その他の3剤以上併用										
INH単独										
不明・化療なし	2	2	1	1		1				
西条中央										
総数	21	17	9	8	1	2	6	4	9	10
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	4	4	4	4						1
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	15	12	5	4	1	2	5	3		4
INH,RFPの2剤併用	1							1		
その他の2剤併用										3
その他の3剤以上併用										2
INH単独									9	
不明・化療なし	1	1					1			
今治中央										
総数	25	20	13	9	4	3	4	5		7
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	10	10	9	6	3		1			
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	13	9	4	3	1	2	3	4		2
INH,RFPの2剤併用	2	1				1		1		1
その他の2剤併用										3
その他の3剤以上併用										1
INH単独										
不明・化療なし										

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブートル、SM:ストレプトマイシン

表 4-11 2003年 新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、化療内容、保健所別(その2)

	活 動 性 結 核								(別掲) マル初	(別掲) 非 定 型 抗 酸 菌 性
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性		
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
			総 数	初 回 治 療	再治療					
松山中央										
総数	43	28	12	10	2	4	12	15	9	6
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	18	12	5	5		3	4	6		2
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	24	15	6	5	1	1	8	9		
INH,RFPの2剤併用	1	1	1		1					
その他の2剤併用										3
その他の3剤以上併用										1
INH単独									9	
不明・化療なし										
大洲										
総数	12	9	5	5		3	1	3		
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	5	5	3	3		2				
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	4	2	1	1		1		2		
INH,RFPの2剤併用	2	1					1	1		
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用	1	1	1	1						
INH単独										
不明・化療なし										
八幡浜中央										
総数	26	14	10	9	1	3	1	12	1	3
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	6	4	4	4				2		
PZA以外のINH,RFPを含む3剤以上	16	9	6	5	1	3		7		
INH,RFPの2剤併用	3							3		
その他の2剤併用										2
その他の3剤以上併用										1
INH単独									1	
不明・化療なし	1	1					1			
宇和島中央										
総数	26	16	12	10	2	3	1	10	1	5
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	10	9	7	7		2		1		
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	11	5	4	3	1		1	6		1
INH,RFPの2剤併用	2							2		
その他の2剤併用	1	1	1		1					
その他の3剤以上併用										4
INH単独	1							1	1	
不明・化療なし	1	1				1				

表 4-12 2003年 年末現在登録者数 - 年末現在総合患者分類コード、保健所別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲)マル初		(別掲)非定型抗酸菌性	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活 動 性						
			総 数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他							
				総 数	初 回 治 療	再治療									
愛媛県 総数	690	264	196	102	86	16	28	66	68	387	39	15	26	78	48
伊予三島	57	13	13	6	5	1	2	5		32	12			4	4
新 居 浜	67	34	23	10	10		2	11	11	28	5			11	5
西条中央	59	18	15	7	6	1	1	7	3	33	8		1	10	12
今治中央	63	27	22	14	10	4	2	6	5	35	1		3	10	3
松 山 市	180	78	61	30	26	4	11	20	17	93	9	9	12	19	1
松山中央	108	42	27	11	8	3	3	13	15	64	2	4	5	10	11
大 洲	28	10	7	3	2	1	2	2	3	18				1	
八幡浜中央	55	18	12	9	9		2	1	6	37		1		8	4
宇和島中央	73	24	16	12	10	2	3	1	8	47	2	1	5	5	8

表 4-13 2003年 年末現在登録者数 - 年末現在総合患者分類コード、性、年齢階級別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲)マル初		(別掲)非定型抗酸菌性	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性						
			喀 痰 塗 抹 陽 性			登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他								
			総 数	初 回 治 療	再治療										
愛媛県 総数	690	264	196	102	86	16	28	66	68	387	39	15	26	78	48
男	438	166	128	68	55	13	20	40	38	248	24	5	8	25	19
女	252	98	68	34	31	3	8	26	30	139	15	10	18	53	29
0-4歳	2	2	2				1	1				5	6		
男												1	2		
女	2	2	2				1	1				4	4		
5-9歳												6	2		
男												2			
女												4	2		
10-14歳	1									1		2	7		
男	1									1		1	2		
女												1	5		
15-19歳	5	1	1					1		2	2		4		
男	2	1	1					1		1			2		
女	3									1	2		2		
20-29歳	22	6	6	2	2			4		14	2	2	7	2	
男	10	3	3					3		7		1	2	2	
女	12	3	3	2	2			1		7	2	1	5		
30-39歳	44	14	10	4	4			6	4	24	6	-	-		
男	24	9	6	3	3			3	3	11	4				
女	20	5	4	1	1			3	1	13	2				
40-49歳	65	23	18	8	7	1	4	6	5	34	8	-	-	1	3
男	41	15	13	7	6	1	3	3	2	21	5			1	1
女	24	8	5	1	1		1	3	3	13	3				2
50-59歳	92	25	21	11	11		4	6	4	58	9	-	-	9	5
男	73	18	14	7	7		2	5	4	48	7			3	2
女	19	7	7	4	4		2	1		10	2			6	3
60-69歳	102	42	32	15	11	4	4	13	10	56	4	-	-	24	9
男	76	32	25	14	10	4	3	8	7	40	4			4	6
女	26	10	7	1	1		1	5	3	16				20	3
70-79歳	187	75	57	30	25	5	9	18	18	108	4	-	-	21	18
男	121	52	40	20	15	5	7	13	12	66	3			9	7
女	66	23	17	10	10		2	5	6	42	1			12	11
80歳以上	170	76	49	32	26	6	6	11	27	90	4	-	-	21	13
男	90	36	26	17	14	3	5	4	10	53	1			6	3
女	80	40	23	15	12	3	1	7	17	37	3			15	10

資 料

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱

第一 目的

感染症の患者発生状況に関する情報（以下「患者情報」という。）及び感染症の病原体に関する情報（以下「病原体情報」という。）を迅速かつ的確に収集し、及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表する感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）を実施することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

第二 対象感染症

事業の対象とする感染症は次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱
(3) 重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る）
(4) 痘そう (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) コレラ (10) 細菌性赤痢 (11) ジフテリア (12) 腸チフス
(13) パラチフス

3 三類感染症

- (14) 腸管出血性大腸菌感染症

4 四類感染症

- (15) E型肝炎 (16) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(17) A型肝炎 (18) エキノコックス症 (19) 黄熱 (20) オウム病 (21) 回帰熱
(22) Q熱 (23) 狂犬病 (24) 高病原性鳥インフルエンザ (25) コクシジオイデス症
(26) サル痘 (27) 腎症候性出血熱 (28) 炭疽 (29) つつが虫病 (30) デング熱
(31) ニパウイルス感染症 (32) 日本紅斑熱 (33) 日本脳炎
(34) ハンタウイルス肺症候群 (35) Bウイルス病 (36) ブルセラ症 (37) 発しんチフス
(38) ボツリヌス症 (39) マラリア (40) 野兔病 (41) ライム病
(42) リッサウイルス感染症 (43) レジオネラ症 (44) レプトスピラ症

5 五類感染症

- (45) アメーバ赤痢 (46) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）
(47) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く） (48) クリプトスポリジウム症
(49) クロイツフェルト・ヤコブ病 (50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(51) 後天性免疫不全症候群 (52) ジアルジア症 (53) 髄膜炎菌性髄膜炎
(54) 先天性風しん症候群 (55) 梅毒 (56) 破傷風
(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症

二 定点把握の対象（五類感染症）

- (59) RSウイルス感染症 (60) 咽頭結膜熱 (61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
(62) 感染性胃腸炎 (63) 水痘 (64) 手足口病 (65) 伝染性紅斑 (66) 突発性発しん
(67) 百日咳 (68) 風しん (69) ヘルパンギーナ (70) 麻しん（成人麻しんを除く）
(71) 流行性耳下腺炎 (72) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）
(73) 急性出血性結膜炎 (74) 流行性角結膜炎 (75) 性器クラミジア感染症
(76) 性器ヘルペスウイルス感染症 (77) 尖圭コンジローマ (78) 淋菌感染症
(79) クラミジア肺炎（オウム病を除く） (80) 細菌性髄膜炎

- (81)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (82)マイコプラズマ肺炎 (83)成人麻しん
(84)無菌性髄膜炎 (85)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(86)薬剤耐性緑膿菌感染症

三 結核

第三 実施主体

実施主体は県とし、愛媛県医師会等関係機関の協力を得て事業を実施する。

第四 実施体制の整備

一 地方感染症情報センター及び基幹地方感染症情報センター

1 地方感染症情報センター

県管轄区域内の患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて医師会等の関係機関に提供するため、地方感染症情報センターを設置する。

地方感染症情報センターは、愛媛県立衛生環境研究所（以下「衛生環境研究所」という。）内に置く。

2 基幹地方感染症情報センター

県域内の全ての患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて地方感染症情報センター、医師会等の関係機関に提供するため、基幹地方感染症情報センターを設置する。

基幹地方感染症情報センターは、衛生環境研究所内に置く。

二 指定届出機関（定点）

県は、定点把握対象の五類感染症について、患者情報を把握するため患者定点を、病原体情報を収集するため病原体定点を選定する。

三 愛媛県感染症対策推進協議協議会

本事業に関する事項については、愛媛県感染症対策推進協議会において協議することとし、愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱第7条の規定に基づく解析評価担当委員（以下「解析評価委員」という。）が解析評価を行う。

第五 事業の実施

一 一類感染症、二類感染症、三類感染症及び四類感染症

1 医師

(1) 医師は、第二の(1)から(7)、(9)、(10)、(12)及び(13)については疑似症患者、患者及び無症状病原体保有者を診断したとき、また、第二の(8)、(11)及び(14)から(44)については患者及び無症状病原体保有者を診断したときは、別記様式1又は別記様式3により、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

(2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式2の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

(1) 医師から届出を受けた保健所は、別記様式4に該当する項目について、直ちに本庁及び地方感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

(2) 保健所は、当該医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式2の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式 2 の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式 2 により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 患者が一類感染症と診断されている場合、集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所からの情報の伝送があり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、国立感染症研究所感染症情報センター内に設置する中央感染症情報センターに伝送する。
- (2) 別記様式 2 をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

二 全数把握対象の五類感染症

1 医師

- (1) 医師は、第二の一の 5 に掲げる全数把握対象の五類感染症について、別に定める報告基準（平成 11 年 3 月 30 日 健医感発第 46 号 厚生省 保健医療局結核感染症課長通知。以下「報告基準」という。）により患者等を診断したときは、別記様式 5 により、7 日以内に最寄りの保健所に届出を行う。
- (2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式 2 の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

- (1) 医師から届出を受けた保健所は、別記様式 6 に該当する項目について、医師が患者を診断してから 7 日以内の可能な限り早い段階で本庁及び地方感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。
- (2) 保健所は、第二の(45)、(47)、(49)、(50)、(51)、(53)、(54)、(56)、(57)又は(58)の患者を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式 2 の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式 2 の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式 2 により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから 7 日以内に、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターに伝送する。
- (2) 別記様式 2 をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

三 定点把握対象の五類感染症

1 定点の選定

(1) 患者定点

県は、第二の二に掲げる定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に患者定点を選定する。患者定点数は、別に定める基準（国の定める感染症発生動向調査事業実施要綱。以下「算定基準」という。）を準用し算定する。

ア 第二の(59)から(71)までに掲げるもの （小児科定点）	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）
イ 第二の(72)に掲げるインフルエンザ （高病原性鳥インフルエンザを除く） （インフルエンザ定点）	上記アで選定した小児科に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
ウ 第二の(73)及び(74)に掲げるもの （眼科定点）	眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）
エ 第二の(75)から(78)までに掲げるもの （STD定点）	産婦人科又は産科若しくは婦人科（産婦人科系） 性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科（泌尿器科・皮膚科系）を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）
オ 第二の(79)から(86)までに掲げるもの （基幹定点）	原則患者を 300 人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）

(2) 病原体定点

県は、病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点として選定された医療機関のうちから病原体定点を選定する。病原体定点数は、算定基準を準用し算定する。

2 調査単位等

(1) 患者情報の調査単位は、前記 1 の(1)のア、イ、ウ及びオ（第二の(81)、(85)及び(86)に関する患者情報を除く）により選定された患者定点にあつては 1 週間（月曜日から日曜日）とし、前記 1 の(1)のエ及びオ（第二の(81)、(85)及び(86)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点にあつては各月とする。

(2) 病原体検査については、効果的・効率的な検体の採取、搬送がなされるよう留意する。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により患者発生状況を把握するとともに、次の様式により、管轄保健所へ報告するものとする。

前記 1 の(1)のアにより選定された小児科定点	別記様式 7
前記 1 の(1)のア及びイにより選定されたインフルエンザ定点	別記様式 8
前記 1 の(1)のウにより選定された眼科定点	別記様式 9
前記 1 の(1)のエにより選定された性感染症定点	別記様式 10
前記 1 の(1)のオにより選定された基幹定点	別記様式 11

イ 前記アの報告は、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に、郵送又は F A X その他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(2) 病原体定点

病原体定点として選定された医療機関は、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領により微生物学的検査のための検体を採取するとともに、別記様式 2 の検査票を

添えて、保健所との連携を図りながら速やかに衛生環境研究所へ送付する。

(3) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別記様式 7 から 11）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の 3 日までに、本庁及び地方感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する。

イ 対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報については、本庁及び地方感染症情報センターへ報告する。なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

(4) 衛生環境研究所

ア 衛生環境研究所は、別記様式 2 の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として保健所を経由して病原体定点に通知するとともに保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。

イ 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。なお、集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

(5) 地方感染症情報センター

ア 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所から情報の伝送があり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターに伝送する。

イ 別記様式 2 をもって衛生環境研究所から送付された病原体情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

四 結核

1 医師

医師は、結核の患者等を診断したときは、2 日以内に、最寄りの保健所に届出を行う。

2 保健所

保健所は、結核予防法の規定による届出等に基づく結核患者等の情報のうち、次の表に掲げる項目を、新たに同法第 24 条第 1 項に規定する結核登録票（以下「登録票」という。）に登録した者（以下「新登録患者」という。）に係るものにあつては翌月の 10 日までにコンピュータ・オンラインシステムにより、12 月 31 日現在において登録票に登録している者（以下「登録者」という。）及び 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に登録票から除外した者（以下「登録除外者」という。）に係るものにあつては翌年の 1 月 20 日までにコンピュータ・オンラインシステム又はフロッピーディスクにより、本庁及び地方感染症情報センターへ伝送又は送付する。

新登録患者	(1) 患者の生年月日、性別及び居住地の市町村名 (2) 登録までの状況 (3) 病状及び治療状況
登録者	(1) 登録者の生年月日、性別及び居住地の市町村名 (2) 登録当時の状況 (3) 現在の病状及び治療状況 (4) 病状等の経過
登録除外者	(1) 登録除外者の生年月日、性別及び居住地の市町村名 (2) 登録時以降の経過の概要 (3) 除外年月日及び除外理由

3 地方感染症情報センター

地方感染症情報センターは、保健所からの結核患者等の情報について、新登録患者に係るものにあつては翌月の 15 日までにコンピュータ・オンラインシステムにより、登録者及び登録除外者に係るものにあつては翌年の 1 月末日までにコンピュータ・オンラインシステム又はフロッピーディスクにより、中央感染症情報センターに伝送又は送付する。

第六 積極的疫学調査

保健所は、一類感染症、二類感染症、三類感染症又は四類感染症が発生した場合若しくは五類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等には、関係者の理解と協力を得ながら、本庁、衛生環境研究所、関係医師会、市町村等関係機関と密接な連携を図り、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握に努める。

第七 地方感染症情報センター等の情報の収集、分析及び提供

- 一 基幹感染症情報センターは、地方感染症情報センターが収集した患者情報、病原体情報並びに全国情報等と併せて、解析委員の意見を聴取し県域全体としての総合的解析評価を行い、その結果を愛媛県感染症情報として、速やかに地方感染症情報センター、医師会、教育委員会その他の関係機関へ提供する。
- 二 地方感染症情報センター及び保健所は、本事業により収集した情報等を、地域医師会、市町村等関係機関へ、適宜適切に提供する。
- 三 情報の提供を行うときは、個人情報の保護に十分留意する。

第八 その他

- 一 県は、効果的かつ円滑な感染症発生動向調査体制を構築するため、松山市と密接な連携を図る。
- 二 本事業に協力を得た医師、解析評価委員に対して予算の範囲内で謝金を支出する。
- 三 この要綱で定めるもののほか、感染症発生動向調査事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。
- 2 愛媛県結核・感染症発生動向調査実施要綱（昭和 62 年 1 月 1 日）は、廃止する。

附 則

この実施要綱の改正は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

別記様式一覧表

別記様式 1	一類感染症、二類感染症及び三類感染症医師届出票（患者）
別記様式 2	一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症検査票（病原体）
別記様式 3	四類感染症医師届出票（患者）
別記様式 4	一類感染症、二類感染症、三類感染症及び四類感染症保健所報告項目（患者）
別記様式 5	五類感染症（全数把握対象）医師届出票（患者）
別記様式 6	五類感染症（全数把握対象）保健所報告項目（患者）
別記様式 7	五類感染症（定点把握対象）小児科患者定点報告票
別記様式 8	五類感染症（定点把握対象）インフルエンザ患者定点報告票
別記様式 9	五類感染症（定点把握対象）眼科患者定点報告票
別記様式10	五類感染症（定点把握対象）性感染症患者定点報告票
別記様式11	五類感染症（定点把握対象）基幹患者定点報告票

別記様式 2

保健所コード 西暦 ID 衛研受付番号 病原体定ポイントコード

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症検査票（病原体）

患者	性別 (男・女)	年齢 (歳ヵ月)
----	-------------	-------------

[主治医等記載欄]		
医療機関等名及び主治医等医師名(記載者)		
検体送付日	年	月 日
診断名		
発病日	年	月 日
検取日	年	月 日
査材料の種類	・ふん便(腸内容物、直腸ぬぐい液)・髄液・尿 ・喀痰・気管吸引液・穿刺液(腹水、胸水、関節液、その他) ・咽頭ぬぐい液(うがい液、鼻汁)・皮膚病巣(水疱内容、痂皮、創瘍) ・結膜ぬぐい液(結膜擦過物、眼脂)・陰部尿道頸管擦過物/分泌物 ・細胞診、生検、剖検材料(臓器) ・血液(全血、血清、血漿、抗凝固剤) ・その他[]	
臨床徴候等	・無症状 ・発熱(最高) ・関節痛、筋肉痛 ・口内炎、上気道炎、下気道炎(肺炎、気管支炎) ・発疹(水疱、丘疹、紅斑、バラしん)、出血傾向 ・リンパ節腫脹、腫脹(部位)、浮腫(部位) ・ショック症状(低血圧、循環不全) ・その他の症状(上記以外の症状や臨床徴候)	
臨 床 事 項	[]	
基礎疾患		
転 帰	経過観察中、軽快、治癒、死亡(原因)	
主治医等から地方衛生研究所への連絡事項		

[保健所等記載欄](主治医記載可)		
発生の状況	・散発 ・集団発生 有の場合(保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、宿舎・寮、病院、老人ホーム、福祉・養護施設、旅館・ホテル、飲食店、事業所、その他[])	
最近の海外渡航歴	国名	・地域流行
ワクチン接種歴	期間	・家族内発生 (無、 有)
[地方衛生研究所記載欄]		
記載者名		
抗体検出方法	(蛍光、IP、ELIZA、CF、HI、PA、中和、イムノプロット、ゲル内沈降、凝集反応、その他)	
検出年月日	年	月 日
病 原 体 検 出	・分離培養 (培養細胞：細胞名 []) 人工培地、発育鶏卵、動物、その他 ・抗原検出等 (電顕、鏡検、蛍光、EIA、凝集反応、その他) ・遺伝子検出 (1.非増幅/ハイブリ、PAGE、その他) 2.増幅[PCR、その他])	
[その他特記事項]		

注1) 主治医記載欄については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。
注2) ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載して下さい。
注3) 二類、三類感染症について医療機関(民間検査所を含む)で病原体を分離した場合は、可能な範囲で地方衛生研究所への分離株の送付をお願いします。

別記様式3

保健所コード						西 暦			I D		

四 類 感 染 症 発 生 届

愛媛県知事

殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日(平成 年 月 日)

医 師 の 氏 名

印

(自署または記名押印のこと)

所属する病院・診療所等施設名

上記施設の住所・電話番号*

(電話

(*所属する施設がない場合は医師の自宅の住所・電話番号を記載すること)

1 患者氏名	2 性 別	3 診断時の年齢
	男 ・ 女	生年月日 明・大・昭・平 年 月 日 歳
4 患者職業	5 患者住所	
		電話()
6 患者所在地		
		電話()
7 保護者氏名	8 保護者連絡先	(7、8は患者が未成年の場合のみ記入)
		電話()

9 病 名 (該当する番号等を で囲むこと)	1 E型肝炎
	2 ウエストナイル熱
	(1) ヌスゲル熱、2) ヌスゲル脳炎)
	3 A型肝炎
	4 エキノコックス症
	(1) 単包条虫、2) 多包条虫)
	5 黄熱
	6 オウム病
	7 回帰熱
	8 Q熱
	9 狂犬病
	10 高病原性鳥インフルエンザ
	11 コクシジオイデス症
	12 サル痘
	13 腎症候性出血熱
	14 炭疽
	15 つつが虫病
	16 デング熱
	(1) デング熱、2) デング出血熱)
	17 ニパウイルス感染症
	18 日本紅斑熱
	19 日本脳炎
	20 ハンタウイルス肺症候群
	21 Bウイルス病
	22 ブルセラ症
	23 発しんチフス
	24 ボツリヌス症
	(1) 食餌性(食中毒)、2) 乳児、 2) 創傷、4) 成人定着、5) 不明)
	25 マラリア
	(1) 三日熱、2) 四日熱、3) 卵形、 4) 熱帯熱、5) 不明)
26 野兔病	
27 ライム病	
28 リッサウイルス感染症	
29 レジオネラ症	
30 レプトスピラ症	

10 診 断 方 法	1) 病 原 検 査 (検体) (方法) (型)	
	2) 血清学的検査 (検体) (方法) (型)	
	3) 臨 床 決 定	
	4) そ の 他 () (該当するもの全てに記載すること)	
11 診 断 時 の 症 状	1) 有 ()	
	2) 無	
12	発 病 年 月 日	平成 年 月 日
13	初 診 年 月 日	平成 年 月 日
14	診 断 (検 索) 年 月 日	平成 年 月 日
15	感染したと推定される年月日	昭和・平成 年 月 日
16	死 亡 年 月 日	平成 年 月 日
17・18 推定される感染地域・感染原因・感染経路		
・最近数年間の主な居住地 1 日本国内 2 その他() 3 不明		
・推定される感染地域 1 日本国内 2 その他() 3 不明		
・病原体や媒介動物等との接触または生息場所での活動 1 あり() 2 その他		
・推定される感染源・感染経路等 1 経口感染(推定される飲食物) 2 媒介動物等からの感染(動物の種類) 3 その他() 4 不明		
・同疾患または同様の症状の者の発症 1 同居者にいる 2 同じ職場や学校等にいる 3 その他() 4 いらない		

この届出は診断後直ちに行ってください

(2、9から11、17・18欄は該当する番号等を で囲み、3、4、12から16欄は年齢・年月日を記入すること。 欄は、死亡者を検索した場合のみ記入すること。)

別記様式 4

一類感染症、二類感染症、三類感染症及び四類感染症保健所報告項目（患者）

一類感染症、二類感染症、三類感染症及び四類感染症につき、保健所が、地方感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する項目は以下のとおりとする。

別記様式 1 及び別記様式 3 のうち、

「 9 病名」

「10 診断方法」

「11 症状」

「12 発病年月日」

「13 初診年月日」

「14 診断（検案）年月日」

「15 感染したと推定される年月日」

「16 死亡年月日」

「17・18 推定される感染地域・感染原因・感染経路」

及び

「 3 診断時の年齢」のうち、患者の「生年月日」

以上

別記様式5 - 1

保健所コード						西 暦			I D		

五 類 感 染 症 発 生 届

(クロイツフェルト・ヤコブ病、後天性免疫不全症候群、先天性風しん症候群を除く)

愛媛県知事

殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日(平成 年 月 日)

医 師 の 氏 名

印

(自署または記名押印のこと)

所属する病院・診療所等施設名

上記施設の住所・電話番号*

(電話

(*所属する施設がない場合は医師の自宅の住所・電話番号を記載すること)

1 性 別	男 ・ 女
2 診断時の年齢	歳

3 病 名 (該当する番号等を で囲むこと)	1 アメーバ赤痢
	2 ウイルス性肝炎
	[1) B型、2) C型、3) D型、 4) その他() 5) 不明]
	3 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)
	[1) 病原体() 2) 病原体不明]
	4 クリプトスポリジウム症
	5 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	6 ジアルジア症
	7 髄膜炎菌性髄膜炎
	8 梅毒
	[1) 早期顕症梅毒(7. 期、1. 期) 2) 晩期顕症梅毒、3) 無症候梅毒 4) 先天梅毒]
9 破傷風	
10 パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
11 パンコマイシン耐性腸球菌感染症	

4 診断方法	1) 病 原 検 査 (検体) (方法) (型)
	2) 血清学的検査 (検体) (方法) (型)
	3) 臨 床 決 定
	4) そ の 他 () (該当するもの全てに記載すること)
5 診断時の症状	1) 有 []
	2) 無
6 発 病 年 月 日	平成 年 月 日
7 初 診 年 月 日	平成 年 月 日
8 診 断 (検 索) 年 月 日	平成 年 月 日
9 感染したと推定される年月日	昭和・平成 年 月 日
10 死 亡 年 月 日	平成 年 月 日
11・12 推定される感染地域・感染原因・感染経路	
・最近数年間の主な居住地 1 日本国内 2 その他() 3 不明 ・推定される感染地域 1 日本国内 2 その他() 3 不明 ・病原体や媒介動物等との接触または生息場所での活動 1 あり() 2 その他 ・推定される感染源・感染経路等 1 経口感染(推定される飲食物) 2 性行為感染 ア: 異性間性的接触 イ: 同性間性的接触 3 静注薬使用 4 母子感染 5 輸血 6 媒介動物等からの感染(動物の種類) 7 その他() 8 不明 ・同疾患または同様の症状の者の発症 1 同居者にいる 2 同じ職場や学校等にいる 3 その他() 4 いらない	

この届出は診断から7日以内に行ってください

(2、9から11、17・18欄は該当する番号等を で囲み、3、4、12から16欄は年齢・年月日を記入すること。 欄は、死亡者を検索した場合のみ記入すること。)

別記様式5 - 2

保健所コード						西 暦			I D		

クロイツフェルト・ヤコブ病発生届

愛媛県知事

殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日(平成 年 月 日)

医師の氏名 _____ 印
(自署または記名押印のこと)

所属する病院・診療所等施設名 _____
上記施設の住所・電話番号* _____ (電話 _____)

(* 所属する施設がない場合は医師の自宅の住所・電話番号を記載すること)

1 性 別	男 ・ 女	
2 診断時の年齢	歳	
3 病名	クロイツフェルト・ヤコブ病 1) 弧発性CJD 2) 家族性CJD 3) 新変異型CJD 4) GSS 5) FFI (ア. 確実 イ. ほぼ確実 ウ. 疑い)	
4 診断方法	1) 病原検査(異常プリオンたん白の検出) 部位 (1) 脳 (2) 扁桃 (3) その他 方法 (1) Western Blot 法 (2) 免疫染色法型 (免疫染色法による) (1) アミロイド斑型 (2) シナプス型 2) プリオンたん白遺伝子検査 (1) コドン() の異常 (2) コドン129の多型 (ア. M/M イ. M/V ウ. V/V) (3) コドン219の多型 (ア. E/E イ. E/K ウ. K/K) (4) その他() 3) 臨床決定 4) その他() (該当するもの全てに記載すること)	
5 診断時の症状	1) 有 (ア. 進行性痴呆 (年 月より) イ. 記憶障害 (年 月より) ウ. 精神・知能障害 (年 月より) エ. 臨床的に頑固な不眠 (年 月より) オ. 視覚異常 (年 月より) カ. 錯感覚、異常感覚 (年 月より) キ. 錐体路症状 (年 月より) ク. 痙性対麻痺 (年 月より) ケ. 錐体外路症状 (年 月より) コ. 筋強剛 (年 月より) サ. 小脳症状 (年 月より) シ. ミオクローヌス (年 月より) ス. 無動性無言状態 (年 月より) セ. 脳波検査でPSDあり (年 月より) ソ. その他() (年 月より) 2) 無	
6 発 病 年 月 日	平成	年 月 日
7 初 診 年 月 日	平成	年 月 日
8 診 断 (検 索) 年 月 日	平成	年 月 日
9 感染したと推定される年月日	昭和・平成	年 月 日
10 死 亡 年 月 日	平成	年 月 日

この届出は診断から7日以内に行ってください

11・12 推定される感染地域・感染原因・感染経路	
・最近数年間の主な居住地 1) 日本国内 2) その他() 3) 不明 ・推定される感染地域 1) 日本国内 2) その他() 3) 不明 ・同疾患または同様の症状の者 1) 家族にいる 2) 同じ職場等にいる 3) その他() 4) いらない	・推定される感染経路等 1) ヒト乾燥硬膜 2) ヒト下垂体由来成長ホルモン製剤 3) 角膜手術 4) 手術等観血的処置 (種類) 5) 輸血等 6) その他() 7) 不明

(1、3から5、11、12欄は該当する番号等を で囲み、2、6から10欄は年齢・年月日を記入すること。欄は、死亡者を検索した場合のみ記入すること。)

別記様式5 - 3

保健所コード

西 暦

I D

後天性免疫不全症候群発生届

(HIV感染症を含む)

愛媛県知事

殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日(平成 年 月 日)

医 師 の 氏 名

印

(自署または記名押印のこと)

所属する病院・診療所等施設名

上記施設の住所・電話番号*

(電話

(*所属する施設がない場合は医師の自宅の住所・電話番号を記載すること)

1 性 別	男 ・ 女	5 診 断 時 の 症 状	1) 有	平成 年 月 日
2 診断時の年齢	歳		2) 無 (無症候性キャリアの場合は、当欄の記載は不要)	
3 病 名	1) 無症候キャリア 2) AIDS 3) その他()	6 発 病 年 月 日	平成 年 月 日	
4-1 診 断 方 法	・抗HIV抗体スクリーニング検査 1)ELISA法 2)PA法 3)IC法 4)その他() ・確認検査 1)Western Blot 法 2)IFA法 3)その他() ・病原検査 1)HIV抗原検査 2)ウイルス分離 3)PCR法 4)その他() ・18か月未満の児の免疫学的所見 () (該当する全てに をすること)	7 初 診 年 月 日	平成 年 月 日	
		8 診 断 (検 索) 年 月 日	平成 年 月 日	
		9 感 染 し た と 推 定 さ れ る 年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
		10 死 亡 年 月 日	平成 年 月 日	

4-2 AIDSと診断した指標疾患(該当する全てに)	1) カンジタ症(食道、気管、気管支、肺) 2) クリプトコッカス症(肺以外) 3) コクシジオイデス症(全身に播種したもの 肺、頸部、肺門リンパ節以外の部位に起こったもの) 4) ヒストプラズマ症(全身に播種したもの 肺、頸部、肺門リンパ節以外の部位に起こったもの) 5) カリニ肺炎 6) トキソプラズマ脳症(生後1か月以後) 7) クリプトスポリジウム症(1か月以上続く下痢を伴ったもの) 8) イソスポラ症(1か月以上続く下痢を伴ったもの) 9) 化膿性細菌感染症(13歳未満で、ヘモフィルス、連鎖球菌等の化膿性細菌により 敗血症 肺炎 髄膜炎 骨関節炎 中耳・皮膚粘膜以外の部位や深在臓器の膿瘍のいずれかが、2年以内に、二つ以上多発あるいは繰り返し起こったもの) 10) サルモネラ菌血症(再発を繰り返すもので、チフス菌によるものを除く) 11) 活動性結核(肺結核又は肺外結核) 12) 非定型抗酸菌症(全身に播種したもの 肺、頸部、肺門リンパ節以外の部位に起こったもの) 13) サイトメガロウイルス感染症(生後1か月以後で、肝、脾、リンパ節以外) 14) 単純ヘルペスウイルス感染症(1か月以上持続する粘膜、皮膚の潰瘍を呈するもの 生後1か月以後で気管支炎、肺炎、食道炎を併発するもの) 15) 進行性多巣性白質脳症 16) カボシ肉腫 17) 原発性脳リンパ腫 18) 非ホジキンリンパ腫(LSG分類により 大細胞型、免疫芽球型 Burkitt 型) 19) 侵襲性子宮頸癌 20) 反復性肺炎 21) リンパ性間質性肺炎/肺リンパ過形成:LIP/PLH complex(13歳未満) 22) HIV脳症(痴呆又は亜急性脳炎) 23) HIV消耗性症候群(全身衰弱又はスリム病)
-----------------------------	---

11・12 推定される感染地域・感染原因・感染経路	
・最近数年間の主な居住地 1) 日本国内 2) その他() 3) 不明 ・推定される感染地域 1) 日本国内 2) その他() 3) 不明 ・同疾患または同様の症状の者 1) 家族にいる 2) その他() 3) 不明	・推定される感染経路等 1) 性行為感染 ア.異性間性的接触 イ.同性間性的接触 2) 静注薬物使用 3) 母子感染 4) 輸血 5) その他() 6) 不明

この届出は診断から7日以内に行ってください

(1、3から5、11、12欄は該当する番号等を で囲み、2、6から10欄は年齢・年月日を記入すること。欄は、死亡者を検索した場合のみ記入すること。)

別記様式5 - 4

保健所コード	西 暦	I D
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

先天性風しん症候群発生届

愛媛県知事

殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日(平成 年 月 日)

医師の氏名 _____ 印

(自署または記名押印のこと)

所属する病院・診療所等施設名 _____

上記施設の住所・電話番号* _____ (電話 _____)

(*所属する施設がない場合は医師の自宅の住所・電話番号を記載すること)

1 性別	男 ・ 女	5 診断時の症状	1) 有 2) 無
2 診断時の年齢	歳		
3 病名	先天性風しん症候群	6 発病年月日	平成 年 月 日
4 診断方法	1) 病原検査 (検体) (方法) 2) 血清学的検査 (検体) (方法) 3) 臨床決定 4) その他 () (該当するもの全てに記載すること)		
		8 診断(検索)年月日	平成 年 月 日
		9 感染したと推定される年月日	昭和・平成 年 月 日
		10 死亡年月日	平成 年 月 日

11・12 推定される感染地域・感染原因・感染経路	
・最近数年間の主な居住地 1) 日本国内 2) その他 () 3) 不明 ・推定される感染地域 1) 日本国内 2) その他 () 3) 不明	・母親の妊娠中の風しん罹患歴 1) あり 2) なし ・母親の風しん抗体価と測定時期 ・母親の風しん予防接種歴 1) あり 2) なし

この届出は診断から7日以内に行ってください

(1、3から5、11、12欄は該当する番号等を で囲み、2、6から10欄は年齢・年月日を記入すること。欄は、死亡者を検索した場合のみ記入すること。)

別記様式 6

五類感染症（全数把握対象）保健所報告項目（患者）

五類感染症のうち全数把握対象のものにつき、保健所が、地方感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する項目は以下のとおりとする。

別記様式 5 のうち、すべての項目

以上

別記様式7

感染症発生動向調査(小児科定点)

調査期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (週報)

西暦 年 第 週 保健所コード 定点コード

年齢		～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳以上	合計
疾患名	R S ウイルス感染症	男														
		女														
咽頭結膜熱		男														
		女														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		男														
		女														
感染性胃腸炎		男														
		女														
水痘		男														
		女														
手足口病		男														
		女														
伝染性紅斑		男														
		女														
突発性発疹		男														
		女														
百日咳		男														
		女														
風しん		男														
		女														
ヘルパンギーナ		男														
		女														
麻疹(成人麻疹を除く)		男														
		女														
流行性耳下腺炎		男														
		女														

別記様式 8

感染症発生動向調査(インフルエンザ定点)

調査期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (週報)

西暦 年 第 週 保健所コード 定点コード

疾患名	年齢		～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上	合計
	男	女																					
インフルエンザ (高病原性鳥インフル エンザを除く)																							

別記様式 9

感染症発生動向調査(眼科定点)

調査期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (週報)

西暦 年 第 週

保健所コード

定点コード

疾患名	年齢	～6ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	合計
急性出血性結膜炎	男																			
	女																			
流行性角結膜炎	男																			
	女																			

別記様式10

感染症発生動向調査(STD定点)

調査期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (月報)

西暦 年 月 日 保健所コード 定点コード

疾患名	年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
性器クラミジア感染症	男																	
	女																	
性器ヘルペスウイルス感染症	男																	
	女																	
尖圭コンジローマ	男																	
	女																	
淋菌感染症	男																	
	女																	

愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱

(設 置)

第1条 愛媛県における感染症の発生動向の把握、感染拡大防止対策等の一元化を図り、健康危機管理に即した迅速で実践的な体制を構築するとともに、予防接種業務の円滑な推進及び知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に資することを目的として、愛媛県感染症対策推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(任 務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 感染症発生の防止の施策に関する事項
- (2) 医療機関の確保、医療機関の連絡体制に関する事項
- (3) 感染症及び予防接種に関する知識の普及啓発に関する事項
- (4) 感染症患者の人権への配慮等に関する事項
- (5) 予防接種法(昭和23年法律第68号)結核予防法(昭和26年法律第96号)に基づき、知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に関する事項
- (6) 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成13年1月1日制定)に基づく感染症発生動向調査に関する事項

(組 織)

第3条 協議会は、委員16人以内で組織する。

(委 員)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社団法人愛媛県医師会の会員
- (2) 社団法人愛媛県獣医師会の会員
- (3) 感染症発生動向調査の専門家
- (4) 感染症対策の専門家
- (5) 第二種感染症指定医療機関の医師
- (6) 愛媛県予防接種センタ - の医師
- (7) 学識経験者
- (8) 感染症対策関係の行政担当者

2 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任させることができる。

(会 長)

第5条 協議会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は会長が指名した者をもって充てる。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6条 協議会は、会長が必要に応じ招集し会長が議長となる。

(解析評価担当委員)

第7条 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成13年1月1日制定)に規定する感染症発生動向調査にかかる情報の解析評価を担当する解析評価担当委員をおく。

2 解析評価担当委員は、会長が協議会の委員のうちから指名する。

(関係者の出席)

第8条 会長が必要と認めた時は、協議会の会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、保健福祉部健康衛生局健康増進課において処理する。

(雑則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が、協議会に諮って定める。

附 則

この要領は、平成15年8月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成16年1月13日から施行する。

愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領

第一 趣旨

感染症の病原体に関する情報は、患者への良質かつ適切な医療の提供のために不可欠であり、かつ、感染症の発生の予防及びまん延の防止のために極めて重要な意義を有している。このことから、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領を定め、病原体の検査情報を収集するものとする。

第二 病原体検査の対象感染症

愛媛県感染症発生動向調査事業において病原体検査の対象とする感染症は、次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱
- (3) 重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る）
- (4) 痘そう (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) コレラ (10) 細菌性赤痢 (11) ジフテリア (12) 腸チフス
- (13) パラチフス

3 三類感染症

- (14) 腸管出血性大腸菌感染症

4 四類感染症

- (15) E型肝炎 (16) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
- (18) エキノコックス症 (19) 黄熱 (20) オウム病 (21) 回歸熱 (22) Q熱 (23) 狂犬病
- (24) 高病原性鳥インフルエンザ (25) コクシジオイデス症 (26) サル痘
- (27) 腎症候性出血熱 (28) 炭疽 (29) つつが虫病 (30) デング熱
- (31) ニパウイルス感染症 (32) 日本紅斑熱 (33) 日本脳炎
- (34) ハンタウイルス肺症候群 (35) Bウイルス病 (36) ブルセラ症 (37) 発しんチフス
- (38) ボツリヌス症 (40) 野兎病 (41) ライム病 (42) リッサウイルス感染症
- (43) レジオネラ症 (44) レプトスピラ症

5 五類感染症

- (45) アメーバ赤痢 (47) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）
- (49) クロイツフェルト・ヤコブ病 (50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
- (51) 後天性免疫不全症候群 (53) 髄膜炎菌性髄膜炎 (54) 先天性風しん症候群
- (56) 破傷風 (57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症

二 定点把握対象の五類感染症（病原体定点別）

1 小児科病原体定点

- (60) 咽頭結膜熱 (61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (62) 感染性胃腸炎
- (64) 手足口病 (67) 百日咳 (69) ヘルパンギーナ (70) 麻しん（成人麻しんを除く）
- (71) 流行性耳下腺炎

2 インフルエンザ病原体定点（内科病原体定点及び小児科病原体定点）

- (72) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

3 眼科病原体定点

- (73) 急性出血性結膜炎 (74) 流行性角結膜炎

4 基幹病原体定点

(80)細菌性髄膜炎 (83)成人麻しん (84)無菌性髄膜炎

第三 病原体別検査実施機関

一 病原体別検査実施機関の分担

病原体によっては、施設面又は技術的に衛生環境研究所又は保健所で検査の実施が困難な場合があるため、国立感染症研究所、衛生環境研究所及び保健所で病原体検査を分担する。検査実施機関別の検査対象感染症は、別表1のとおりとする。

二 医療機関・医師

第二の一に掲げる検査対象感染症の患者を診断した医師は、保健所から病原体検査のための検体提供の依頼を受けた場合にあっては、可能な範囲において検体採取に協力するものとする。採取された検体は、別記様式2（愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱第五の一の1の(2)に定める様式をいう。以下同じ。）の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

三 病原体定点に選定された医療機関

第二の二に掲げる病原体定点の検査対象感染症の患者を診断した医師は、概ね第四に示した検体数について、第五の別表2に掲げる検査材料を採取する。採取された検体は、別記様式2の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

四 保健所

保健所は、医療機関における検体の採取や搬送に協力し、第二の一に掲げる検査対象感染症のうち(9)、(10)、(12)、(13)及び(14)の検体の提供を受けた場合は、可能な範囲において検査を実施し、その結果を診断した医師に通知する。その他の検体の提供を受けた場合は、別記様式2の検査票を添えて、検体を衛生環境研究所へ搬送する。

五 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体と別記様式2の検査票が搬入された場合は、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに本庁及び地方感染症情報センターに通知する。
- 2 衛生環境研究所において、検査の実施が困難な検体については、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

六 地方感染症情報センター

- 1 地方感染症情報センターは、医療機関、保健所、衛生環境研究所等から得た病原体検査情報を、感染症検査情報オンラインシステムにより中央感染症情報センターへ送付する。
- 2 地方感染症情報センターは、病原体検査情報を患者発生動向調査等の関連情報とともに解析し、医療機関等関係機関へ還元する。

第四 定点把握の五類感染症の病原体検査検体数

定点把握の五類感染症の病原体検査検体数は、病原体定点の種別に応じて、年間1定点当たり概ね次のとおりとする。

一 小児科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね10件以内の検体を採取する。

10検体×8検査対象感染症=80件

二 インフルエンザ病原体定点

概ね月当たり10件以内で、インフルエンザ流行中の適当な時期に採取する。

10検体×3月=30件

三 眼科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を確保する。

20 検体 × 2 検査対象感染症 = 40 件

四 基幹病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね 20 件以内の検体を採取する。

20 検体 × 3 検査対象感染症 = 60 件

第五 採取すべき検査材料種別

病原体検査のために採取すべき検査材料は、別表 2 のとおりとする。

第六 病原体検査検体の採取、保存、輸送等

一 細菌感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア 抗生物質投与前の糞便の一部を滅菌綿棒で取り、輸送用培地（キャリーブリア培地等）の寒天部に深く差し込み密栓する。止むを得ない場合は、直腸スワブを採取し、前項と同様輸送用培地に綿棒を差し込み密栓する。

イ 検体採取後は、室温で保存し、速やかに検査に供する。遅くとも 24 時間以内に分離培養するのが望ましい。

(2) 鼻咽頭拭液

ア 滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、輸送用培地（キャリーブリア培地等）中に綿棒を深く差し込み、直ちにキャップを確実に閉める。

イ 検体採取後は、室温で保存し、24 時間以内に分離培養するのが望ましい。

(3) 脊髄液、血液

ア 髄液は、1 ～ 5 ml を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

イ 血液は、2 ～ 5 ml を無菌的に採取し、直ちにカルチャーボトルに接種し、常温で輸送する。

2 保存及び輸送方法

(1) 検査材料は、容器から内容物が漏れないようにビニールテープ等で密栓する。所定の搬送用ボックスに入れ、できるだけ速やかに室温で搬送する。

(2) 検体は、冷凍での保存・搬送はしてはならない。

(3) 検査材料は、必要事項を記入した別記様式 2 の検査票と併せて検査実施機関に送付する。

二 ウイルス感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。

イ ウイルス分離培養検査用は糞便 2 g（2 ml）を採取するか、又は滅菌綿棒で少量（0.1-0.2 g）をウイルス分離用保存液中に取り、よく攪拌後綿棒を取り除いて密栓する。

ウ 下痢症ウイルス検出用は、母指頭大（約 5 g）以上の排泄便を採取し密栓する。

(2) 鼻咽頭拭液

滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、ウイルス分離用保存液中でよく攪拌し、綿球部をよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(3) 咽頭うがい液

滅菌生理食塩水 8 ～ 10 ml を用い咽頭の奥でよくうがいをさせ、清浄なコップ等に吐き出されたうがい液を 5 ml のウイルス分離用保存液又は滅菌ブイヨン液に等量加え密

栓する。

(4) 髄液

1 ~ 5 m l を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き刺して内容液を吸引し、ウイルス分離用保存液に入れ密栓する。

(6) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒をウイルス分離用保存液中でよく振とうして擦過物を浮遊させた後、綿球部を管壁でよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(7) 血液、血清

ウイルス分離用の血液は、抗凝固剤(クエン酸又はEDTA)入り採血管に5 ~ 10m l を採取し、室温でできるだけ速やかに検査機関に搬送する。

血清免疫学的診断用の場合は、凝固剤入り採血管に3 ~ 5 m l を採血する。30 分程度静置後 3000rpm で遠心分離し、血清を滅菌セラムチューブ等に採取し、搬送するまで冷凍庫(- 25 以下)に保存する。

血清免疫学的診断には、急性期(発病3日以内)と回復期(発病後2 ~ 3週間後)のペア血清が必要なことが多い。

2 保存及び搬送方法

(1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。

(2) 検体採取当日又は翌日に検査が可能な場合は、氷冷して保存・搬送する。

(3) 2日以上保存する場合は、密封しドライアイスアセトン又は液体窒素で急速凍結した後、- 25 以下(できれば- 70 以下が望ましい)で冷凍保存する。

(4) 冷凍して搬送する場合は、断熱性の搬送用ボックスに入れ、ドライアイス又は寒剤(例: 氷 75% + 食塩 25%)を使用し、搬送中に融解しないようにする。

(5) 保存又は搬送にドライアイスを使用する場合は、CO₂ガスが容器に入り、pH が低下するのを防ぐため、検体容器をビニールテープでシールして密封する。

第七 その他

一 県は、県内の病原体に関する情報を統一的に収集し、分析し、及び公表する体制を構築するため、松山市と緊密な連携を図る。

二 この要領に定めるもののほか、病原体検査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

別表1 検査実施機関別検査対象感染症一覧表

検査実施機関	検査対象感染症				全数把握対象	定点把握対象
	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症		
国立感染症研究所	(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (4) 痘そう (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱			(18) エキノコックス症 (19) 黄熱 (20) オウム病 (21) 回帰熱 (23) 狂犬病 (25) コクシジオイデス症 (26) サル痘 (27) 腎症候性出血熱 (30) デング熱 (31) ニパウイルス感染症 (34) ハンタウイルス肺症候群 (35) Bウイルス病 (36) ブルセラ病 (37) 発しんチフス (40) 野兔病 (41) ライム病 (42) リッサウイルス感染症 (44) レプトスピラ症	(49) クロイツツフェルト・ヤコブ病 (54) 先天性風しん症候群 (57) ハンコマイシン耐性腸球菌感染症 (58) ハンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	五類感染症
	(3) 重症急性呼吸器症候群（病原体がSARS-CoV-2であるものに限る）	(8) 急性灰白髄炎 (11) ジフテリア		(15) E型肝炎 (16) ウエストナイル熱（ウエストナイル熱を含む） (22) Q熱 (24) 高病原性インフルエンザ (28) 炭疽 (29) つつが虫病 (32) 日本紅斑熱 (33) 日本脳炎 (38) ボンリヌス症 (43) レジオネラ症	(45) アメーバ赤痢 (47) 急性脳炎（ウエストナイル熱及び日本脳炎を除く） (50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (53) 髄膜炎菌性髄膜炎 (56) 破傷風	(60) 咽頭結核熱 (61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (62) 感染症胃腸炎 (64) 手足口病 (67) 百日咳 (69) ヘルペシギーナ (70) 麻しん（成人麻しんを除く） (71) 流行性耳下腺炎 (72) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く） (73) 急性出血性結膜炎 (74) 流行性角結膜炎 (80) 細菌性髄膜炎 (83) 成人麻しん (84) 無菌性髄膜炎
中央保健所		(9) コレラ (10) 細菌性赤痢 (12) 腸チフス (13) パラチフス	(14) 腸管出血性大腸菌感染症		(51) 後天性免疫不全症候群	

別表2 感染症別の採取材料一覧表

	検査対象感染症名	病原体	危険度	採取検査材料								検査方法				検査担当機関
				血液・血清	咽頭拭液	糞便	髄液	結膜拭液	尿	水疱内容	剖検生検材料 / その他	培養法	抗原検出法	抗体検出法	遺伝子検出	
3	重症急性呼吸器症候群	V	L3								肺					衛環研
8	急性灰白髄炎	V	L2	S												衛環研
9	コレラ	B	L2													保健所
10	細菌性赤痢	B	L2													保健所
11	ジフテリア	B	L2	S												衛環研
12	腸チフス	B	L3													保健所
13	パラチフス	B	L3													保健所
14	腸管出血性大腸菌感染症	B	L2													保健所
15	E型肝炎		L2	S												衛環研
16	ウエストナイル熱		L3	S							脳					衛環研
18	エキノコックス症	条虫	L1	S							手術材料					感染研
19	黄熱	V	L3								肝臓					感染研
20	オウム病	クラミジア	L2								痰、気管吸引液					感染研
21	回帰熱	スピロヘータ	L3													感染研
22	Q熱	リケッチア	L3													衛環研
23	狂犬病	V	L3								脳、気管吸引液					感染研
24	高病原性鳥インフルエンザ	V	L3	S							肺、気管吸引液					衛環研
25	コクシジオイデス症	真菌	L3								痰、膿、肺					感染研
26	サル痘	V L3 扱い	L2	S												感染研
27	腎症候性出血熱	V	L3													感染研
28	炭疽	B	L3								痰、腹水、胸水					衛環研
29	つつが虫病	リケッチア	L3													衛環研
30	デング熱	V	L2													感染研
31	ニバウイルス感染症	V	L4	S												感染研
32	日本紅斑熱	リケッチア	L3													衛環研
33	日本脳炎	V	L2								脳					衛環研
34	ハンタウイルス肺症候群	V	L3													感染研
35	Bウイルス病	V	L3	S							皮膚病巣					感染研
36	ブルセラ病	B	L3													感染研
37	発しんチフス	リケッチア	L3								動物臓器					感染研
38	ボツリヌス症	B	L2	S							摂取食品					衛環研
40	野兔病	B	L3													感染研
41	ライム病	スピロヘータ	L3								皮膚病巣					感染研
42	リッサウイルス感染症	V	L3								脳					感染研
43	レジオネラ症	B	L2	S							痰、気管吸引液					衛環研
44	レプトスピラ症	スピロヘータ	L2													感染研
45	アメーバ赤痢	原虫	L2	S							肝臓、腸、肝					衛環研
47	急性脳炎	V、B	-													衛環研
49	クロイツフェルト・ヤコブ病	プリオン	-								膿、扁桃、脾臓等					感染研
50	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	B	L2								皮膚、腹水、胸水					衛環研
51	後天性免疫不全症候群	V	L3													保健所
53	髄膜炎菌性髄膜炎	B	L2													衛環研
54	先天性風しん症候群	V	L2								白内障レンズ					感染研
56	破傷風	B	L2	S							皮膚病巣					衛環研
57	バンコク耐性ブドウ球菌感染症		L2													感染研
58	バンコク耐性腸球菌感染症		L2													感染研
60	咽頭結膜熱	V	L2								痰、気管吸引液					衛環研
61	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	B	L2													衛環研
62	感染症胃腸炎	V、B	L2	S												衛環研
64	手足口病	V	L2	S												衛環研
67	百日咳	B	L2	S							痰、鼻咽頭分泌物					衛環研
69	ヘルパンギーナ	V	L2	S												衛環研
70	麻疹	V	L2								脳(SSPE)					衛環研
71	流行性耳下腺炎	V	L2	S												衛環研
72	インフルエンザ	V	L2	S							肺、脳					衛環研
73	急性出血性結膜炎	V	L2	S												衛環研
74	流行性角結膜炎	V	L2	S												衛環研
80	細菌菌性髄膜炎	B	L2													衛環研
83	成人麻疹	V	L2													衛環研
84	無菌性髄膜炎	V	L2	S												衛環研

(注) 病原体: B...細菌、V...ウイルス

血液・血清: S...血清、...全血液

検査担当機関: 感染研...国立感染症研究所、衛環研...衛生環境研究所、保健所...中央保健所

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書
平成 15 年(2003 年)

平成 16 年 8 月発行

発 行 愛媛県感染症情報センター
(愛媛県立衛生環境研究所)
愛媛県松山市三番町 8 丁目 234 番地
電話(089)931-8757
